

令和元年版

消 防 年 報

筑紫野太宰府消防組合消防本部

は じ め に

この年報は、令和元年中及び令和元年（平成31年）度中における筑紫野市・太宰府市の消防現勢と業務概要、各種統計を今後の消防行政の基本資料とするために収録したものです。消防防災関係はもとより、広くあらゆる方面でご活用いただければ幸いです。

なお、この年報中「年」とあるのは、歴年（1月～12月）を表し、「年度」とあるのは、会計年度（4月～翌年3月）で「〇年〇月〇日現在」とあるのは、調査年月日を表しています。

令和2年4月

筑紫野太宰府消防組合消防本部

目 次

総 括 編

| | |
|----------------------|----|
| 1. 筑紫野太宰府消防組合の概要 | 1 |
| 位置・地形及び気象 | 1 |
| 2. 筑紫野太宰府消防組合の沿革 | 3 |
| 組織及び人員 | 3 |
| 消防行政 | 6 |
| 庁 舎 | 6 |
| 機械及び車両 | 8 |
| 3. 筑紫野太宰府消防組合消防機構 | 13 |
| 4. 消防本部及び署所の所在地 | 16 |
| 5. 消防本部・署事務分掌 | 17 |
| 6. 筑紫野太宰府消防組合消防機関配置図 | 21 |

総 務 編

庶 務

| | |
|----------------|----|
| 1. 歴代消防長 | 22 |
| 2. 職員の階級別現員数 | 22 |
| 3. 職員年齢 | 22 |
| 4. 職員の勤続年数 | 22 |
| 5. 職員の配置状況 | 23 |
| 6. 学校入校研修実施状況 | 24 |
| 7. 職員の任用、退職の状況 | 24 |

会 計

| | |
|---------------------|----|
| 1. 消防組合一般会計決算額(見込み) | 25 |
|---------------------|----|

消防団編

筑紫野市

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 歴代消防団長 | 26 |
| 2. 消防団員の階級別定員数(条例定員数) | 26 |
| 3. 消防団員階級別実員数 | 26 |
| 4. 消防団員年齢及び勤続年数 | 26 |
| 5. 消防団機械台数 | 27 |
| 6. 消防団機械配置状況 | 27 |
| 7. 消防団機械の車齢 | 27 |
| 8. 消防団現有消防自動車 | 27 |
| 9. 消防団員報酬及び諸手当 | 28 |
| 10. 火災(捜索)出動台数及び人員 | 28 |

太宰府市

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 歴代消防団長 | 29 |
| 2. 消防団員の階級別定員数(条例定員数) | 29 |
| 3. 消防団員階級別実員数 | 29 |
| 4. 消防団員年齢及び勤続年数 | 29 |

| | |
|----------------------------|----|
| 5. 消防団機械台数 | 30 |
| 6. 消防団機械配置状況 | 30 |
| 7. 消防団機械の車齢 | 30 |
| 8. 消防団現有消防自動車 | 30 |
| 9. 消防団員報酬及び諸手当 | 31 |
| 10. 火災（捜索）出動台数及び人員 | 31 |
| 予 防 編 | |
| 1. 予防業務の概要 | 32 |
| 2. 防火対象物一覧表 | 33 |
| 3. 防火対象物別・月別建築同意件数 | 34 |
| 4. 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届受付状況 | 35 |
| 5. 中高層建築物の現況 | 36 |
| 6. 防火クラブの現況 | 37 |
| 7. 防火思想の普及 | 38 |
| 8. 避難訓練実施状況 | 38 |
| 9-1. 甲種防火管理新規講習受講者数 | 38 |
| 9-2. 甲種防火管理再講習受講者数 | 38 |
| 9-3. 乙種防火管理講習受講者数 | 38 |
| 10. 各種届出事務取扱状況 | 39 |
| 11. 危険物施設数 | 40 |
| 12. 危険物施設区分比 | 40 |
| 13. 過去5年間の危険物施設推移状況 | 40 |
| 14. 危険物施設別の貯蔵取扱量 | 41 |
| 15. 危険物施設の許認可・届出状況 | 41 |
| 16. 危険物施設の手数料収入 | 42 |
| 警 防 編 | |
| 1. 警防業務の概要 | 43 |
| 2. 消防本部・署所別配置車両 | 44 |
| 3. 車両出動状況 | 45 |
| 4. 救助器具及び消防用資機材現有状況 | 46 |
| 5. 水利現況 | 48 |
| 6. 月別気象状況（太宰府消防署調べ） | 48 |
| 7. 応援協定 | 49 |
| 火災統計 | |
| 1. 火災の現況 | 50 |
| 2. 過去3年間の火災概要 | 51 |
| 3. 両市における火災概要 | 52 |
| 4. 覚知別火災概要 | 53 |
| 5. 月・日別火災発生件数 | 54 |
| 6. 月・曜日別火災発生概況 | 55 |
| 7. 出火原因別火災発生概況 | 57 |

救急統計

| | |
|--------------------|----|
| 1. 救急業務の現況 | 59 |
| 2. 救急概要 | 60 |
| 3. 月別救急活動状況 | 61 |
| 4. 曜日別救急活動状況 | 61 |
| 5. 時間別出場状況 | 62 |
| 6. 時間別搬送人員状況 | 62 |
| 7. 事故種別医療機関別搬送人員状況 | 63 |
| 8. 救急隊員の行った応急処置 | 64 |

救助統計

| | |
|---------------------|----|
| 1. 救助業務の現況 | 65 |
| 2. 事故種別救助活動状況 | 66 |
| 3. 事故種別・発生場所別出動状況 | 66 |
| 4. 事故種別・発生場所別救助活動状況 | 67 |
| 5. 事故種別・出動人員・活動人員状況 | 67 |

通信統計

| | |
|---------------------|----|
| 1. 通信業務の現況 | 68 |
| 2. 消防緊急通信指令システム系統図 | 69 |
| 3. 無線施設等配置状況 | 70 |
| 4. 119番電話受信状況 | 70 |
| 5. 回線別119番電話受信状況 | 70 |
| 6. 119番電話受信件数の推移 | 70 |
| 7. 回線別119番電話受信件数の推移 | 70 |
| 8. 119番電話月別受信状況 | 71 |
| 9. 口頭による心肺蘇生法指導状況 | 71 |

総 括 編

1. 筑紫野太宰府消防組合の概要

位置・地形及び気象

当消防組合は、筑紫野市及び太宰府市の2市により構成され、福岡県の中央部やや西よりに位置しています。

地形的には、北東側は、三郡山系を経て糟屋郡・飯塚市へ、西側は、背振山系を経て佐賀県に接しており、北西側は、大野城市・春日市を経て政令指定都市福岡市に通じ、南側は、小郡市を経て商工業都市久留米市に通じています。

管轄内は、東西15.6km、南北14.1km、総面積117.33km²で両市の中心部は市街地が密集し、西に二日市温泉や九州で最古の寺といわれている武蔵寺、北に学問の神様として有名な太宰府天満宮や古代の西海道(九州地方)を治めた地方最大の役所・大宰府跡があり、また歴史的遺産が豊富な太宰府市に、九州国立博物館が平成16年4月に完成し、平成17年10月から一般公開され、地域はもとより広く九州への文化的影響は多大なものになっています。

交通体系は、JR鹿児島本線・筑豊本線、西鉄天神大牟田線・太宰府線、国道3号線・200号線、九州自動車道筑紫野インターチェンジ、更に福岡都市圏の南側である太宰府インターチェンジと福岡都市高速道路が直結され、管内と福岡市の都心との交通網が整備されるなど、九州の交通の要衝となっています。また、両市は福岡都市圏としての地理的条件ともあいまって、近年丘陵地の土地開発や流通拠点都市として飛躍的に発展するとともに、恵まれた自然環境を背景とした「自然と街との共生都市 ひかり輝くふるさと ちくしの」及び「歴史とみどり豊かな文化のまち」の都市づくりを目指しています。

気候は比較的温暖であり昨年の平均気象は、気温17.3℃ 湿度81.0% 風速1.2m/s 年間総雨量1,760.5mmとなっています。



面積・人口及び世帯数

(令和元年12月31日現在)

| 市別 | 項目 | 人口 (人) | 世帯数 (世帯) | 面積 (km ²) |
|------|----|-----------|-------------|--------------------------|
| 筑紫野市 | | 104,046 | 45,128 | 87.73 |
| 太宰府市 | | 71,943 | 31,924 | 29.60 |
| 合計 | | 175,989 | 77,052 | 117.33 |

2. 筑紫野太宰府消防組合の沿革

組織及び人員

| | | |
|-------------|------------|---|
| 昭和40年 4月 1日 | 政令指定 | 筑紫野町に対して、消防組織法第10条に基づく、消防本部設置の政令指定を受ける。 |
| 昭和41年10月 1日 | 消防本部の設置 | 筑紫野町条例制定により、筑紫野町消防本部及び消防署の位置、消防長以下22人の定員をもって発足する。 |
| 昭和42年 4月 1日 | 3人採用 | 定数条例を改正し3人増員、総員25人となる。 |
| 昭和43年 4月 1日 | 3人採用 | 定数条例を改正し3人増員、総員28人となる。 |
| 昭和44年 4月 1日 | 3人採用 | 定数条例を改正し3人増員、総員31人となる。 |
| 昭和44年11月 4日 | 消防組合設置許可申請 | 筑紫野町太宰府町消防組合の設立の件を県知事あて申請する。 |
| 昭和44年11月18日 | 消防組合設置許可 | 消防組合の設置許可を県知事より受ける。 |
| 昭和45年 4月 1日 | 消防組合発足 | 第1回消防組合議会を開催し、消防組合消防本部及び消防署の組織機構を決定する。(筑紫野町太宰府町消防組合)2課、4係、1署、1分署。定員46人で業務を開始する。(筑紫野町消防本部からの採用31人、新規採用15人) |
| 昭和46年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員50人となる。 |
| 昭和47年 4月 1日 | 消防組合名称変更 | 筑紫野町の市制施行により消防組合の名称を筑紫野太宰府消防組合と改める。警防課に救急係を設置。2課、5係、1署、1分署となる。 |
| | 7人採用 | 定数条例を改正し7人増員、総員57人となる。 |
| 昭和48年 4月 1日 | 1人採用 | 定数条例を改正し1人増員、総員58人となる。 |
| 昭和48年 7月 1日 | 1人採用 | 定数条例を改正し1人増員、総員59人となる。 |
| 昭和49年 4月 1日 | 3人採用 | 定数条例を改正し3人増員、総員62人となる。 |
| | 機構改革 | 予防課設置、3課、5係、1署、1分署となる。 |
| 昭和50年 4月 1日 | 5人採用 | 定数条例を改正し5人増員、総員67人となる。 |
| 昭和51年 4月 1日 | 2人採用 | 定数条例を改正し2人増員、総員69人となる。 |
| 昭和52年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員73人となる。 |
| 昭和53年 4月 1日 | | 筑紫南消防署を筑紫野消防署に名称変更するとともに太宰府分署を太宰府消防署へ昇格させる。 |
| | 消防本部機構改革 | 3課、6係、2署となる。 |
| | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員77人となる。 |
| 昭和54年10月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員81人となる。 |
| 昭和55年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員85人となる。 |
| 昭和56年 4月 1日 | 2人採用 | 定数条例を改正し2人増員、総員87人となる。 |
| 昭和57年 4月 1日 | 機構改革 | 指令室に2係設置。3課、1室、8係、2署となる。 |
| 昭和59年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 昭和60年 4月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |

| | | |
|-------------|-------|--|
| 昭和61年 1月15日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 昭和61年 4月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 昭和62年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 昭和63年 3月14日 | 1人退職 | 死亡退職 |
| 昭和63年 4月 1日 | 4人採用 | 2人欠員補充 定数条例を改正し2人増員、総員89人となる。 |
| 昭和63年 9月 1日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 昭和63年10月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成元年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成元年 4月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成 2年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成 2年 4月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成 2年12月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成 3年 4月 2日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成 4年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員93人となる。 |
| 平成 5年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員97人となる。 消防本部機構改革 指令課設置4課、8係、2署となる。 |
| 平成 6年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員101人となる。 |
| 平成 7年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成 7年 4月 1日 | 3人採用 | 1人欠員補充 定数条例を改正し2人増員、総員103人となる。 |
| 平成 8年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員107人となる。 |
| 平成 8年12月 1日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成 9年 1月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成 9年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成 9年 4月 1日 | 11人採用 | 定数条例を改正し10人増員、欠員補充1人。総員117人となる。 |
| 平成10年 3月20日 | 出張所開設 | 筑紫野消防署南出張所設置に伴い、運用を開始する。 |
| 平成10年 4月 1日 | 4人採用 | 定数条例を改正し4人増員、総員121人となる。 |
| 平成12年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成12年12月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成13年 3月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成13年 4月 1日 | 3人採用 | 欠員補充 |
| 平成14年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職 |
| 平成14年 4月 1日 | 9人採用 | 定数条例を改正し8人増員、欠員補充1人。総員129人となる。 |
| 平成15年 3月31日 | 6人退職 | 定年退職 |
| 平成15年 4月 1日 | 10人採用 | 定数条例を改正し4人増員、欠員補充6人。総員133人となる。 |
| 平成16年 3月 1日 | 出張所開設 | 太宰府消防署東出張所設置に伴い、運用を開始する。 |
| 平成16年 3月31日 | 5人退職 | 定年退職4人、勸奨退職1人 |
| 平成16年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 |

| | | |
|-------------|-------|---|
| 平成17年 3月31日 | 1人退職 | 勸奨退職 |
| 平成17年 4月 1日 | 3人採用 | 定数条例を改正し2人増員、欠員補充1人。総員135人となる。 |
| 平成18年 3月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成18年 4月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成18年 7月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成18年10月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成19年 3月31日 | 5人退職 | 定年退職3人、勸奨退職2人 |
| 平成19年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 定数条例を改正し3人増員、定数138人となる。 (平成23年3月31日までの間は、6人を加えた数) |
| 平成19年 8月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 総員136人となる。 |
| 平成20年 3月31日 | 5人退職 | 定年退職4人、依願退職1人 |
| 平成20年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 |
| 平成20年 5月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成20年 6月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成21年 3月31日 | 6人退職 | 定年退職3人、勸奨退職3人 |
| 平成21年 4月 1日 | 9人採用 | 欠員補充 総員139人となる。 |
| 平成21年10月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 総員140人となる。 |
| 平成22年 3月31日 | 6人退職 | 定年退職4人、勸奨退職2人 |
| 平成22年 4月 1日 | 9人採用 | 欠員補充 総員143人となる。 |
| 平成22年 6月16日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成22年 7月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 |
| 平成22年 7月16日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成22年 7月31日 | 1人退職 | 依願退職 |
| 平成23年 3月31日 | 4人退職 | 定年退職3人、勸奨退職1人 |
| 平成23年 4月 1日 | 12人採用 | 定数条例を改正し8人増員4人欠員補充、定数150人、総員149人となる。 |
| 平成23年 9月17日 | 1人退職 | 死亡退職 総員148人となる。 |
| 平成24年 3月31日 | 11人退職 | 定年退職11人 |
| 平成24年 4月 1日 | 4人採用 | 欠員補充 総員141人となる。 |
| 平成25年 3月31日 | 3人退職 | 定年退職3人 |
| 平成25年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 総員143人となる。 |
| 平成26年 3月31日 | 3人退職 | 定年退職3人 |
| 平成26年 4月 1日 | 4人採用 | 欠員補充 総員144人となる。 |
| 平成27年 3月31日 | 2人退職 | 定年退職1人、依願退職1人 |
| 平成27年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 総員147人となる。 |
| 平成27年 6月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 総員148人となる。 |
| 平成28年 3月31日 | 6人退職 | 定年退職5人、勸奨退職1人 |

| | | |
|-------------|------|--------------------------------------|
| 平成28年 4月 1日 | 2人採用 | 欠員補充 総員144人となる。 |
| 平成29年 3月31日 | 1人退職 | 定年退職1人 |
| 平成29年 4月 1日 | 6人採用 | 欠員補充 総員149人となる。 |
| 平成30年 3月31日 | 5人退職 | 定年退職4人、依願退職1人 |
| 平成30年 4月 1日 | 6人採用 | 定数条例を改正し2人増員4人欠員補充、定数154人、総員150人となる。 |
| 平成30年 6月 8日 | 機構改革 | 予防課に係新設 4課、10係、2署となる。 |
| 平成30年 6月 8日 | 名称変更 | 警防課管理係を警防課救急係と改める。 |
| 平成30年 5月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 総員151人となる。 |
| 平成30年 8月25日 | 1人退職 | 死亡退職 |
| 平成30年10月 1日 | 1人採用 | 欠員補充 総員151人となる。 |
| 平成31年 3月31日 | 5人退職 | 定年退職4人、勸奨退職1人 |
| 平成31年 4月 1日 | 5人採用 | 欠員補充 総員151人となる。 |

消防行政

| | | |
|-------------|-----------------------|-------------------------------------|
| 昭和41年10月 1日 | 消防業務開始 | 筑紫野町消防本部、消防署設置に伴い、消防業務開始 |
| 昭和42年12月26日 | 自主救急業務開始 | |
| 昭和45年 4月 1日 | 消防組合発足 | 筑紫野町太宰府町消防組合発足に伴い、筑紫南消防署及び太宰府分署業務開始 |
| 昭和47年 4月 1日 | 救助業務開始 | 本署に救助分隊員6人を配置し、救助業務開始 |
| 昭和48年10月 1日 | はしご隊発足 | 兼任はしご隊を筑紫南消防署に配置 |
| 昭和49年 4月 1日 | 専任救急隊配置 | 筑紫南消防署に専任救急隊6人を配置 |
| 昭和49年10月 1日 | 専任救助隊配置 | 筑紫南消防署に専任救助隊6人を配置 |
| 昭和50年 3月31日 | 高速救急隊配置 | 九州自動車道開通に伴い、高速救急隊を太宰府分署に兼任配置、業務開始 |
| 平成10年 3月20日 | 筑紫野消防署南出張所業務開始 | |
| 平成10年 3月31日 | 九州自動車道筑紫野インターチェンジ供用開始 | |
| 平成11年 3月 1日 | 福岡都市高速道路水城出入口供用開始 | |
| 平成16年 3月 1日 | 太宰府消防署東出張所業務開始 | |

庁舎

| | |
|-------------|-----------------------------------|
| 昭和41年10月 1日 | 筑紫野町役場北別館を仮庁舎として業務開始 |
| 昭和42年 5月31日 | 庁舎落成 筑紫野町大字立明寺705番地の2に消防本部及び消防署落成 |
| | 敷地面積 1,312平方メートル |
| | 建築面積 270平方メートル |
| | 延面積 540平方メートル |
| 昭和44年 6月23日 | 敷地購入 庁舎敷地の拡張のため隣地990平方メートル購入 |

昭和45年 4月 1日 太宰府分署開設 太宰府町役場西別館を仮庁舎として業務開始

昭和45年 4月10日 消防本部に書類倉庫、水防倉庫、油脂庫を増設

昭和45年10月27日 太宰府分署落成 太宰府町大字通古賀114番地の1に庁舎落成
敷地面積 980.0平方メートル
建築面積 232.5平方メートル
延面積 397.9平方メートル

昭和46年 6月 7日 消防長公舎用地購入 消防長公舎用地として筑紫野町大字石崎128番地に264平方メートル購入

昭和46年 6月15日 消防本部敷地拡張 県より本部に接していた里道の払下げを受け敷地に加え法面を石垣にする。

昭和46年 8月 5日 第二車庫落成 消防本部にスノーケル車専用としての車庫落成
建築面積 115.5平方メートル

昭和47年 4月10日 消防本部(署)訓練場用地として庁舎裏に990平方メートル購入
実技訓練場とする。

昭和50年 8月 9日 消防本部(署)庁舎増改築工事完成 消防本部 筑紫南消防署庁舎増改築完成
延面積 846平方メートル

昭和52年 6月10日 救助訓練塔落成 救助訓練用主塔、副塔、移動塔各1基設置

昭和55年 8月10日 太宰府消防署増改築工事完成 延面積 458.9平方メートル

昭和57年 3月27日 消防本部第二庁舎改築工事完成(1階 車庫、整備工場、2階 通信指令室、災害対策室、仮眠室、3階 会議室)延面積 415.13平方メートル

昭和58年12月24日 太宰府消防署庁舎増築及び訓練塔新築工事完成

昭和59年 3月24日 筑紫野消防署舗装工事完成

昭和62年10月22日 消防本部(署)庁舎補修工事

昭和62年11月28日 救助訓練用煙道完成

昭和63年 3月11日 消防長公舎敷地売却

平成 8年 3月 6日 消防本部第三庁舎建設用地として筑紫野市土地開発公社から隣地622.74平方メートル購入

平成 8年 3月19日 消防本部第三庁舎新築工事(1階 食堂、トレーニングルーム、2階 会議室)完成 延面積 393.71平方メートル

平成10年 3月16日 筑紫野消防署南出張所新築工事完成(1階 車庫、事務室、食堂、待機室、2階 仮眠室、トレーニングルーム、会議室)
敷地面積 1,456.55平方メートル、延面積 617.95平方メートル

平成14年 2月12日 太宰府消防署東出張所建設用地として1,235.2平方メートル購入

平成16年 1月30日 太宰府消防署東出張所新築工事完成(1階 車庫、事務室、2階 食堂、待機室、仮眠室、トレーニングルーム、会議室)延面積 634.45平方メートル

平成17年 1月30日 太宰府消防署裏車庫を改修 トレーニングルーム・喫煙室を設置

平成20年 6月26日 消防本部第三庁舎改修(1階 女性更衣室・トレーニングルーム)

| | |
|-------------|---|
| | 延面積 95.73平方メートル |
| 平成20年12月26日 | 消防本部来客者駐車場及び消防訓練用地として350.23平方メートル購入 |
| 平成22年12月 3日 | 太宰府消防署新築工事完成 (1階 車庫、事務室、会議室、2階 食堂、待機室、仮眠室、トレーニングルーム、指令課、指令センター、R階 訓練施設) 建築面積 844.85平方メートル 延面積 1,719.68平方メートル |
| 平成24年 4月 6日 | 消防本部及び筑紫野消防署庁舎建設用地として422.84平方メートル購入 |
| 平成25年 8月26日 | 消防本部及び筑紫野消防署解体に伴い、仮設庁舎運用開始 |
| 平成26年12月 1日 | 消防本部及び筑紫野消防署新庁舎完成 仮運用開始(1階 車庫、資機材庫、待機室、トレーニングルーム、2階 事務室、研修室、防災展示コーナー、仮眠室、団長室、3階 事務室、議場、災害対策室、作戦会議室、4階 屋内訓練場) 建築面積 1,480.80平方メートル 延面積 4,819.74平方メートル |
| 平成27年 6月30日 | 筑紫野消防署訓練塔(A、B、C塔)及び車庫棟完成(A塔・地上5階建て、訓練用連結送水管設備、マンホール災害訓練場、訓練用救助袋、訓練用避難梯子、訓練用緩降機付、B塔・地上2階建て、煙道、潜水訓練用プール、消火訓練場付、C塔・地上2階建て、転落事故救出訓練用傾斜壁、救助ネット室付、車庫棟・地上1階建て、雨水・井水浄化再処理装置付) 建築面積 A塔 45.14平方メートル 延床面積 A塔198.70平方メートル B塔106.44平方メートル B塔204.01平方メートル C塔 36.89平方メートル C塔 70.56平方メートル 車庫棟 97.03平方メートル 車庫棟 97.03平方メートル |
| 平成27年 7月 1日 | 消防本部及び筑紫野消防署新庁舎 本運用開始 |
| 平成31年 1月17日 | 筑紫野消防署南出張所屋根・外壁を改修 |
| 平成31年 3月20日 | 高機能消防指令センター中間更新業務完了 |

機械及び車両

| | |
|-------------|---------------------------------------|
| 昭和42年 2月 1日 | 業務開始 筑紫野町消防団等から普通消防ポンプ自動車2台借用、乗用車1台購入 |
| 昭和42年 3月 8日 | 普通ポンプ自動車(日産)購入 |
| 昭和42年12月26日 | 武石外科病院から救急車(日産)の寄贈を受ける。 |
| 昭和43年 5月12日 | 日本損害保険協会から普通ポンプ自動車(日産)の寄贈を受ける。 |
| 昭和43年 8月20日 | 指令車(日産)購入 |
| 昭和45年 9月29日 | 小型動力消防ポンプ積載自動車(いすゞ)購入 太宰府分署に配置 |
| 昭和45年11月24日 | 水槽付ポンプ自動車(いすゞ)購入 太宰府分署に配置 |
| 昭和45年12月26日 | 化学消防ポンプ自動車(いすゞ)購入 本署に配置 |

昭和46年 1月 6日 日本生命保険協会より救急車(日産セドリックライトバン改造型)の寄贈を受け、本署に配置

昭和46年 4月 1日 筑紫地区危険物安全協会から普通乗用車(三菱)の寄贈を受け、消防長車として本部に配置

昭和46年 5月 1日 テレガイド(専用線5回線)購入

昭和46年 5月 1日 日本消防協会より広報車(三菱)の寄贈を受け、本部に配置

昭和46年 9月 1日 テレガイド5回線増設(合計10回線)

昭和46年11月 4日 消防救急一斉指令装置(NEC.FD-201型)設置

昭和47年 2月 1日 超短波無線電話陸上移動局購入

昭和47年 4月28日 エンジンカッター購入

昭和47年 5月14日 つくしライオンズクラブから救助工作車(日産)の寄贈を受け、本署に配置

昭和48年 9月 7日 屈折はしご付消防ポンプ自動車(三菱16m級)購入 本署に配置

昭和49年 3月 1日 非常電源装置(300VA DC24V-AC100V8H)設置

昭和49年 4月20日 松原 稔氏より指令車(スバル)の寄贈を受け、本署に配置

昭和49年 4月27日 救命ボート(一式)、潜水器具(2組)購入 本署救助隊に配置

昭和49年 5月 1日 自動通報装置(RTS-102 [R])(筑紫野市湯町地区旅館19ヶ所)設置

昭和50年 3月 1日 普通乗用車(トヨタ)購入 消防長車として本部に配置

昭和50年 5月 8日 救急車(トヨタ2B型)購入 太宰府分署に配置

昭和50年12月 9日 福岡県共済農業協同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け、本署に配置

昭和51年 7月16日 自動二輪車(ホンダ)3台購入 本署に配置

昭和51年 9月 9日 普通消防ポンプ自動車(三菱)購入 本署に配置

昭和52年 3月17日 救急用無線電話装置設置(基地局1基、移動局2基)

昭和52年 6月30日 気象観測装置機器(日本エレクトリックインスルメント社FWS-7600型)設置

昭和52年 6月30日 草刈作業車(三菱)購入 本署に配置

昭和52年 8月 2日 指令車(日産)購入 本署に配置

昭和52年12月13日 救助用エアソー購入 救助工作車に積載

昭和52年12月20日 福岡県共済農業協同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け、本署に配置

昭和52年12月21日 (株)宇佐美から査察車(トヨタ)の寄贈を受け、本部に配置

昭和53年 2月28日 救助工作車(三菱)購入 筑紫野消防署に配置

昭和53年 3月17日 日本防火協会から防火号(日産)の寄贈を受け、本部に配置

昭和53年12月26日 救急用無線複信電話装置移動局1基購入

昭和54年 8月29日 草刈連絡車(トヨタ)購入 本部に配置

昭和54年10月19日 日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車(日産)の寄贈を受け、筑紫野消防署に配置

昭和54年12月26日 水槽付消防ポンプ自動車(三菱)購入 太宰府消防署に配置

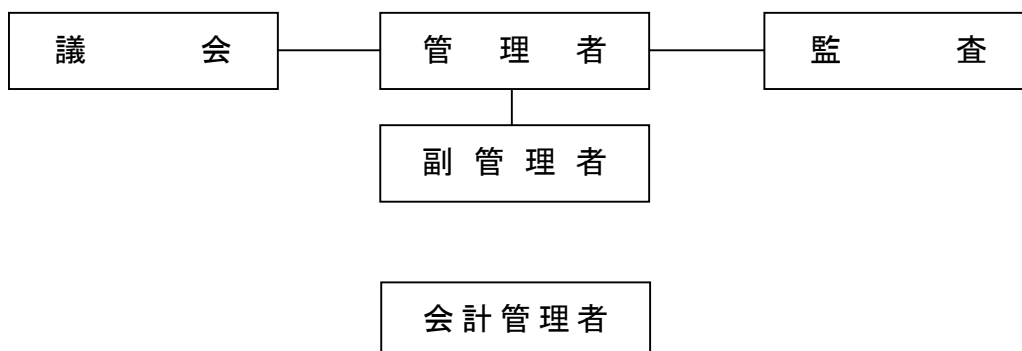
| | |
|-------------|--|
| 昭和55年 5月28日 | 指令車(トヨタ)購入 筑紫野消防署に配置 |
| 昭和55年12月24日 | 宗教法人善隣会から乗用車(日産)の寄贈を受け、消防長車として本部に配置 |
| 昭和57年 3月27日 | 消防救急指令装置をB型に更新 緊急情報現示装置設置、消防救急無線統制台、超短波無線電話装置購入 超短波無線電話第4装置基地局設置 |
| 昭和57年12月15日 | 日本損害保険協会より救急車(日産シビリアン3B型)の寄贈を受け、筑紫野消防署に配置 |
| 昭和58年 6月28日 | 緊急連絡車(トヨタ)購入 筑紫野消防署に配置 |
| 昭和58年 8月19日 | 日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け、太宰府消防署に配置 |
| 昭和58年11月16日 | 水槽付消防ポンプ自動車(三菱)購入 筑紫野消防署に配置 |
| 昭和59年 5月30日 | 緊急連絡車(日産)購入 太宰府消防署に配置 |
| 昭和59年 9月17日 | マイクロバス(三菱P-BH214F型)購入 本部に配置 |
| 昭和60年 3月14日 | 気象観測装置(日本エレクトリックインスルメント社製FWS-7900ED)購入 通信指令室に設置 |
| 昭和60年 3月25日 | 本部(筑紫野消防署)訓練場に水銀照明設備を設置 |
| 昭和61年 2月28日 | 救急車(日産キャラバン2B型)購入 筑紫野消防署に配置 |
| 昭和61年 2月28日 | 査察車(日産)購入 本部に配置 |
| 昭和61年 3月17日 | 救助工作車(三菱)購入 筑紫野消防署に配置 |
| 昭和62年10月29日 | 日本自動車工業会から救急車(日産ホームー2B型)の寄贈を受け、太宰府消防署に配置 |
| 昭和62年12月25日 | 普通消防ポンプ自動車(三菱)購入 太宰府消防署に配置 |
| 昭和63年 6月 8日 | テレガイド増設(合計20回線) |
| 昭和63年10月25日 | 指令車(日産)購入 太宰府消防署に配置 |
| 平成元年10月 6日 | 筑紫野消防署のはしご付消防ポンプ自動車(三菱38m級)更新 (25号車) |
| 平成 2年 2月24日 | 予防課の防火号(トヨタ)更新 |
| 平成 2年 6月15日 | 警防課の資材搬送車(三菱)更新 |
| 平成 3年 3月29日 | 筑紫野消防署の救急車(武石太兵衛氏寄贈、日産ホームー2B型)更新 (救急1) |
| 平成 3年 8月17日 | 太宰府消防署の水槽付消防ポンプ自動車(日本損害保険協会寄贈、日野)更新 (33号車) |
| 平成 3年 8月30日 | 太宰府消防署の救急車(日本消防協会寄贈、日産キャラバン2B型)更新(救急5) |
| 平成 4年 2月 3日 | 太宰府消防署の消防ポンプ自動車(日野)更新 (32号車) |
| 平成 4年 5月25日 | 救急用無線電話機(10W1基)購入 |
| 平成 4年 6月24日 | 消防用超短波無線機(10W1基)購入 |
| 平成 4年 6月25日 | 筑紫野消防署の指令車(いすゞ)更新 (21号車) |
| 平成 4年 6月30日 | 消防長車(日産)更新 |
| 平成 5年 5月20日 | 総務課事務連絡車(日産)更新 |
| 平成 5年 6月15日 | 筑紫野消防署の緊急連絡車(日産)更新 |
| 平成 6年 7月 5日 | 筑紫野消防署査察車(28号車)、太宰府消防署調査車購入(37号車、38号車) |

| | |
|-------------|---|
| 平成 6年12月21日 | 筑紫野消防署の水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)(日野)更新 (23号車) |
| 平成 7年 3月31日 | 太宰府消防署の救急車(福岡県共済農業協同組合連合会寄贈、日産キャラバン2B型)更新 (救急6) |
| 平成 7年 6月30日 | 予防課の査察車(日産)更新 (12号車) |
| 平成 7年10月25日 | 総務課のマイクロバス(三菱)更新 (16号車) |
| 平成 8年11月29日 | 筑紫野消防署の救急車(筑紫ガス株式会社寄贈、日産キャラバン2B型)更新 (救急1) |
| 平成 9年 1月21日 | 筑紫野消防署に小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)(日野)配置 (27号車) |
| 平成 9年 3月27日 | 消防緊急通信指令システム(NECⅡ型)更新 |
| 平成10年 3月 7日 | 筑紫野消防署南出張所に調査車(ダイハツ)配置 (58号車) |
| 平成10年 3月10日 | 消防緊急通信指令システム端末機器購入 筑紫野消防署南出張所に配置 |
| 平成10年 3月20日 | 筑紫野消防署南出張所に水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)(日野)配置(53号車) |
| 平成11年 2月26日 | 筑紫野消防署に高規格救急車(日本自動車工業会寄贈、いすゞスーパーメディックス)配置 (救急1) |
| 平成11年12月28日 | 太宰府消防署の指令車(トヨタ)更新 (31号車) |
| 平成12年 3月 8日 | 太宰府消防署に高規格救急車(日産パラメディック)配置 (救急5) |
| 平成13年 3月21日 | 筑紫野消防署の救助工作車(Ⅱ型)(日野)更新 (24号車) |
| 平成13年11月30日 | 予防課の人員搬送車(日産)更新 |
| 平成13年12月17日 | 筑紫野消防署の消防ポンプ自動車(Ⅱ型)(日野)更新 (22号車) |
| 平成15年 2月 1日 | 太宰府消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック)配置 (救急6) |
| 平成16年 2月20日 | 太宰府消防署東出張所に調査車(スバル)配置 (68号車) |
| 平成16年 2月20日 | 太宰府消防署東出張所に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置 (63号車) |
| 平成16年 2月20日 | 太宰府消防署東出張所に高規格救急車(トヨタハイメディック)配置替(救急6) |
| 平成16年 7月17日 | 警防課の調査車(スバル)更新 (13号車) |
| 平成17年 2月 4日 | 筑紫野消防署南出張所に高規格救急車(日産パラメディック)配置 (救急2) |
| 平成17年 2月18日 | 太宰府消防署の水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 (33号車) |
| 平成18年 2月24日 | 筑紫野消防署の高規格救急車(日産パラメディック)更新 (救急1) |
| 平成18年 6月29日 | 警防課の調査車(トヨタ)更新 (13号車) |
| 平成18年 6月29日 | 総務課に事務連絡車(スバル)配置替 (15号車) |
| 平成18年12月18日 | 筑紫野消防署に現場指揮車(日産)配置 (21号車) |
| 平成18年12月18日 | 筑紫野消防署に緊急連絡車(いすゞ)配置替 (20号車) |
| 平成18年12月20日 | 消防無線防災相互波増波(救急隊5局、携帯無線1局) |
| 平成19年 6月20日 | 筑紫野消防署の査察車(スバル)更新 (28号車) |
| 平成19年12月 8日 | 太宰府消防署の高規格救急車(トヨタハイエース)更新 (救急5) |
| 平成19年12月 8日 | 太宰府消防署に高規格救急車(日産パラメディック)配置替 (救急7) |
| 平成19年12月17日 | 消防無線防災相互波増波(支援隊5局) |
| 平成20年 2月14日 | 太宰府消防署の消防ポンプ自動車(三菱)更新 (32号車) |

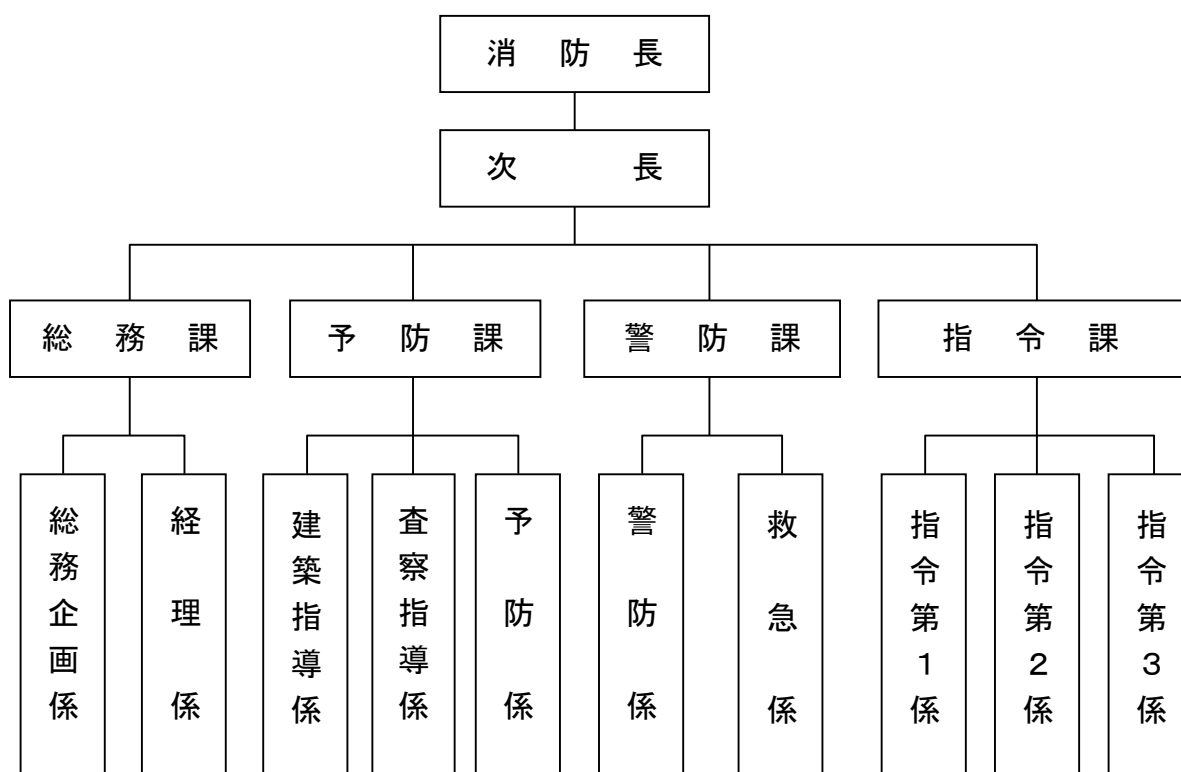
| | |
|-------------|---|
| 平成20年11月25日 | 筑紫野消防署のはしご付消防自動車(日野35m級)更新 (25号車) |
| 平成21年 9月30日 | 太宰府消防署の調査車廃車(39号車) |
| 平成21年12月10日 | 筑紫野消防署の水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 (23号車) |
| 平成22年 3月26日 | 太宰府消防署東出張所の高規格救急車(トヨタハイエース)更新 (救急6) |
| 平成22年12月24日 | 太宰府消防署に支援車 I 型(総務省消防庁貸与)配置(11号車) |
| 平成23年 1月21日 | 太宰府消防署に調査車(三菱)配置 (39号車) |
| 平成23年 3月 6日 | 太宰府消防署に高機能消防指令システム II 型更新 |
| 平成23年 9月30日 | 予防課の査察車(日産)更新 (12号車) |
| 平成24年 1月23日 | 筑紫野消防署の高規格救急車(トヨタハイエース)更新 (救急1) |
| 平成24年10月 4日 | 消防長車(日産)を廃車し、人員搬送車(トヨタ)購入 (17号車) |
| 平成24年11月17日 | 太宰府消防署の高規格救急車(トヨタハイエース)更新 (救急5) |
| 平成25年 3月22日 | 筑紫野消防署南出張所の水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 (53号車) |
| 平成25年 4月17日 | 筑紫野消防署に水槽付消防ポンプ自動車 (日野)配置替 (26号車) |
| 平成25年11月26日 | 太宰府消防署に現場指揮車(日産)配置 (31号車) |
| 平成26年 6月27日 | 筑紫野消防署の調査車(ダイハツ)更新 (29号車) |
| 平成26年11月17日 | 筑紫野消防署南出張所の救急車(筑紫ガス株式会社寄贈、トヨタハイエース)更新 (救急2) |
| 平成26年11月17日 | 筑紫野消防署に高規格救急車(トヨタハイエース)配置替 (救急3) |
| 平成26年12月 1日 | 筑紫野消防署に支援車 I 型(総務省消防庁貸与)配置替 (11号車) |
| 平成27年 7月 1日 | 消防救急デジタル無線運用開始 |
| 平成28年 2月18日 | 筑紫野消防署の救助工作車(II型)(日野)更新 (24号車) |
| 平成28年 6月21日 | 太宰府消防署の事務連絡車(スズキ)更新(38号車) |
| 平成28年11月28日 | 筑紫野消防署の消防ポンプ自動車(CD-I型)(日野)更新(22号車) |
| 平成28年11月30日 | 太宰府消防署東出張所の高規格救急車(トヨタハイエース)更新 (救急6) |
| 平成28年11月30日 | 太宰府消防署に高規格救急車 (トヨタハイエース) 配置替(救急7) |
| 平成30年 3月14日 | 筑紫野消防署の高規格救急車 (トヨタハイエース) 更新 (救急1) |
| 平成30年 3月19日 | 資材搬送車 (三菱) を廃車し、多機能型緊急資機材搬送車 (日野) 購入 (14号車) |
| 平成30年12月21日 | 太宰府消防署東出張所の水槽付消防ポンプ自動車 (日野) 更新 (63号車) |
| 平成31年 2月 4日 | 太宰府消防署の高規格救急車 (トヨタハイエース) 更新 (救急5) |
| 令和元年 9月20日 | 筑紫野消防署南出張所の調査車(ダイハツ)を廃車し、緊急連絡車(ダイハツ)購入 |

3. 筑紫野太宰府消防組合消防機構

消 防 組 合

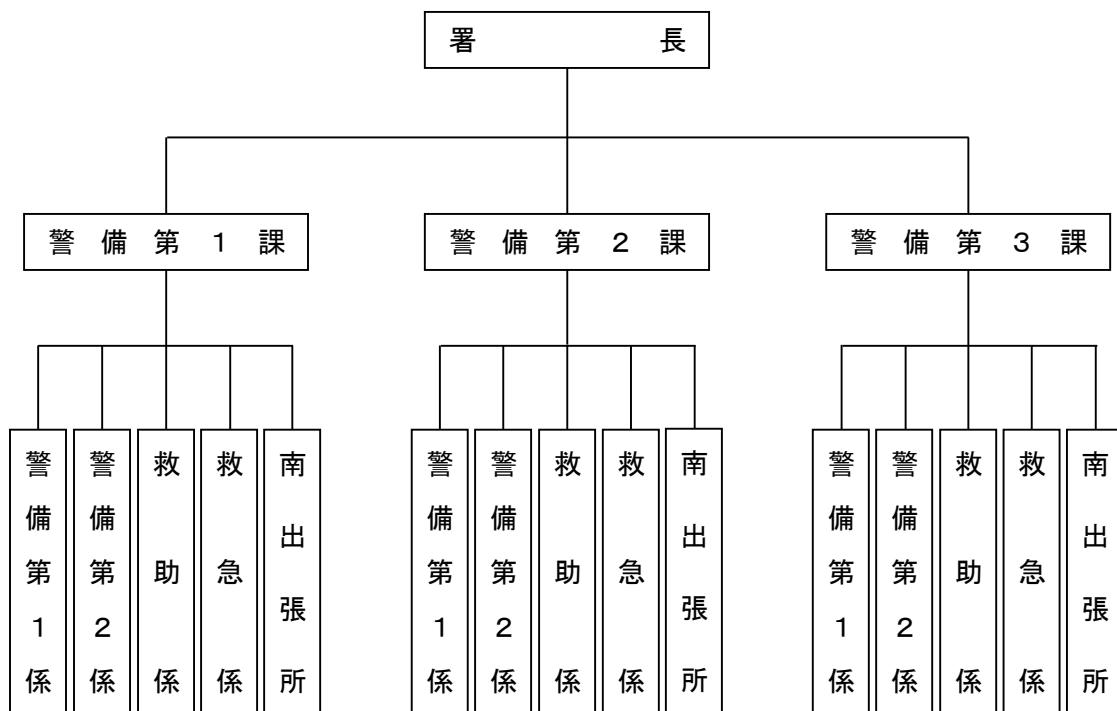


消 防 本 部

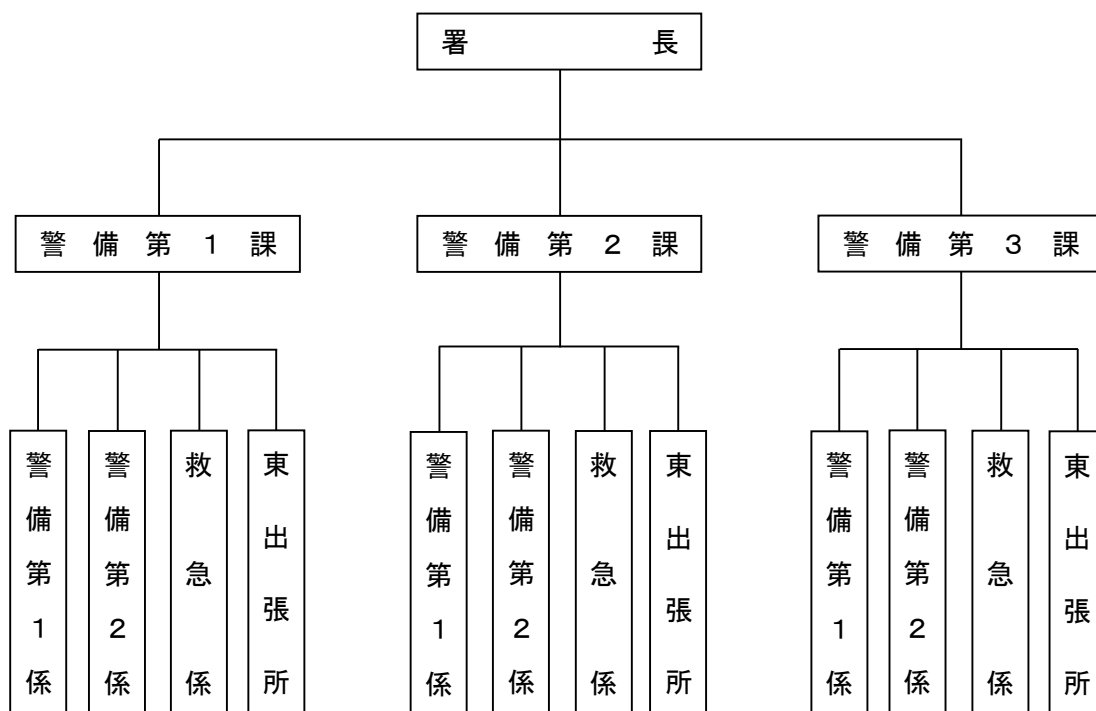


消 防 署

筑 紫 野 消 防 署

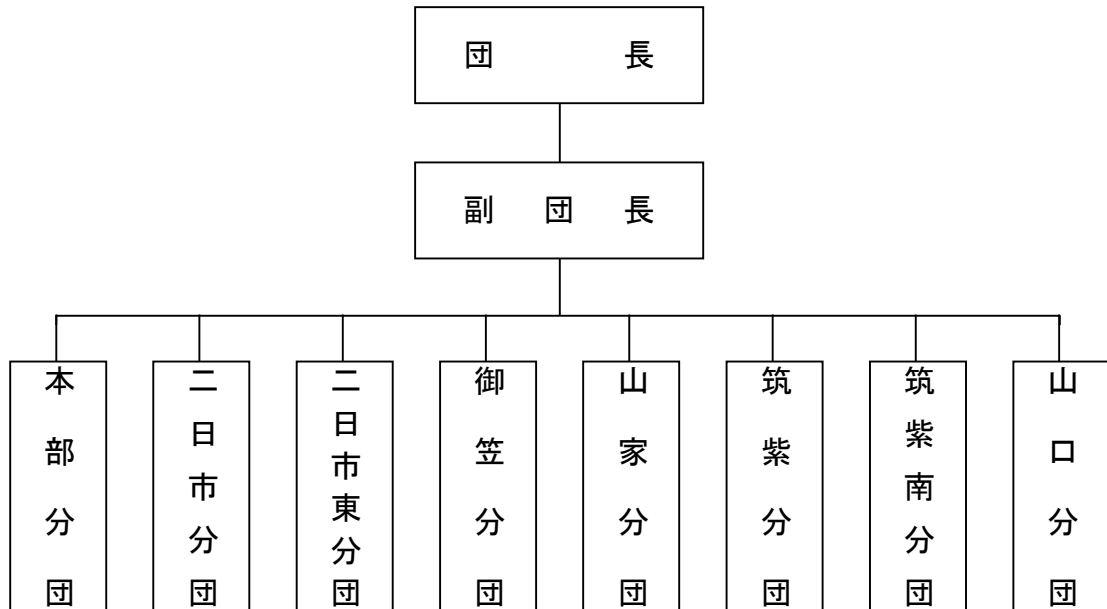


太 宰 府 消 防 署

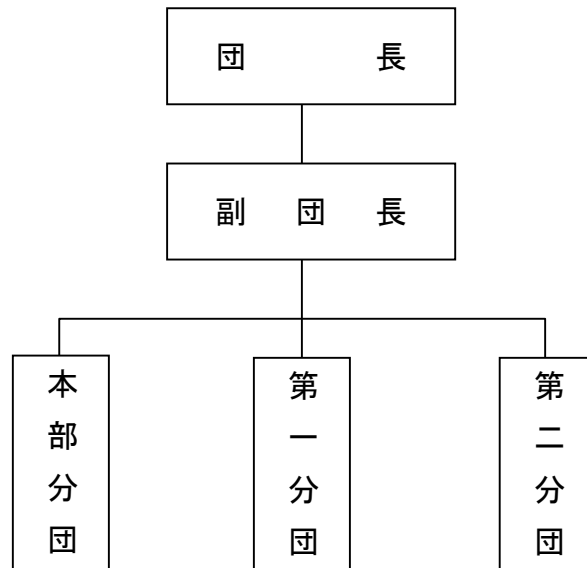


消 防 団

筑紫野市消防団



太宰府市消防団



4. 消防本部及び署所の所在地



▲消防本部・筑紫野消防署庁舎



▲筑紫野消防署南出張所庁舎



▲太宰府消防署庁舎



▲太宰府消防署東出張所庁舎

| 名 称 | 所 在 地 | 管 轄 区 域 |
|-----------------------|--------------------------------|--------------------|
| 筑紫野太宰府消防組合 消 防 本 部 | 〒818-0084 筑紫野市針摺西一丁目1番1号 | 筑 紫 野 市 太 宰 府 市 |
| 筑 紫 野 消 防 署 | 〒818-0084 筑紫野市針摺西一丁目1番1号 | 筑 紫 野 市 |
| 筑紫野消防署南出張所 | 〒818-0024 筑紫野市原田四丁目16番地1 | 筑 紫 野 市 |
| 太 宰 府 消 防 署 | 〒818-0101 太宰府市観世音寺二丁目19番19号 | 太 宰 府 市 |
| 太宰府消防署東出張所 | 〒818-0125 太宰府市五条一丁目18番12号 | 太 宰 府 市 |

5. 消防本部・署事務分掌

| | | |
|-------|-------|--|
| 総務企画係 | 総務企画係 | (1) 本部、課の庶務に関する事。 |
| | | (2) 消防事務事業の企画及び総合調整に関する事。 |
| | | (3) 職員の任免、服務、分限、懲戒、賞罰、その他身分に関する事。 |
| | | (4) 職員の人事に関する事。 |
| | | (5) 職員の教養、研修に関する事。 |
| | | (6) 職員の公務災害補償、共済組合及び賞じゅつに関する事。 |
| | | (7) 職員の退職年金、退職一時金及び退職手当に関する事。 |
| | | (8) 職員等の表彰に関する事。 |
| | | (9) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。 |
| | | (10) 条例、規則、規程及び告示並びに公告式に関する事。 |
| | | (11) 例規集の編集に関する事。 |
| | | (12) 儀式及び渉外に関する事。 |
| | | (13) 公印の管理に関する事。 |
| | | (14) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。 |
| | | (15) 所得税の源泉徴収及び県市町村民税の特別徴収に関する事。 |
| | | (16) 文書の受付、配布及び管理に関する事。 |
| | | (17) 消防組合事務に関する事。 |
| | | (18) 消防組合議会に関する事。 |
| | | (19) 公平委員会に関する事。 |
| | | (20) 職員の児童手当に関する事。 |
| | | (21) その他、他の課の主管に属しない事。 |
| 課 | 経理係 | (1) 予算、決算その他財政一般に関する事。 |
| | | (2) 消防組合債及び国県補助金に関する事。 |
| | | (3) 契約に関する事。 |
| | | (4) 職員の被服に関する事。 |
| | | (5) 支出負担行為の確認に関する事。 |
| | | (6) 庁舎の維持及び管理に関する事。 |
| | | (7) 財産の取得、管理及び処分に関する事。 |
| | | (8) 備品、消耗品に関する事。 |
| | | (9) 現金(現金に代えて納付される証券及び基金に属する現金を含む。)の出納及び保管に関する事。 |
| | | (10) 会計に関する事。 |
| | | (11) 消防組合監査に関する事。 |
| | | (12) その他経理に関する事。 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 防 課 | 予 防 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 課の庶務に関する事。 (2) 火災予防運動等防火思想の普及宣伝に関する事。 (3) 防火委員会及び運営指導協議会に関する事。 (4) 防災協会の育成に関する事。 (5) 防火管理に係る講習に関する事。 (6) 危険物の規制に関する事。 (7) 危険物施設等の査察計画及び実施に関する事。 (8) 危険物取扱者に対する免状返納に関する事。 (9) 少量危険物、指定可燃物の貯蔵及び取扱いに関する事。 (10) 液化石油ガス、高圧ガスの保安指導に関する事。 (11) その他危険物等における火災予防措置に関する事。 |
| | 査 察 指 導 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 防火対象物の査察計画に関する事。 (2) 防火対象物の違反処理に関する事。 (3) 危険物施設の違反処理に関する事。 (4) 違反対象物の公表制度に関する事。 (5) 予防技術資格者に関する事。 (6) その他査察における火災予防措置に関する事。 |
| | 建 築 指 導 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 住宅の防火指導計画に関する事。 (2) 建築同意等に関する事。 (3) 消防用設備等の指導に関する事。 (4) 消防設備士に対する免状返納に関する事。 (5) 防火基準適合表示制度に関する事。 (6) 旅館、ホテルの意見書の交付に関する事。 (7) 防災処理の指導に関する事。 (8) 即時通報の登録に関する事。 (9) 防火・防災管理（講習を除く。）に関する事。 (10) 自衛消防業務講習に関する事。 (11) その他建築物における火災予防措置に関する事。 |

| | | |
|-------------|-------------|--|
| 警 防 係 | 警 防 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 課の庶務に関する事。 (2) 職員の監察に関する事。 (3) 消防力の整備に関する事。 (4) 警備隊の配置及び運用に関する事。 (5) 消防機械装備器具の整備及び管理に関する事。 (6) 機関員等の養成及び指導に関する事。 (7) 火災、救助及びその他の災害の警備計画の策定及び実施に関する事。 (8) 消防演習及びその他の各種訓練、研修に関する事。 (9) 火災の原因調査及び損害調査に関する事。 (10) 火災、救助及びその他の災害統計及び消防情報に関する事。 (11) 消防相互応援に関する事。 (12) 開発行為に係わる協議に関する事。 (13) その他警防に関する事。 |
| | 救 急 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 救急隊及び配置に関する事。 (2) 救急資器材の整備及び管理に関する事。 (3) 救急救命士の各種資格認定及び再教育等に関する事。 (4) 事後検証会議に関する事。 (5) 応急手当等の普及啓発に関する事。 (6) 患者等搬送事業者に対する指導及び認定に関する事。 (7) 救急病院等医療関係機関との連絡調整に関する事。 (8) 救急の統計に関する事。 (9) 消防車両等の法定点検に関する事。 (10) その他救急に関する事。 |
| 指 令 課 | | <ul style="list-style-type: none"> (1) 課の庶務に関する事。 (2) 課の企画に関する事。 (3) 消防通信及び指令業務に関する事。 (4) 無線に関する事。 (5) 福岡県防災行政無線に関する事。 (6) 消防年報に関する事。 (7) 救急医療に関する事。 (8) その他通信に関する事。 |

| | | |
|-------------|-----------------------|--|
| 消 防 署 | 警 備 第 1 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 予防査察に関する事。 (2) 防火思想の普及に関する事。 (3) 建築同意に関する事。 (4) 催物、開催その他各種届出の処理に関する事。 (5) 防火相談に関する事。 (6) その他予防業務に関する事。 |
| | 警 備 第 2 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 消防隊の運用に関する事。 (2) 消防警備計画に関する事。 (3) 水火災その他の災害の警戒防ぎよに関する事。 (4) 地理水利調査に関する事。 (5) 消防機械及び装備に関する事。 (6) 催物等に係わる警戒に関する事。 (7) 被災証明に関する事。 (8) 災害の調査及び報告に関する事。 (9) 消防隊の通行、その他消防活動に支障をおよぼすおそれのある各種届出の処理に関する事。 (10) その他警備業務に関する事。 |
| | 救 助 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 救助業務計画の樹立並びに実施に関する事。 (2) 救助隊の運用に関する事。 (3) 救助技術の研究並びに指導に関する事。 (4) 救助資機材の整備に関する事。 (5) 高層建築物の調査に関する事。 (6) 救助技術指導会に関する事。 |
| | 救 急 係 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 署の庶務に関する事。 (2) 文書収発及び整理保存に関する事。 (3) 公印の管理に関する事。 (4) 職員の勤務及び教養に関する事。 (5) 車両等の燃料管理に関する事。 (6) 庁舎取り締まりに関する事。 (7) 救急業務計画の樹立並びに実施に関する事。 (8) 救急隊の運用に関する事。 (9) 救急技術の研究並びに指導に関する事。 (10) 救急資器材の整備に関する事。 |
| | 出 張 所 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 前各号に掲げる事務分掌の一部を分掌する。 |

総務編



庶 務

1. 歴代消防長

(令和元年12月31日現在)

| 代 位 | 氏 名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|-------|---------|-------------|-------------|
| 初 代 | 小 峰 晃 | 昭和41年10月 1日 | 昭和49年 6月10日 |
| 二 代 | 高 橋 清 美 | 昭和49年 6月11日 | 昭和59年 3月31日 |
| 三 代 | 池 上 三 郎 | 昭和59年 4月 1日 | 昭和62年 3月31日 |
| 四 代 | 梶 原 祐 三 | 昭和62年 4月 1日 | 平成 2年12月31日 |
| 五 代 | 永 富 準 一 | 平成 3年 4月 2日 | 平成 7年 3月31日 |
| 六 代 | 西 山 義 則 | 平成 7年 4月 1日 | 平成 9年 3月31日 |
| 七 代 | 小 川 澄 人 | 平成 9年 4月 1日 | 平成14年 3月31日 |
| 八 代 | 大 西 國 博 | 平成14年 4月 1日 | 平成16年 3月31日 |
| 九 代 | 立 石 敬 二 | 平成16年 4月 1日 | 平成20年 3月31日 |
| 十 代 | 高 野 和 明 | 平成20年 4月 1日 | 平成23年 3月31日 |
| 十 一 代 | 柴 田 信 義 | 平成23年 4月 1日 | 平成24年 3月31日 |
| 十 二 代 | 坂 本 久 続 | 平成24年 4月 1日 | 平成28年 3月31日 |
| 十 三 代 | 松 尾 秀 樹 | 平成28年 4月 1日 | 平成30年 3月31日 |
| 十 四 代 | 品 川 康 彦 | 平成30年 4月 1日 | 現在に至る |

2. 職員の階級別現員数(階級別定員は定めていない)

(令和元年12月31日現在)

| 階 級 | 消防監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | 一 般 職 員 | 合 計 |
|-----|-----|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-------|---------|-----|
| 現員数 | 1 | 7 | 6 | 41 | 47 | 22 | 27 | - | 151 |

3. 職員年齢

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 消防監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | 一 般 職 員 | 合 計 |
|---------------|-----|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-------|---------|-----|
| 30歳未満 | - | - | - | - | 1 | 11 | 26 | - | 38 |
| 30歳～ 40歳未満 | - | - | - | 9 | 41 | 11 | 1 | - | 62 |
| 40歳～ 50歳未満 | - | 2 | 3 | 30 | 5 | - | - | - | 40 |
| 50歳以上 | 1 | 5 | 3 | 2 | - | - | - | - | 11 |
| 合 計 | 1 | 7 | 6 | 41 | 47 | 22 | 27 | - | 151 |

4. 職員の勤続年数

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 消防監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | 一 般 職 員 | 合 計 |
|---------------|-----|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-------|---------|-----|
| 10年未満 | - | - | - | - | 14 | 19 | 27 | - | 60 |
| 10年～ 20年未満 | - | - | - | 15 | 30 | 3 | - | - | 48 |
| 20年～ 30年未満 | - | 2 | 3 | 24 | 3 | - | - | - | 32 |
| 30年以上 | 1 | 5 | 3 | 2 | - | - | - | - | 11 |
| 合 計 | 1 | 7 | 6 | 41 | 47 | 22 | 27 | - | 151 |

5. 職員の配置状況

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | | 消防監 | 消 防 司令長 | 消 防 司 令 | 消 防 司令補 | 消 防 士 長 | 消 防 副士長 | 消防士 | 一 般 職 員 | 合 計 | |
|------------------|---------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|------------|-----|----|
| 消 防 本 部 | 消 防 長 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | |
| | 次 長 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | |
| | 総務課 | 課長 課長補佐 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 |
| | | 係 長 | - | - | - | 3 | - | - | - | - | 3 |
| | | 総務企画係 | - | - | - | - | 2 | - | - | - | 2 |
| | | 経理係 | - | - | - | - | 3 | - | - | - | 3 |
| | | 総務課付 | - | - | - | - | - | 2 | - | - | 2 |
| | 小 計 | - | 1 | - | 3 | 5 | 2 | - | - | 11 | |
| | 予防課 | 課長 課長補佐 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 |
| | | 係 長 | - | - | - | 3 | - | - | - | - | 3 |
| | | 建築指導係 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 |
| 査察指導係 | | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | |
| 予防係 | | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | |
| 小 計 | - | 1 | - | 3 | 3 | - | - | - | 7 | | |
| 警防課 | 課長 課長補佐 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | |
| | 係 長 | - | - | - | 2 | - | - | - | - | 2 | |
| | 警防係 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | |
| | 救急係 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | |
| 小 計 | - | 1 | - | 2 | 2 | - | - | - | 5 | | |
| 指令課 | 課長 課長補佐 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | |
| | 係 長 | - | - | - | 2 | - | - | - | - | 2 | |
| | 指令係 | - | - | - | 1 | 2 | 3 | - | - | 6 | |
| | 小 計 | - | 1 | - | 3 | 2 | 3 | - | - | 9 | |
| 消防本部計 | | 1 | 5 | - | 11 | 12 | 5 | - | - | 34 | |
| 消 防 署 | 筑紫野署 | 署 長 | - | 1 | - | - | - | - | - | 1 | |
| | | 課長 課長補佐 | - | - | 3 | - | - | - | - | 3 | |
| | | 係 長 | - | - | - | 15 | - | - | - | - | 15 |
| | | 警備第1係 | - | - | - | 1 | 4 | 2 | 5 | - | 12 |
| | | 警備第2係 | - | - | - | 1 | 2 | 2 | 4 | - | 9 |
| | | 救助係 | - | - | - | - | 5 | 4 | - | - | 9 |
| | | 救急係 | - | - | - | - | 2 | 1 | 5 | - | 8 |
| | | 南出張所 | - | - | - | - | 2 | 4 | - | - | 6 |
| | 小 計 | - | 1 | 3 | 17 | 15 | 13 | 14 | - | 63 | |
| | 太宰府署 | 署 長 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 |
| 課長 課長補佐 | | - | - | 3 | - | - | - | - | - | 3 | |
| 係 長 | | - | - | - | 11 | - | - | - | - | 11 | |
| 警備第1係 | | - | - | - | 1 | 6 | 3 | 2 | - | 12 | |
| 警備第2係 | | - | - | - | 1 | 4 | 2 | 6 | - | 13 | |
| 救急係 | | - | - | - | - | 2 | 1 | 5 | - | 8 | |
| 東出張所 | | - | - | - | - | 6 | - | - | - | 6 | |
| 小 計 | - | 1 | 3 | 13 | 18 | 6 | 13 | - | 54 | | |
| 消防署計 | | - | 2 | 6 | 30 | 33 | 19 | 27 | - | 117 | |
| 合 計 | | 1 | 7 | 6 | 41 | 45 | 24 | 27 | - | 151 | |

6. 学校入校研修実施状況

(令和元年度)

| 実施機関 | 区 分 | 科 目 (内 容) | 研修人数 | 研修期間 |
|-------------|----------|---|------|-----------------|
| 消防大学校 | 幹部科 | 消防に関する高度の知識及び技術を総合的に修得させ、消防の上級幹部たるに相応しい人材を養成する。 | 1 | 8/19～ 10/4 |
| | 予防科 | 予防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させるとともに、教育指導者等としての資質を向上させる。 | 1 | 1/8～ 2/28 |
| 福岡県消防学校 | 初任教育 | 新たに採用された消防職員の全てに対して行う基礎的教育訓練をいい、卒業後、直ちに警防隊員として活動できる職員を養成する。 | 7 | 4/4～ 9/19 |
| | 特殊災害科 | 各級指揮者として、多数の傷病者を発生させるおそれが高く、消防活動に困難を伴う災害現場において、特に隊員の安全管理に配慮しつつ、適切、効果的な消防戦術を指揮できる職員を養成する。 | 1 | 11/28～ 12/6 |
| | 火災調査科 | 火災原因調査に係る専門的知識及び技能を修得し、これらの知識を適切に活用して火災調査業務を的確に遂行できる職員を養成する。 | 1 | 11/7～ 11/20 |
| | 救急科 | 救急医学に関する基礎知識に基づき、応急処置時における的確な観察・判断能力、応急処置に必要な専門的スキルを修得し、救急隊員として活動できる職員を養成する。 | 5 | 1/9～ 2/27 |
| | 救助科 | 救助活動に係る最新の専門的知識及び専門的で高度な技能、技術を修得し、救助隊員として活動できる隊員を養成する。 | 1 | 10/1～ 10/29 |
| | 初級幹部科(A) | 消防士長を対象に、分隊長(小隊長)として必要な業務管理や現場指揮要領を修得し、上司の補佐及び部下の指導を行い、業務の遂行ができる職員を養成する。 | 2 | 11/21～ 11/27 |
| | 初級幹部科(B) | 消防司令補に対し、初級幹部として、旺盛な職務遂行の意欲にあふれ、消防行政の現状や課題を理解し、上司の補佐及び部下の指導を行い、業務の遂行ができる職員を養成する。 | 2 | 12/9～ 12/20 |
| | 警防実務研修 | 消防士・消防副士長を対象として、火災防ぎよを中心とした実科訓練を実施することにより、隊員としての防ぎよ活動及び機関運用能力を備えた職員を養成する。 | 2 | 11/11～ 11/15 |
| 救急救命士処置拡大講習 | | 薬剤投与の実施に係る認定を受けている救急救命士を対象に救急現場において、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液投与等、病態に適した適切な薬剤の投与ができる能力を養成する。 | 3 | 3/2～ 3/6 |
| | | | 3 | 3/9～ 3/13 |

7. 職員の任用、退職の状況

(令和元年度)

| 区 分 | 合 計 | 消 正 | 防 監 | 消 防 監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | 一 般 員 |
|-----|-----|-----|-----|-------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-------|-------|
| 採 用 | 5 | - | - | - | - | - | - | - | - | 5 | - |
| 昇 任 | 29 | - | - | 2 | 3 | 4 | 13 | 7 | - | - | - |
| 退 職 | 5 | - | - | 2 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | - |

会 計

1. 消防組合一般会計決算額（見込み）

（令和元年度）

| 歳 入 | | | 歳 出 | | |
|------------|-------------|------------|-----------------|-------------|------------|
| 科 目 | 決算額 (千円) | 構成比 (%) | 科 目 | 決算額 (千円) | 構成比 (%) |
| 1 分担金及び負担金 | 1,851,927 | 96.7% | 1 人 件 費 | 1,375,959 | 71.9% |
| (1) 分 担 金 | 1,849,786 | 96.6% | (1) 職 員 給 | 1,049,024 | 54.8% |
| (2) 負 担 金 | 2,141 | 0.1% | (2) 共 済 費 等 | 326,935 | 17.1% |
| 2 使用料及び手数料 | 400 | 0.0% | 2 物 件 費 | 131,845 | 6.9% |
| 3 国庫支出金 | 2 | 0.0% | 3 扶 助 費 | 22,035 | 1.1% |
| 4 財産収入 | 773 | 0.0% | 4 補 助 費 等 | 10,860 | 0.6% |
| 5 繰 入 金 | 1 | 0.0% | 5 普 通 建 設 事 業 費 | 46,299 | 2.4% |
| 6 繰 越 金 | 1,000 | 0.1% | (1) 補 助 事 業 | - | - |
| 7 諸 収 入 | 24,679 | 1.3% | (2) 単 独 事 業 | 46,299 | 2.4% |
| 8 組 合 債 | 35,500 | 1.9% | 6 公 債 費 | 326,284 | 17.0% |
| 9 寄 付 金 | 1 | 0.0% | 7 積 立 金 | 1 | 0.0% |
| | | | 8 予 備 費 | 1,000 | 0.1% |
| 合 計 | 1,914,283 | 100.0 | 合 計 | 1,914,283 | 100.0 |

消 防 団 編



筑紫野市

1. 歴代消防団長

(令和元年12月31日現在)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|-----|--------|-------------|-------------|
| 初代 | 山内 節次郎 | 昭和30年 4月 1日 | 昭和34年 3月31日 |
| 二代 | 古賀 金三郎 | 昭和34年 4月 1日 | 昭和39年 3月31日 |
| 三代 | 宮本 弥三郎 | 昭和39年 4月 1日 | 昭和43年 3月31日 |
| 四代 | 大西 茂樹 | 昭和43年 4月 1日 | 昭和59年 8月21日 |
| 五代 | 松尾 正次 | 昭和59年11月 1日 | 平成 5年 3月31日 |
| 六代 | 長野 正義 | 平成 5年 4月 1日 | 平成 5年11月20日 |
| 七代 | 畠添 重信 | 平成 5年12月 1日 | 平成 7年 3月18日 |
| 八代 | 山口 邦光 | 平成 7年 4月 1日 | 平成12年 3月31日 |
| 九代 | 萩尾 勝美 | 平成12年 4月 1日 | 平成20年 3月31日 |
| 十代 | 平山 弥榮 | 平成20年 4月 1日 | 平成30年 3月31日 |
| 十一代 | 山崎 博 | 平成30年 4月 1日 | 現在に至る |

2. 消防団員の階級別定員数 (条例定員数)

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|----|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|
| 本部 | 1 | 2 | - | - | - | - | 1 | 4 |
| 分団 | - | - | 8 | 8 | 10 | 63 | 248 | 337 |
| 計 | 1 | 2 | 8 | 8 | 10 | 63 | 249 | 341 |

3. 消防団員階級別実員数

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 団本部 | 本部分団 | 二日市分団 | 二日市東分団 | 山口分団 | 筑紫分団 | 筑紫南分団 | 山家分団 | 御笠分団 | 計 |
|------|-----|------|-------|--------|------|------|-------|------|------|-----|
| 団長 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 |
| 副団長 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 |
| 分団長 | - | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 8 |
| 副分団長 | - | - | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 |
| 部長 | - | - | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 9 |
| 班長 | - | 1 | 6 | 7 | 8 | 7 | 6 | 7 | 15 | 57 |
| 団員 | 1 | 8 | 23 | 20 | 32 | 33 | 33 | 30 | 56 | 236 |
| 計 | 4 | 10 | 33 | 31 | 43 | 43 | 42 | 40 | 74 | 320 |

4 消防団員年齢及び勤続年数

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|
| 団員数 | 1 | 2 | 8 | 7 | 9 | 57 | 236 |
| 平均年齢 | 63.0 | 55.0 | 53.9 | 46.1 | 46.1 | 43.4 | 38.9 |
| 平均勤続年数 | 28.0 | 30.5 | 26.5 | 17.1 | 17.4 | 12.3 | 8.0 |

5. 消防団機械台数

(令和元年12月31日現在)

| 種別 | 消防ポンプ自動車 | 小型動力ポンプ付軽積載車 | 指令車 | 小型動力ポンプ | 計 |
|----|----------|--------------|------------|---------|----|
| 台数 | 9 | 3 | 2(広報車1台含む) | 26 | 40 |

6. 消防団機械配置状況

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 消防ポンプ自動車 | 小型動力ポンプ付軽積載車 | 指令車 | 小型動力ポンプ | 計 |
|--------|----------|--------------|--------|---------|----|
| 団本部 | - | - | 1 | 1 | 2 |
| 本部分団 | - | - | 1(広報車) | - | 1 |
| 二日市分団 | 2 | - | - | - | 2 |
| 二日市東分団 | 2 | - | - | - | 2 |
| 山口分団 | 1 | 1 | - | 3 | 5 |
| 筑紫分団 | 1 | - | - | 6 | 7 |
| 筑紫南分団 | 1 | - | - | 3 | 4 |
| 山家分団 | 1 | 1 | - | 2 | 4 |
| 御笠分団 | 1 | 1 | - | 11 | 13 |
| 計 | 9 | 3 | 2 | 26 | 40 |

7. 消防団機械の車齢

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 12年以上 | 11年 | 10年 | 9年 | 8年 | 7年 | 6年 | 5年 | 4年 | 3年 | 2年 | 1年 | 1年未満 | 計 |
|--------------|-------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|----|
| 消防ポンプ自動車 | 2 | - | - | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | 9 |
| 小型動力ポンプ付軽積載車 | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 3 |
| 指令車 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 |
| 小型動力ポンプ | 23 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 26 |
| 計 | 29 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | 40 |

8. 消防団現有消防自動車

(令和元年12月31日現在)

| 車名 | 年式 | 種別 | 型式 | 使用年数 | 購入年月日 |
|----------|-------|-------------|-----------|------|-------------|
| 指揮広報車 | 平成 13 | 指揮広報車 | ステーションワゴン | 18 | 平成13年12月13日 |
| 1号車 | 平成 22 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 9 | 平成22年 4月27日 |
| 2号車 | 平成 23 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 8 | 平成23年 3月16日 |
| 3号車 | 平成 26 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 5 | 平成26年 2月27日 |
| 4号車 | 平成 10 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 21 | 平成10年11月 4日 |
| 5号車 | 平成 25 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 6 | 平成25年 3月23日 |
| 6号車 | 平成 27 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 4 | 平成27年 3月24日 |
| 7号車 | 平成 7 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 24 | 平成 7年11月 8日 |
| 8号車 | 平成 28 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 3 | 平成28年 3月31日 |
| 9号車 | 平成 24 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 7 | 平成24年 3月30日 |
| 本導寺班積載車 | 平成 11 | 小型動力ポンプ付積載車 | 軽積載車 | 20 | 平成12年 1月20日 |
| 山家1区班積載車 | 平成 12 | 小型動力ポンプ付積載車 | 軽積載車 | 19 | 平成13年 2月 9日 |
| 平等寺班積載車 | 平成 13 | 小型動力ポンプ付積載車 | 軽積載車 | 18 | 平成13年11月27日 |
| 広報車 | 平成 23 | 広報車 | 軽自動車 | 8 | 平成23年 8月22日 |

9. 消防団員報酬及び諸手当

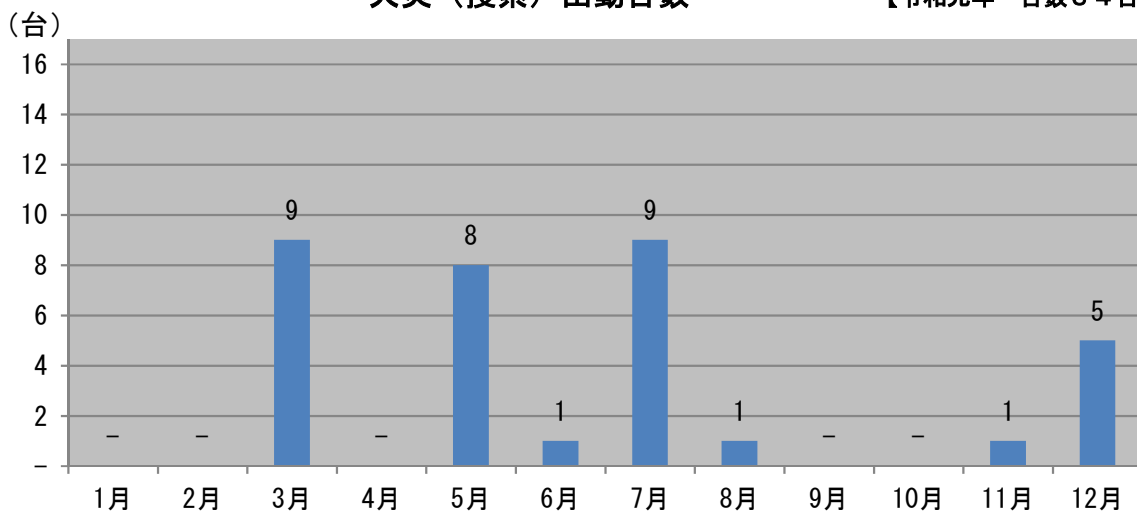
(令和元年度)

| 区分 | 階 級 | 金 額 | 備 考 |
|------------|-------------|----------|-------|
| 団 員 | 団 長 | 270,000円 | 年 間 |
| | 副 団 長 | 178,000円 | 年 間 |
| | 分 団 長 | 79,000円 | 年 間 |
| | 副 分 団 長 | 66,000円 | 年 間 |
| | 部 長 | 34,000円 | 年 間 |
| | 班 長 | 30,000円 | 年 間 |
| | 団 員 | 29,000円 | 年 間 |
| 機関員 手 当 | 水槽付消防ポンプ自動車 | 62,000円 | 年 間 |
| | 消防ポンプ自動車 | 45,000円 | 年 間 |
| 費用弁償 | 訓練・警戒・出勤手当 | 2,200円 | 1 回 毎 |

10. 火災（捜索）出動台数及び人員

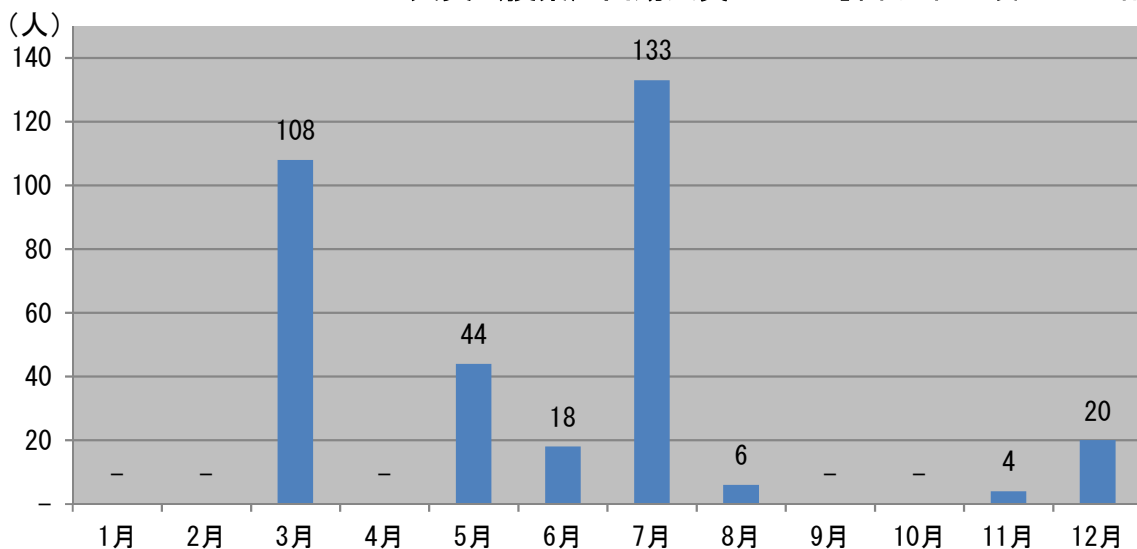
火災（捜索）出動台数

【令和元年 台数 34台】



火災（捜索）出動人員

【令和元年 人員 333名】



太 宰 府 市

1. 歴代消防団長

(令和元年12月31日現在)

| 歴 代 | 氏 名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|-------|---------|-------------|-------------|
| 初 代 | 米 原 与十郎 | 昭和30年 4月 1日 | 昭和31年 3月31日 |
| 二 代 | 有 岡 栄三郎 | 昭和31年 4月 1日 | 昭和31年11月30日 |
| 三 代 | 中 嶋 香 | 昭和31年12月 1日 | 昭和37年 3月31日 |
| 四 代 | 森 岡 二 徳 | 昭和37年 4月 1日 | 昭和39年 3月31日 |
| 五 代 | 楠 林 政 勝 | 昭和39年 4月 1日 | 昭和41年 3月31日 |
| 六 代 | 鬼 木 定 樹 | 昭和41年 4月 1日 | 昭和43年 3月31日 |
| 七 代 | 平 山 秀 俊 | 昭和43年 4月 1日 | 昭和45年 3月31日 |
| 八 代 | 松 田 豊 彦 | 昭和45年 4月 1日 | 昭和49年 3月31日 |
| 九 代 | 武 藤 政 久 | 昭和49年 4月 1日 | 昭和59年 3月31日 |
| 十 代 | 高 原 豊 | 昭和59年 4月 1日 | 平成 8年 3月31日 |
| 十 一 代 | 中 島 喜代勝 | 平成 8年 4月 1日 | 平成16年 3月31日 |
| 十 二 代 | 中 村 辰 美 | 平成16年 4月 1日 | 現在に至る |

2. 消防団員の階級別定員数 (条例定員数)

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 団 長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部 長 | 班 長 | 団 員 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 本 部 | 1 | 2 | - | - | 1 | 3 | 11 | 18 |
| 分 団 | - | - | 3 | 3 | 15 | 45 | 166 | 232 |
| 計 | 1 | 2 | 3 | 3 | 16 | 48 | 177 | 250 |

3. 消防団員階級別実員数

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 本 部 | 本部分団 | 第一分団 | 第二分団 | 計 |
|---------|-----|------|------|------|-----|
| 団 長 | 1 | - | - | - | 1 |
| 副 団 長 | 2 | - | - | - | 2 |
| 分 団 長 | - | 1 | 1 | 1 | 3 |
| 副 分 団 長 | - | 1 | 1 | 1 | 3 |
| 部 長 | 1 | 5 | 5 | 5 | 16 |
| 班 長 | 3 | 15 | 15 | 15 | 48 |
| 団 員 | 7 | 62 | 51 | 35 | 155 |
| 計 | 14 | 84 | 73 | 57 | 228 |

4. 消防団員年齢及び勤続年数

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 団 長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部 長 | 班 長 | 団 員 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|
| 団 員 数 | 1 | 2 | 3 | 3 | 16 | 48 | 155 |
| 平均年齢 | 67.0 | 58.0 | 50.0 | 44.7 | 36.2 | 37.1 | 37.2 |
| 平均勤続年数 | 37.0 | 36.0 | 26.4 | 17.4 | 11.4 | 9.2 | 10.9 |

5. 消防団機械台数

(令和元年12月31日現在)

| 種 別 | 消防ポンプ 自 動 車 | 小型動力ポンプ 付積載車 | 指 令 車 | 計 |
|-----|----------------|-----------------|-------------|----|
| 台 数 | 5 | 11 | 2 (広報車1台含む) | 18 |

6 消防団機械配置状況

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 消防ポンプ 自 動 車 | 小型動力ポンプ 付積載車 | 指 令 車 | 計 |
|------|----------------|-----------------|-------------|----|
| 本 部 | - | - | 2 (広報車1台含む) | 2 |
| 本部分団 | 3 | 3 | - | 6 |
| 第一分団 | 1 | 4 | - | 5 |
| 第二分団 | 1 | 4 | - | 5 |
| 計 | 5 | 11 | 2 | 18 |

7. 消防団機械の車齢

(令和元年12月31日現在)

| 区 分 | 12年 以上 | 11年 | 10年 | 9年 | 8年 | 7年 | 6年 | 5年 | 4年 | 3年 | 2年 | 1年 | 1年 未満 | 計 |
|-----------------|-----------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|----|
| 指 令 車 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 |
| 消防ポンプ 自 動 車 | 3 | - | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 5 |
| 小型動力ポン プ付積載車 | 4 | - | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | 2 | 2 | 1 | 11 |
| 計 | 9 | - | 2 | - | - | - | - | 1 | 1 | - | 2 | 2 | 1 | 18 |

8. 消防団現有消防自動車

(令和元年12月31日現在)

| 車 名 | 年 式 | 種 別 | 型 式 | 使用 年数 | 購 入 年 月 日 |
|-------|-------|---------------------|-----------|----------|----------------|
| 指令車 | 平成 14 | 指令車 | ステーションワゴン | 16 | 平成 15年 3月 12日 |
| 広報車 | 平成 14 | 広報車 | 軽自動車 | 17 | 平成 14年 12月 3日 |
| 本部自 | 平成 27 | 救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車 | ワゴン | 4 | 平成 27年 3月 23日 |
| 本部自 | 平成 15 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 16 | 平成 15年 10月 28日 |
| 第1自 | 平成 21 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 10 | 平成 21年 11月 12日 |
| 第3自 | 平成 17 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 14 | 平成 17年 11月 9日 |
| 本-4・5 | 平成 18 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 13 | 平成 18年 11月 7日 |
| 本-6 | 令和 元 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 0 | 令和 元年 12月 16日 |
| 第2自 | 平成 18 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 13 | 平成 18年 11月 7日 |
| 1-2 | 平成 29 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 2 | 平成 29年 3月 3日 |
| 1-3 | 平成 30 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 1 | 平成 30年 11月 27日 |
| 1-4 | 平成 15 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 15 | 平成 16年 3月 24日 |
| 1-5 | 平成 29 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 2 | 平成 29年 12月 5日 |
| 2-1 | 平成 16 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 15 | 平成 16年 11月 25日 |
| 2-2 | 平成 21 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 10 | 平成 21年 11月 13日 |
| 2-7 | 平成 17 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 14 | 平成 17年 11月 9日 |
| 2-8 | 平成 26 | 消防ポンプ自動車 | CD-I型 | 5 | 平成 26年 3月 6日 |
| 2-9 | 平成 30 | 小型動力ポンプ付積載車 | 積載車 | 1 | 平成 30年 11月 30日 |

9. 消防団員報酬及び諸手当

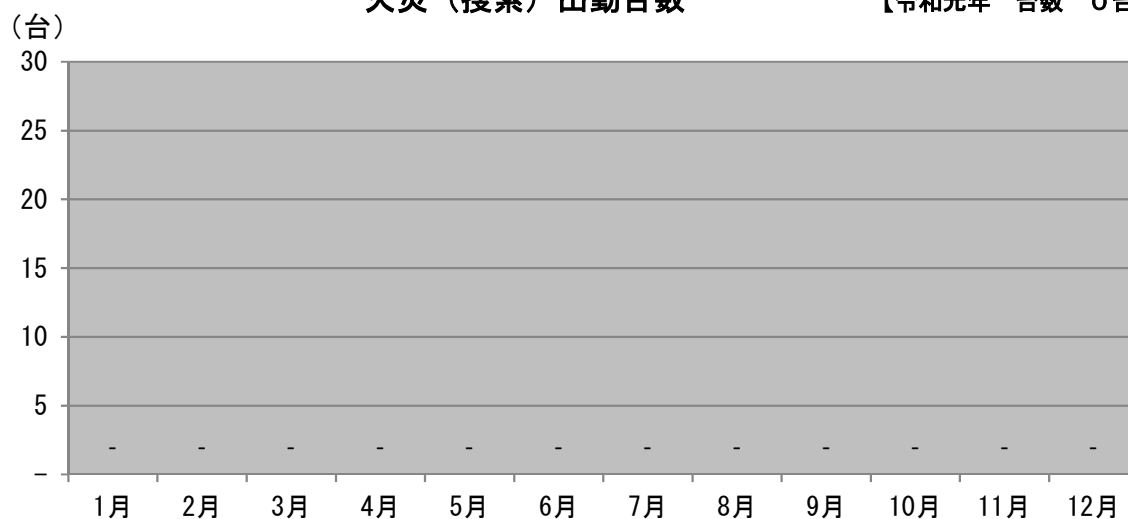
(令和元年度)

| 区分 | 階 級 | 金 額 | 備 考 |
|------------|-------------|----------|-------|
| 団 員 | 団 長 | 200,000円 | 年 間 |
| | 副 団 長 | 130,000円 | 年 間 |
| | 分 団 長 | 70,000円 | 年 間 |
| | 副 分 団 長 | 58,000円 | 年 間 |
| | 部 長 | 27,000円 | 年 間 |
| | 班 長 | 23,000円 | 年 間 |
| | 団 員 | 22,000円 | 年 間 |
| 機関員 手 当 | 消防ポンプ自動車 | 34,000円 | 年 間 |
| | 小型動力ポンプ付積載車 | 34,000円 | 年 間 |
| 費用弁償 | 訓練・警戒・出勤手当 | 2,200円 | 1 回 毎 |

10. 火災（捜索）出動台数及び人員

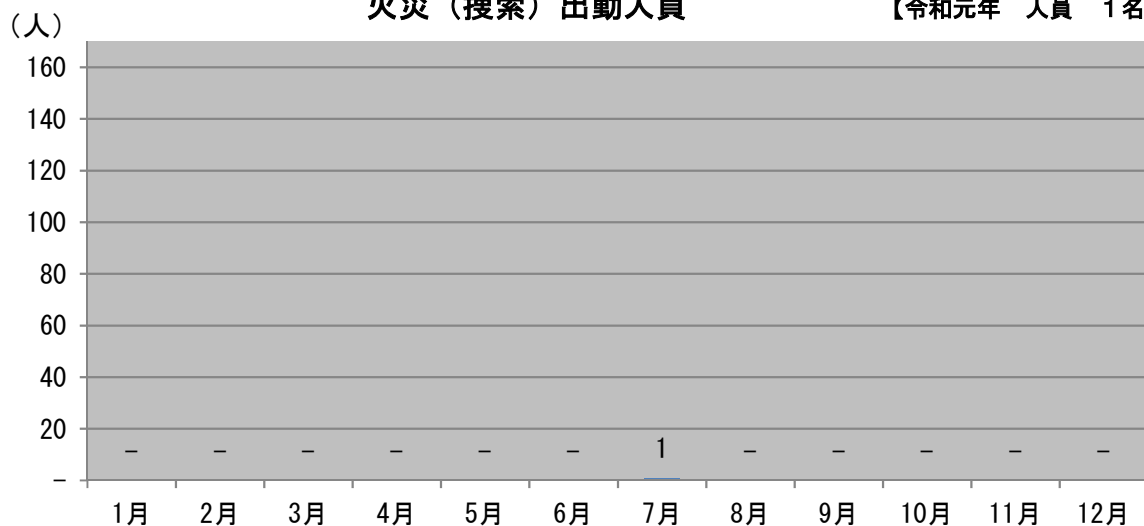
火災（捜索）出動台数

【令和元年 台数 0台】



火災（捜索）出動人員

【令和元年 人員 1名】



予 防 編



1. 予防業務の概要

当消防本部が管轄する筑紫野市、太宰府市は福岡県の中央部やや西よりに位置しています。

管内には、JR鹿児島本線、西鉄天神大牟田線等の公共交通機関及び国道3号線、九州自動車道、福岡都市高速等の主要幹線道路が整備されていることから、福岡都市圏のベッドタウンとして住宅整備が進んでおり、人口も増加しています。

建築物の防火指導として、一般住宅に対する防火訪問や、防火講習の実施等による住宅防火指導と共に一定の建築物の新築又は増改築時における消防用設備等の設置指導や完成検査の実施、使用開始後の防火対象物への火災危険に応じた計画的な立入検査による防火指導を実施しています。立入検査で消防法令違反が見つかった場合は、関係者に対し、是正指導を行い、特に重大な違反がある場合や、長期間是正がなされない場合には、警告や命令などの違反処理を行っています。

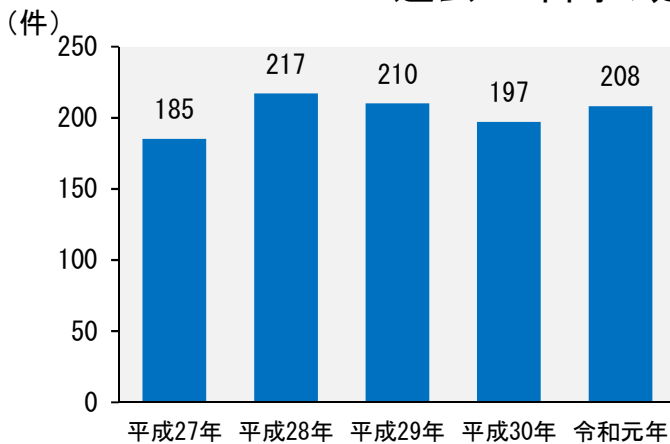
また、防火管理者未選任対象物、消防用設備等点検未報告対象物等の関係者に対しては、文書送付による是正指導を実施しており、より効果的な防火管理体制の充実強化を図っています。

平成28年12月から、重大な消防法令違反がある防火対象物の名称等を消防本部ホームページにて公表する「違反對象物公表制度」を開始しました。この制度は、建物の利用者へ安全情報を提供することを目的とするものですが、関係者による自発的な違反是正等、副次的効果もあり一定の成果が認められています。

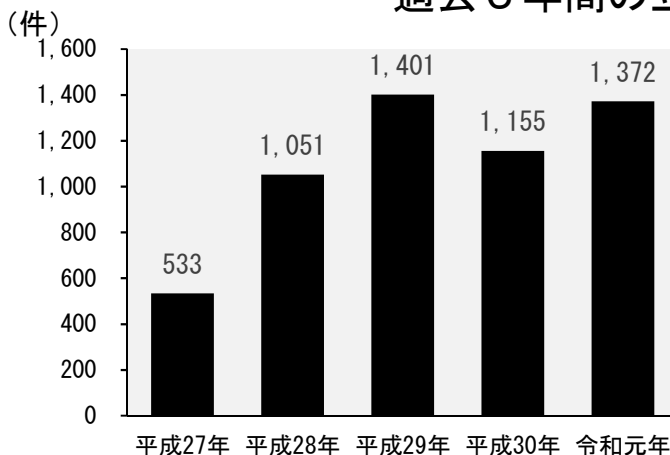
危険物施設にあっては、近年の石油価格の高騰や、環境問題に配慮したクリーンエネルギーへの移行などにより減少傾向にあり、令和元年12月31日現在の危険物施設数は164施設となっています。

管内は前述のとおり福岡都市圏のベッドタウンとしての整備は進んでいますが、大規模な工業団地や工場等が少ないことから、危険物施設は近隣の市町村と比較すると少ないと言えます。危険物施設を区分別にみると、給油取扱所と地下タンク貯蔵所が半数以上を占めています。また、危険物施設で貯蔵、取り扱う危険物の種別は、ガソリン、灯油等をはじめとする第4類の危険物がそのほとんどを占めています。

過去5年間の建築同意件数



過去5年間の立入検査件数



2. 防火対象物一覧表

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | 延べ面積150㎡以上の対象物 | | | 防火管理者の選任を必要とする対象物 | | | 防火管理者を選任している対象物 | | | 防火対象物定期点検報告を必要とする対象物 | | | |
|----|----------------|-------|-------|-------------------|-------|------|-----------------|-------|------|----------------------|------|------|----|
| | 計 | 筑紫野市 | 太宰府市 | 計 | 筑紫野市 | 太宰府市 | 計 | 筑紫野市 | 太宰府市 | 計 | 筑紫野市 | 太宰府市 | |
| 1 | イ 劇場, 映画館 | 1 | - | 1 | 1 | - | 1 | 1 | - | 1 | 1 | - | 1 |
| | ロ 公会堂, 集会場 | 120 | 75 | 45 | 119 | 74 | 45 | 118 | 73 | 45 | 29 | 21 | 8 |
| 2 | イ キャバレー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 遊技場 | 13 | 8 | 5 | 10 | 6 | 4 | 10 | 6 | 4 | 7 | 3 | 4 |
| | ハ 風営法等規制 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ニ カラオケボックス | 5 | 2 | 3 | 5 | 2 | 3 | 5 | 2 | 3 | 1 | 1 | - |
| 3 | イ 待合, 料理店 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 飲食店 | 112 | 51 | 61 | 109 | 53 | 56 | 93 | 38 | 55 | 1 | - | 1 |
| 4 | 百貨店, マーケット | 233 | 133 | 100 | 174 | 91 | 83 | 155 | 72 | 83 | 35 | 26 | 9 |
| 5 | イ 旅館, ホテル | 23 | 17 | 6 | 11 | 9 | 2 | 11 | 9 | 2 | 5 | 4 | 1 |
| | ロ 寄宿舎, 共同住宅 | 2,383 | 1,403 | 980 | 350 | 230 | 120 | 287 | 178 | 109 | - | - | - |
| 6 | イ 病院, 診療所 | 109 | 68 | 41 | 41 | 27 | 14 | 41 | 27 | 14 | 4 | 3 | 1 |
| | ロ 老人短期入所施設等 | 66 | 35 | 31 | 53 | 29 | 24 | 53 | 29 | 24 | 2 | - | 2 |
| | ハ 老人福祉センター等 | 96 | 52 | 44 | 66 | 33 | 33 | 65 | 33 | 32 | 3 | 2 | 1 |
| | ニ 幼稚園等 | 29 | 19 | 10 | 16 | 10 | 6 | 16 | 10 | 6 | 2 | - | 2 |
| 7 | 小中高大学, 専修学校 | 245 | 92 | 153 | 45 | 24 | 21 | 45 | 24 | 21 | - | - | - |
| 8 | 図書館, 博物館 | 9 | 4 | 5 | 7 | 4 | 3 | 7 | 4 | 3 | - | - | - |
| 9 | イ 蒸気浴場, 熱気浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 上記以外の公衆浴場 | 7 | 5 | 2 | 6 | 5 | 1 | 6 | 5 | 1 | - | - | - |
| 10 | 車両の停車場 | 7 | 3 | 4 | 1 | 1 | - | 1 | 1 | - | - | - | - |
| 11 | 神社, 寺院, 教会 | 98 | 56 | 42 | 38 | 18 | 20 | 34 | 16 | 18 | - | - | - |
| 12 | イ 工場, 作業場 | 296 | 169 | 127 | 18 | 12 | 6 | 17 | 12 | 5 | - | - | - |
| | ロ 映画スタジオ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 13 | イ 自動車車庫, 駐車場 | 39 | 23 | 16 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 飛行機の格納庫 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 14 | 倉庫 | 248 | 158 | 90 | 8 | 6 | 2 | 5 | 3 | 2 | - | - | - |
| 15 | 前各項に該当しない事業場 | 515 | 340 | 175 | 104 | 68 | 36 | 87 | 52 | 35 | - | - | - |
| 16 | イ 複合用途防火対象物 | 366 | 214 | 152 | 186 | 104 | 82 | 120 | 53 | 67 | 11 | 6 | 5 |
| | ロ 上記以外の複合用途 | 258 | 151 | 107 | 44 | 27 | 17 | 21 | 10 | 11 | - | - | - |
| 17 | 文化財保護法による文化財 | 2 | - | 2 | 1 | - | 1 | 1 | - | 1 | - | - | - |
| 合計 | | 5,280 | 3,078 | 2,202 | 1,413 | 833 | 580 | 1,199 | 657 | 542 | 101 | 66 | 35 |

3. 防火対象物別・月別建築同意件数

(令和元年)

| 区 分 | | 筑紫野市 | 太宰府市 | 計 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-----|-------------------|------|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 1 | イ 劇場, 映画館 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 公会堂, 集会場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 2 | イ キャバレー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 遊技場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ハ 風営法等規制 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ニ カラオケボックス | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 3 | イ 待合, 料理店 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 飲食店 | - | 4 | 4 | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | 2 | - | 1 |
| 4 | 百貨店, マーケット | 6 | 6 | 12 | - | 2 | 1 | - | 1 | 1 | - | - | 3 | 1 | 2 | 1 |
| 5 | イ 旅館, ホテル | - | 2 | 2 | - | - | - | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - | - |
| | ロ 寄宿舎, 共同住宅 | 31 | 3 | 34 | 3 | 2 | - | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 4 | 9 | 7 | 2 |
| 6 | イ 病院, 診療所 | - | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - |
| | ロ 老人短期入所施設等 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ハ 老人福祉センター等 | 4 | 8 | 12 | 1 | 2 | 1 | - | - | 2 | - | - | - | 1 | 3 | 2 |
| | ニ 幼稚園等 | 1 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| 7 | 小, 中, 高, 大学, 専修学校 | - | 4 | 4 | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 2 |
| 8 | 図書館, 博物館 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 9 | イ 蒸気浴場, 熱気浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 上記以外の公衆浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10 | 車両の停車場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 11 | 神社, 寺院, 教会 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 12 | イ 工場, 作業場 | 3 | 2 | 5 | - | - | - | 1 | - | - | 1 | 1 | - | - | 1 | 1 |
| | ロ 映画スタジオ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 13 | イ 自動車車庫, 駐車場 | 1 | 1 | 2 | - | - | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - |
| | ロ 飛行機の格納庫 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 14 | 倉庫 | 7 | 4 | 11 | 2 | 1 | - | - | 2 | - | 2 | - | 1 | - | 2 | 1 |
| 15 | 前各項に該当しない事業場 | 17 | 9 | 26 | 1 | 2 | 3 | 4 | - | 2 | 4 | 2 | 1 | 6 | - | 1 |
| 16 | イ 複合用途防火対象物 | 1 | 1 | 2 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - |
| | ロ 上記以外の複合用途 | 1 | 2 | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | 1 | 1 |
| 17 | 文化財保護法による文化財 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 専 住 | | 38 | 25 | 63 | 8 | 3 | 6 | 4 | 5 | 7 | 6 | 10 | 5 | 3 | 6 | - |
| 長 屋 | | 16 | 9 | 25 | 1 | 3 | 1 | - | 1 | 2 | 8 | 4 | 2 | 1 | - | 2 |
| 合 計 | | 126 | 81 | 207 | 17 | 15 | 13 | 11 | 10 | 17 | 26 | 20 | 17 | 25 | 22 | 14 |

4. 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届受付状況

（令和元年）

| 区分 | | 計 | 消 火 器 | 屋 内 消 火 栓 設 備 | パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備 | ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 | 泡 消 火 設 備 | 粉 末 消 火 設 備 | 自 動 火 災 報 知 設 備 | 非 常 警 報 （ 放 送 ） 設 備 | 避 難 器 具 | 誘 導 灯 | 火 災 通 報 装 置 | 連 結 送 水 管 |
|-----|--------------|-----|-------------|---------------------------------|--|---|-----------------------|----------------------------|--------------------------------------|--|------------------|-------------|----------------------------|-----------------------|
| 1 | イ 劇場, 映画館 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 公会堂, 集会場 | 7 | 3 | - | - | - | - | - | 2 | - | - | 2 | - | - |
| 2 | イ キャバレー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 遊技場 | 2 | - | - | - | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| | ハ 風営法等規制 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ニ カラオケボックス | 4 | 1 | - | - | - | - | - | 2 | - | - | 1 | - | - |
| 3 | イ 待合, 料理店 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 飲食店 | 21 | 8 | - | - | - | - | - | 4 | - | - | 9 | - | - |
| 4 | 百貨店, マーケット | 37 | 6 | 1 | - | 4 | 1 | 1 | 11 | 3 | - | - | 10 | - |
| 5 | イ 旅館, ホテル | 25 | 8 | - | - | - | - | - | 8 | 1 | - | 8 | - | - |
| | ロ 寄宿舎, 共同住宅 | 108 | 37 | - | - | - | - | - | 34 | - | 19 | 8 | - | 10 |
| 6 | イ 病院, 診療所 | 16 | 1 | 1 | - | 1 | - | - | 7 | - | - | - | 6 | - |
| | ロ 老人短期入所施設等 | 18 | 1 | - | - | 3 | - | - | 7 | - | 1 | 3 | 3 | - |
| | ハ 老人福祉センター等 | 22 | 5 | 1 | 1 | 2 | - | - | 6 | - | 2 | 5 | - | - |
| | ニ 幼稚園等 | 5 | - | - | - | - | - | - | 4 | - | - | 1 | - | - |
| 7 | 小中高大学, 専修学校 | 16 | 2 | 1 | - | - | - | - | 10 | 1 | 1 | 1 | - | - |
| 8 | 図書館, 博物館 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 9 | イ 蒸気浴場, 熱気浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ 上記以外の公衆浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10 | 車両の停車場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 11 | 神社, 寺院, 教会 | 4 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - |
| 12 | イ 工場, 作業場 | 24 | 2 | - | 1 | - | - | - | 19 | - | - | 2 | - | - |
| | ロ 映画スタジオ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 13 | イ 自動車車庫, 駐車場 | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| | ロ 飛行機の格納庫 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 14 | 倉庫 | 12 | 5 | - | - | - | - | - | 5 | - | - | 2 | - | - |
| 15 | 前各項に該当しない事業場 | 22 | 8 | 1 | - | - | - | - | 8 | - | - | 5 | - | - |
| 16 | イ 複合用途防火対象物 | 55 | 13 | - | - | 3 | - | - | 23 | 1 | 1 | 14 | - | - |
| | ロ 上記以外の複合用途 | 3 | - | - | - | - | - | - | 3 | - | - | - | - | - |
| 17 | 文化財保護法による文化財 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 合 計 | | 402 | 102 | 5 | 2 | 14 | 1 | 1 | 155 | 6 | 25 | 62 | 19 | 10 |

5. 中高層建築物の現況

(令和元年12月31日現在)

| 区分 | | | 計 | 3階 | 4階 | 5階 | 6階 | 7階 | 8階 | 9階 | 10階 | 11階 | 12階 | 13階 | 14階 | 15階 |
|------|---|--------------|-------|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | イ | 劇場, 映画館 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 公会堂, 集会場 | 7 | 5 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 2 | イ | キャバレー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 遊技場 | 3 | 1 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - |
| | ハ | 風営法等規制 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ニ | カラオケボックス | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 3 | イ | 待合, 料理店 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 飲食店 | 6 | 4 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 4 | | 百貨店, マーケット | 14 | 8 | 6 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 5 | イ | 旅館, ホテル | 13 | 6 | 4 | - | 1 | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - | - |
| | ロ | 寄宿舎, 共同住宅 | 903 | 352 | 195 | 95 | 53 | 87 | 42 | 17 | 20 | 13 | 5 | 4 | 13 | 7 |
| 6 | イ | 病院, 診療所 | 35 | 19 | 8 | 2 | 3 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 老人短期入所施設等 | 25 | 10 | 12 | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ハ | 老人福祉センター等 | 14 | 8 | 2 | 2 | - | - | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - |
| | ニ | 幼稚園等 | 4 | 4 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 7 | | 小中高大学, 専修学校 | 94 | 57 | 23 | 12 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 8 | | 図書館, 博物館 | 3 | 1 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 9 | イ | 蒸気浴場, 熱気浴場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 上記以外の公衆浴場 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10 | | 車両の停車場 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 11 | | 神社, 寺院, 教会 | 19 | 14 | 3 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 12 | イ | 工場, 作業場 | 18 | 13 | 4 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 映画スタジオ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 13 | イ | 自動車車庫, 駐車場 | 12 | 6 | 5 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 飛行機の格納庫 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 14 | | 倉庫 | 20 | 16 | 3 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 15 | | 前各項に該当しない事業場 | 87 | 64 | 15 | 6 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 16 | イ | 複合用途防火対象物 | 163 | 91 | 33 | 21 | 11 | 4 | 2 | 1 | - | - | - | - | - | - |
| | ロ | 上記以外の複合用途 | 120 | 58 | 28 | 14 | 9 | 6 | 4 | | 1 | - | - | - | - | - |
| 筑紫野市 | | | 920 | 415 | 200 | 94 | 43 | 46 | 41 | 17 | 21 | 14 | 5 | 4 | 13 | 7 |
| 太宰府市 | | | 643 | 325 | 147 | 67 | 38 | 52 | 10 | 4 | - | - | - | - | - | - |
| 合計 | | | 1,563 | 740 | 347 | 161 | 81 | 98 | 51 | 21 | 21 | 14 | 5 | 4 | 13 | 7 |

6. 防火クラブの現況

(令和元年12月31日現在)

| 名称 | 所在地 | 結成年月日 | クラブ員数 |
|----------------|-------------------|------------|-------|
| 筑紫野市婦人防火クラブ | 筑紫野市針摺西一丁目1番1号 | 昭和53年1月1日 | 31人 |
| 筑紫野市少年消防クラブ | 筑紫野市針摺西一丁目1番1号 | 昭和56年3月29日 | 79人 |
| 太宰府市少年消防クラブ | 太宰府市観世音寺二丁目19番19号 | 昭和56年3月29日 | 47人 |
| 太宰府天満宮幼稚園幼年消防隊 | 太宰府市宰府四丁目7番5号 | 昭和58年11月2日 | 173人 |

表彰履歴

| | |
|----------------|---|
| 運営指導協議会会長 | 優良指導者（昭和63年3月29日）（平成10年3月27日） |
| 筑紫野市婦人防火クラブ | 消防庁長官（昭和43年3月31日） 日本消防協会（昭和44年2月20日） 福岡県消防協会（昭和53年1月5日） 日本防火協会（昭和62年2月11日） 日本消防協会（平成24年2月23日） |
| 筑紫野市少年消防クラブ | 日本防火協会（昭和60年8月29日） 福岡県知事（平成20年3月27日） |
| 太宰府市少年消防クラブ | 日本防火協会（昭和61年3月28日） 全国少年消防クラブ運営指導協議会々長（平成21年3月27日） |
| 太宰府天満宮幼稚園幼年消防隊 | 日本防火協会（平成2年2月16日） |

(1) 婦人防火クラブ活動状況

婦人防火クラブは、原田地区の婦人消防隊（昭和25年3月1日結成）を母体に、昭和53年1月1日に筑紫野市婦人防火クラブとして組織されました。

活動は火災発生時における初期消火、消防広報活動、消防出初式、火災予防運動及び防災訓練等への参加など積極的な活動を行っています。

(2) 少年消防クラブの活動状況

少年消防クラブは、各校区の少年剣道育成団体を母体として、少年達の防火知識の習得と、防火思想の普及を図ることを目的に、昭和56年3月29日に結成されました。

活動は消防出初め式への参加、火災予防少年剣道大会、クラブ員の親睦を図るレクリエーション、夏期研修等積極的な活動を行っています。

(3) 幼年消防クラブの活動状況

幼年消防クラブは、昭和58年11月2日太宰府天満宮幼稚園の年長、年中組を正規隊員、年少組を予備隊員として結成されました。

活動は遊びや生活を通して命の大切さや防災に関する意識や行動を身に付けるため、園独自に指導計画を樹立し、自主的に活動するとともに、消防機関の主行事として文化財防火パレードに積極的に参加しています。

7. 防火思想の普及

(令和元年)

| 区分 | | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 | |
|------|---------------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|
| 署内見学 | 保育園 | 回数 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 14 | - | 15 |
| | | 人員 | - | - | - | - | 30 | - | - | - | - | - | 463 | - | 493 |
| | 幼稚園 | 回数 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 3 |
| | | 人員 | 104 | 12 | - | - | - | - | - | - | 38 | - | - | - | 154 |
| | 小学校 | 回数 | 1 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | 10 | 3 | 2 | 5 | 23 |
| | | 人員 | 74 | 123 | - | - | - | 21 | - | - | 1,079 | 365 | 285 | 555 | 2,502 |
| | 一般 (サークル等) | 回数 | 1 | - | - | 2 | - | 2 | 3 | 3 | 2 | - | 3 | - | 16 |
| | | 人員 | 17 | - | - | 57 | - | 24 | 180 | 56 | 70 | - | 55 | - | 459 |
| | 合計 | 回数 | 3 | 2 | - | 2 | 1 | 3 | 3 | 3 | 13 | 3 | 19 | 5 | 57 |
| 人員 | | 195 | 135 | - | 57 | 30 | 45 | 180 | 56 | 1,187 | 365 | 803 | 555 | 3,608 | |
| 職場体験 | 回数 | - | 1 | - | - | - | 2 | 3 | - | - | - | 1 | - | 7 | |
| | 人員 | - | 16 | - | - | - | 10 | 23 | - | - | - | 18 | - | 67 | |
| 防火講習 | 回数 | - | - | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 3 | |
| | 人員 | - | - | 100 | 45 | - | - | - | - | - | - | - | 15 | 160 | |
| 防災講習 | 回数 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 3 | 3 | 1 | 8 | |
| | 人員 | - | 100 | - | - | - | - | - | - | - | 106 | 175 | 270 | 651 | |

8. 避難訓練実施状況

(令和元年)

| 法第8条適用 | 1～3項 | 4項 | 5項 | | 6項 | | | | 7項 | 8項 | 9～12項 | 13～14項 | 15項 | 16項 | 合計 |
|--------|---------|-----|---------|-------|---------|-----------|-----------|------|--------|------|--------|--------|---------|---------|-------|
| | | | イ | ロ | イ | ロ | ハ | ニ | | | | | | | |
| | 劇場・遊技場等 | 店舗 | 旅館・ホテル等 | 共同住宅等 | 病院・診療所等 | 老人短期入所施設等 | 老人福祉センター等 | 幼稚園等 | 小・中学校等 | 図書館等 | 浴場・工場等 | 倉庫・車庫等 | その他の事業所 | 複合用途対象物 | |
| 実施回数 | 215 | 158 | 10 | 37 | 59 | 100 | 126 | 32 | 68 | 5 | 23 | 5 | 33 | 164 | 1,035 |

9-1. 甲種防火管理新規講習受講者数

| 区分 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 受講者数 | 115 | 131 | 124 | 166 | 158 | 184 | 163 |
| 累計 | 4,015 | 4,146 | 4,270 | 4,436 | 4,594 | 4,778 | 4,941 |

9-2. 甲種防火管理再講習受講者数

| 区分 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 受講者数 | 7 | 20 | 23 | 21 | 16 |
| 累計 | 7 | 27 | 50 | 71 | 87 |

9-3. 乙種防火管理講習受講者数

| 区分 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 受講者数 | 15 | 47 | 5 | 14 | 15 |
| 累計 | 15 | 62 | 67 | 81 | 96 |

10. 各種届出事務取扱状況

(令和元年)

| 区 分 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|---------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 防火対象物定期点検 報 告 | 4 | 5 | 9 | 12 | 1 | 6 | 4 | 4 | 4 | 9 | 14 | 8 | 80 |
| (特例認定) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 消防用設備等点検 結 果 報 告 | 175 | 291 | 346 | 164 | 110 | 168 | 180 | 140 | 201 | 231 | 174 | 206 | 2,386 |
| 防火管理者選任・解任届出 | 9 | 28 | 38 | 49 | 40 | 38 | 37 | 27 | 43 | 27 | 22 | 26 | 384 |
| 消防計画作成(変更)届出 | 13 | 29 | 38 | 57 | 43 | 39 | 50 | 27 | 44 | 30 | 33 | 28 | 431 |
| 防火対象物使用開始届出 | 20 | 72 | 43 | 39 | 9 | 35 | 41 | 30 | 31 | 46 | 30 | 30 | 426 |
| 炉・かまど・ボイラー設置届出 | 2 | - | 1 | - | 1 | 1 | 1 | - | 3 | 3 | - | - | 12 |
| 発電・変電・蓄電池設備設置届出 | 3 | 5 | 3 | 2 | 2 | 3 | 2 | - | 5 | 1 | 1 | 5 | 32 |
| 火災とまぎらわしい行為の届出 | 27 | 9 | 4 | 7 | 10 | 6 | 7 | 2 | 5 | 20 | 12 | 40 | 149 |
| 煙火打ち上げ届出 | - | - | - | - | - | 3 | 6 | 2 | 2 | 2 | - | - | 15 |
| 催し物の開催届出 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | - | 2 |
| 少量危険物貯蔵・取扱い届出 | - | 4 | 3 | 3 | - | 1 | - | - | 3 | 1 | 4 | 8 | 27 |
| LP・圧縮アセチレンガスの届出 | 4 | 5 | 2 | 2 | - | 2 | 1 | 4 | - | 8 | - | - | 28 |
| 合 計 | 257 | 448 | 487 | 335 | 216 | 302 | 329 | 236 | 341 | 380 | 290 | 351 | 3,972 |

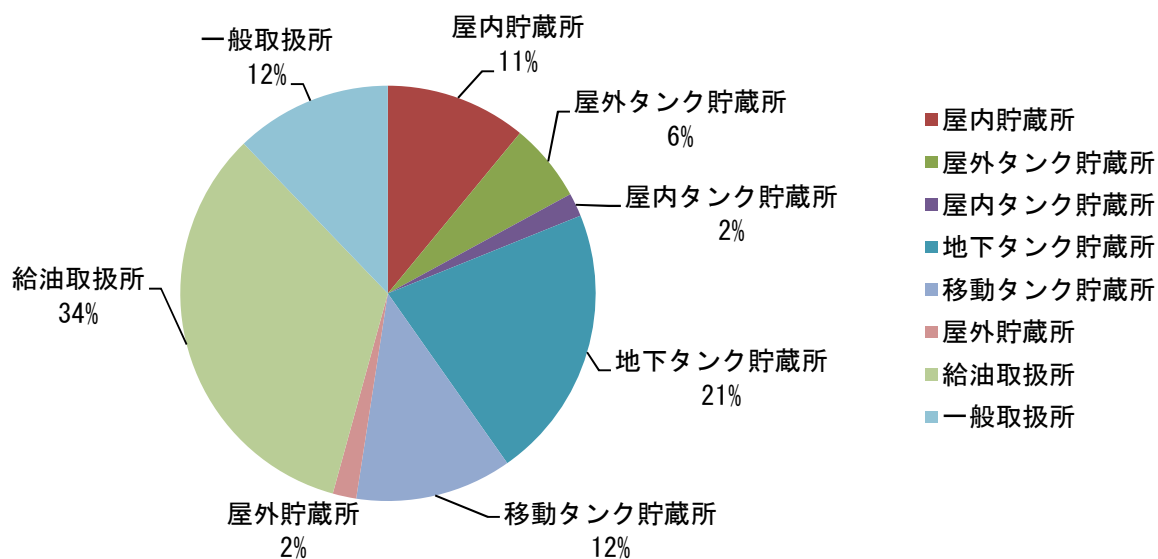
1 1. 危険物施設数

(令和元年12月31日現在)

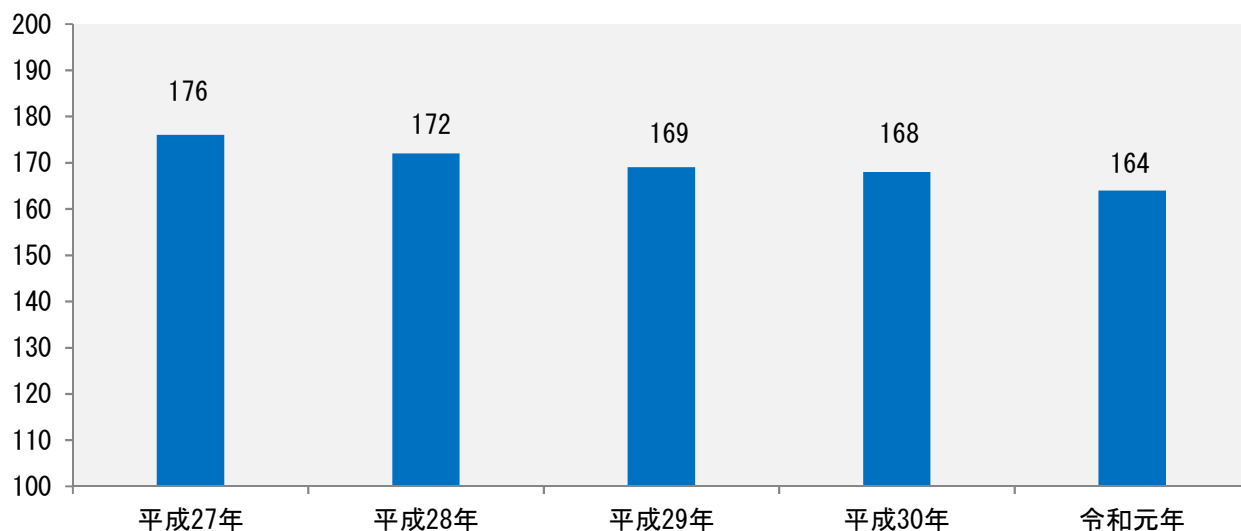
| 施設区分 | 製造所 | 貯 蔵 所 | | | | | | 取 扱 所 | | | 合 計 | |
|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|----|-----|-----|
| | | 屋内 | 屋外タンク | 屋内タンク | 地下タンク | 簡易タンク | 移動タンク | 屋外 | 給油 | 販売 | | 一般 |
| 施設数 | - | 18 | 10 | 3 | 35 | - | 20 | 3 | 55 | - | 20 | 164 |
| 前年比 | - | -1 | - | - | - | - | -3 | - | - | - | - | -4 |

1 2. 危険物施設区分比

(令和元年12月31日現在)



1 3. 過去5年間の危険物施設推移状況



14. 危険物施設別の貯蔵取扱量

(令和元年12月31日現在)

| 施設区分 | 製造所 | 貯蔵所 | | | | | | | 取扱所 | | | 合計 |
|-----------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|----|-----|-------|
| | | 屋内 | 屋外タンク | 屋内タンク | 地下タンク | 簡易タンク | 移動タンク | 屋外 | 給油 | 販売 | 一般 | |
| 貯蔵取扱量(kℓ) | - | 262 | 170 | 10 | 566 | - | 138 | 59 | 2,967 | - | 254 | 4,426 |

15. 危険物施設の許認可・届出状況

(令和元年)

| 施設区分 | 製造所 | 貯蔵所 | | | | | | | 取扱所 | | | 施設危険物以外 | 合計 | |
|------------|--|-----|-------|-------|-------|-------|-------|----|-----|----|----|---------|----|----|
| | | 屋内 | 屋外タンク | 屋内タンク | 地下タンク | 簡易タンク | 移動タンク | 屋外 | 給油 | 販売 | 一般 | | | |
| 危険物許認可等別 | 許可 | 設置 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | | 変更 | - | - | - | 1 | - | 4 | - | 6 | - | 2 | - | 13 |
| | 完成 | 設置 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | | 変更 | - | - | - | 2 | - | 4 | - | 6 | - | 2 | - | 14 |
| 廃止 | - | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 2 | |
| 仮貯蔵仮取扱 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | |
| 水張 水圧検査 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 仮使用 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 6 | - | 1 | - | 8 | |
| 予防規程 認可 | - | - | - | - | - | - | - | - | 4 | - | - | - | 4 | |
| 特例認定 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 意見書交付 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 各種届出 | 地下タンク等圧力点検実施結果届、保安監督者選任・解任届、製造所等危険作業届等 | | | | | | | | | | | 126 | | |

16. 危険物施設の手数料収入（円）

（令和元年）

| 施設区分 | 危険物許可・承認等別 | | | | | | | 計 |
|-------------|------------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|
| | 許 可 | | 完 成 | | 仮貯蔵 | 仮使用 | 水張検査 | |
| | 設置 | 変更 | 設置 | 変更 | | | 水圧検査 | |
| 製 造 所 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 貯 蔵 所 | 屋内 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 屋外タンク | - | - | - | - | - | - | - |
| | 屋内タンク | - | - | - | - | - | - | - |
| | 地下タンク | - | 13,000 | - | 13,000 | - | 5,400 | 31,400 |
| | 簡易タンク | - | - | - | - | - | - | - |
| | 移動タンク | - | 52,000 | - | 26,000 | - | - | 78,000 |
| | 屋外 | - | - | - | - | - | - | - |
| 取 扱 所 | 給油 | - | 156,000 | - | 78,000 | - | 32,400 | 266,400 |
| | 販売 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 一般 | - | 39,000 | - | 19,500 | - | 5,400 | 63,900 |
| 危険物施設以外 | - | - | - | - | 5,400 | - | - | 5,400 |
| 合 計 | - | 260,000 | - | 136,500 | 5,400 | 43,200 | - | 445,100 |

警 防 編



1. 警防業務の概要

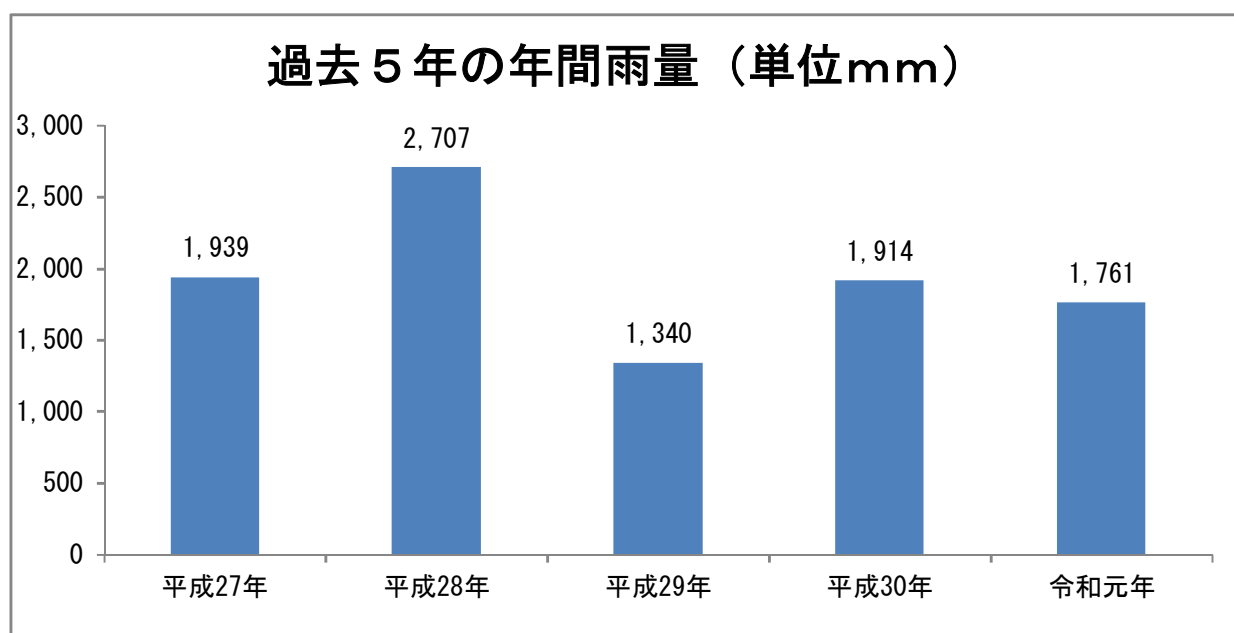
近年、社会経済情勢は著しく変化しており、また自然環境も大きく変化している中で、住民の安全・安心を脅かす自然災害、火災、事故等の災害は大規模化・広域化・複雑多様化の傾向を強めています。

昨年、当管内において、大規模な人的被害及び物的被害に見舞われた災害は発生していないものの、近隣では令和元年8月27日から28日にかけて長崎県から佐賀県、福岡県の広い範囲で、秋雨前線の影響で線状降水帯が発生し、各地で観測史上1位の値を更新する大雨となり、気象庁は28日に大雨特別警報を発表しました。また平成30年7月には、台風7号及び梅雨前線の影響で西日本から東海にかけて連日大雨が続き、広範囲で記録的な大雨となりました。この災害は「平成30年7月豪雨」と命名され、大雨特別警報の運用を開始して以来、最多となる計11府県で発表されました。

この災害により、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生し甚大な災害となり、当管内においても総雨量779.5mmを観測するなど、70件の災害出動がありました。

このことから、災害に対応する消防として、安全・安心な社会の構築に向けて、自然災害への対応強化が近年の課題であり、消防装備、機械等の充実、新鋭化に努めています。

また、災害傾向が複雑化する中で、活動する隊員は、「基本」「連携」「応用」等の段階的な訓練により、より一層の知識及び技術の習得に励み「受傷事故0」を目指し、災害対応及び安全管理の徹底を図っています。



2. 消防本部・署所別配置車両

(令和元年12月31日現在)

| 署所名 | 号車 | 年式 | 車名 | メーカー | ポンプ種別 | 備考 | |
|--------|------|-----|---------|------|--------|--------|-------|
| 消防本部 | 12号 | H23 | 査察車 | 日産 | | | |
| | 13号 | H18 | 警防調査車 | トヨタ | | | |
| | 15号 | H16 | 事務連絡車 | スバル | | | |
| | 16号 | H7 | マイクロバス | 三菱 | | 定員29名 | |
| | 17号 | H24 | 人員搬送車 | トヨタ | | | |
| | 18号 | H13 | 人員搬送車 | 日産 | | | |
| 筑紫野消防署 | 救急1 | H30 | 救急車 | トヨタ | | 高規格車 | |
| | 救急3 | H24 | 非常用救急車 | トヨタ | | 高規格車 | |
| | 11号 | H22 | 支援車 | 日野 | | 支援車I型 | |
| | 14号 | H30 | 資材搬送車 | 日野 | | | |
| | 20号 | H11 | 緊急連絡車 | トヨタ | | | |
| | 21号 | H18 | 現場指揮車 | 日産 | | | |
| | 22号 | H28 | ポンプ車 | 日野 | A-II級 | CD-I型 | |
| | 23号 | H21 | タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 | |
| | 24号 | H27 | 救助工作車 | 日野 | | II型 | |
| | 25号 | H20 | はしご車 | 日野 | | 35m級 | |
| | 26号 | H10 | 非常用タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 | |
| | 27号 | H9 | 水槽車 | 日野 | B-III級 | 10t水槽 | |
| | 28号 | H19 | 緊急連絡車 | スバル | | | |
| | 29号 | H26 | 事務連絡車 | ダイハツ | | | |
| | 南出張所 | 救急2 | H26 | 救急車 | トヨタ | | 高規格車 |
| 53号 | | H25 | タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 | |
| 58号 | | R1 | 事務連絡車 | ダイハツ | | | |
| 太宰府消防署 | 救急5 | H31 | 救急車 | トヨタ | | 高規格車 | |
| | 救急7 | H24 | 非常用救急車 | トヨタ | | 高規格車 | |
| | 31号 | H25 | 現場指揮車 | 日産 | | | |
| | 32号 | H20 | ポンプ車 | 三菱 | A-II級 | CD-II型 | |
| | 33号 | H17 | タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 | |
| | 36号 | H16 | 非常用タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 | |
| | 38号 | H28 | 事務連絡車 | スズキ | | | |
| | 39号 | H23 | 事務連絡車 | 三菱 | | | |
| | 東出張所 | 救急6 | H28 | 救急車 | トヨタ | | 高規格車 |
| | | 63号 | H30 | タンク車 | 日野 | A-II級 | 水-II型 |
| 68号 | | H16 | 事務連絡車 | スバル | | | |

3. 車両出動状況

(令和元年)

| 区 分 | | 火災 | 救急業務 | 救助業務 | 風水害 | 演習訓練 | 広報指導 | 警防調査 | 原因調査 | 特別警戒 | 遭難活動 | 予防査察 | その他 | 火災誤報 | 計 | |
|------|---------|----|------|--------|-----|------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|--------|
| 筑 | 救急車 | 回数 | - | 2,164 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 6 | - | 2,171 | |
| | | 人員 | - | 6,492 | - | - | 4 | - | - | - | - | - | 18 | - | 6,514 | |
| 紫 | 非常用車 | 回数 | - | 124 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 12 | - | 137 | |
| | | 人員 | - | 374 | - | - | 3 | - | - | - | - | - | 36 | - | 413 | |
| 野 | 支援車 | 回数 | - | - | - | - | 13 | - | - | 1 | - | - | 7 | - | 21 | |
| | | 人員 | - | - | - | - | 34 | - | - | 2 | - | - | 12 | - | 48 | |
| 消 | 資材搬送車 | 回数 | - | - | - | - | 3 | 1 | - | - | - | - | 19 | - | 23 | |
| | | 人員 | - | - | - | - | 6 | 2 | - | - | - | - | 32 | - | 40 | |
| 署 | 緊急連絡車 | 回数 | 1 | - | 11 | 1 | 15 | 2 | 23 | 1 | - | 2 | 44 | 24 | - | 124 |
| | | 人員 | 3 | - | 37 | 3 | 38 | 3 | 53 | 4 | - | 8 | 88 | 54 | - | 291 |
| 野 | 現場指揮車 | 回数 | 27 | 7 | 39 | 1 | 12 | - | 6 | - | - | 1 | 2 | 100 | 3 | 198 |
| | | 人員 | 56 | 16 | 81 | 2 | 24 | - | 12 | - | - | 2 | 5 | 213 | 6 | 417 |
| 消 | ポンプ車 | 回数 | 20 | - | 9 | 3 | 4 | 31 | 2 | 1 | 2 | - | 154 | 263 | 5 | 494 |
| | | 人員 | 68 | - | 31 | 12 | 13 | 96 | 7 | 3 | 8 | - | 502 | 873 | 16 | 1,629 |
| 消 | タンク車 | 回数 | 25 | - | 32 | - | 30 | 16 | 26 | 5 | 20 | - | 2 | 306 | 9 | 471 |
| | | 人員 | 94 | - | 123 | - | 113 | 54 | 91 | 18 | 71 | - | 7 | 1,054 | 33 | 1,658 |
| 防 | 救助工作車 | 回数 | 31 | - | 74 | 6 | 18 | 4 | 2 | - | 18 | - | 5 | 99 | 2 | 259 |
| | | 人員 | 103 | - | 251 | 21 | 49 | 10 | 6 | - | 53 | - | 16 | 272 | 6 | 787 |
| 防 | はしご車 | 回数 | 2 | - | - | - | 8 | 3 | - | - | - | - | - | 46 | - | 59 |
| | | 人員 | 4 | - | - | - | 19 | 6 | - | - | - | - | - | 87 | - | 116 |
| 署 | 非常用タンク車 | 回数 | 5 | - | 1 | - | 6 | 2 | 1 | - | 2 | - | 1 | 32 | - | 50 |
| | | 人員 | 17 | - | 4 | - | 20 | 6 | 4 | - | 7 | - | 4 | 89 | - | 151 |
| 署 | 水槽車 | 回数 | 6 | - | - | - | 10 | - | - | - | - | - | - | 19 | 1 | 36 |
| | | 人員 | 12 | - | - | - | 20 | - | - | - | - | - | - | 32 | 2 | 66 |
| 署 | 緊急連絡車 | 回数 | - | - | 2 | - | 24 | 6 | 17 | 1 | 1 | - | 39 | 56 | - | 146 |
| | | 人員 | - | - | 7 | - | 79 | 15 | 44 | 3 | 2 | - | 78 | 124 | - | 352 |
| 南出張所 | 事務連絡車 | 回数 | - | - | - | - | 2 | 11 | 28 | 1 | - | 1 | 90 | 82 | - | 215 |
| | | 人員 | - | - | - | - | 6 | 27 | 58 | 4 | - | 4 | 187 | 162 | - | 448 |
| 南出張所 | 救急車 | 回数 | - | 1,324 | - | - | 7 | 1 | - | - | - | - | 5 | 88 | - | 1,425 |
| | | 人員 | - | 3,972 | - | - | 21 | 3 | - | - | - | - | 15 | 264 | - | 4,275 |
| 南出張所 | タンク車 | 回数 | 6 | - | - | - | 29 | - | 2 | - | - | - | - | 20 | 1 | 58 |
| | | 人員 | 18 | - | - | - | 87 | - | 6 | - | - | - | - | 60 | 3 | 174 |
| 南出張所 | 事務連絡車 | 回数 | - | - | - | - | 7 | 16 | 12 | - | - | 1 | 31 | 19 | - | 86 |
| | | 人員 | - | - | - | - | 21 | 32 | 32 | - | - | 3 | 64 | 46 | - | 198 |
| 太宰府 | 救急車 | 回数 | - | 2,219 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 3 | - | 2,222 |
| | | 人員 | - | 6,696 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 9 | - | 6,705 |
| 太宰府 | 非常用車 | 回数 | - | 94 | - | - | 5 | - | - | - | - | - | - | - | - | 99 |
| | | 人員 | - | 282 | - | - | 15 | - | - | - | - | - | - | - | - | 297 |
| 消 | 現場指揮車 | 回数 | 27 | - | 23 | 2 | 21 | 19 | 6 | - | 4 | 1 | 9 | 186 | 2 | 300 |
| | | 人員 | 58 | - | 47 | 4 | 51 | 38 | 12 | - | 8 | 5 | 19 | 387 | 4 | 633 |
| 消 | ポンプ車 | 回数 | 16 | - | 8 | 3 | 16 | 74 | - | 1 | 9 | 1 | 108 | 278 | 16 | 530 |
| | | 人員 | 56 | - | 29 | 12 | 59 | 237 | - | 4 | 30 | 3 | 358 | 921 | 48 | 1,757 |
| 防 | タンク車 | 回数 | 30 | - | 19 | 2 | 18 | 12 | 14 | 4 | 34 | - | 1 | 388 | 6 | 528 |
| | | 人員 | 113 | - | 75 | 7 | 73 | 46 | 54 | 17 | 123 | - | 4 | 1,503 | 25 | 2,040 |
| 署 | 非常用タンク車 | 回数 | 1 | - | 1 | - | 10 | 22 | 1 | 1 | 1 | - | 6 | 39 | - | 82 |
| | | 人員 | 4 | - | 4 | - | 33 | 57 | 4 | 5 | 3 | - | 21 | 115 | - | 246 |
| 署 | 事務連絡車 | 回数 | - | - | - | - | 13 | 34 | 44 | 2 | - | - | 65 | 84 | - | 242 |
| | | 人員 | - | - | - | - | 42 | 58 | 115 | 6 | - | - | 136 | 166 | - | 523 |
| 東出張所 | 事務連絡車 | 回数 | - | - | - | 1 | 16 | 15 | 61 | 1 | - | - | 58 | 100 | - | 252 |
| | | 人員 | - | - | - | 2 | 45 | 32 | 156 | 3 | - | - | 116 | 194 | - | 548 |
| 東出張所 | 救急車 | 回数 | - | 2,084 | - | - | 4 | - | - | - | - | - | - | 24 | - | 2,112 |
| | | 人員 | - | 6,226 | - | - | 11 | - | - | - | - | - | - | 76 | - | 6,313 |
| 東出張所 | タンク車 | 回数 | 13 | - | - | 1 | 33 | 2 | 1 | - | - | - | - | 15 | 2 | 67 |
| | | 人員 | 38 | - | - | 3 | 93 | 6 | 3 | - | - | - | - | 44 | 6 | 193 |
| 東出張所 | 事務連絡車 | 回数 | - | - | - | - | 8 | 11 | 21 | - | - | - | 36 | 23 | - | 99 |
| | | 人員 | - | - | - | - | 24 | 17 | 59 | - | - | - | 80 | 53 | - | 233 |
| 計 | | 回数 | 210 | 8,016 | 219 | 20 | 334 | 282 | 267 | 18 | 92 | 7 | 656 | 2,338 | 47 | 12,506 |
| 計 | | 人員 | 644 | 24,058 | 689 | 66 | 1,003 | 745 | 716 | 67 | 307 | 25 | 1,700 | 6,896 | 149 | 37,065 |

4. 救助器具及び消防用資機材現有状況

(令和元年12月31日現在)

| 救助用器具及び資機材種別 | 救助隊 | 消防隊 | | |
|--------------|---------------------------|------|------|----|
| | | 筑紫野署 | 太宰府署 | |
| 一般救助用器具 | かぎ付きはしご(チタン) | 2 | 1 | - |
| | 三連はしご | 1 | 5 | 4 |
| | 二連はしご | - | 1 | - |
| | ワイヤーはしご | 1 | - | - |
| | 金属製折りたたみ梯子(9型 8.6) | 1 | - | - |
| | 空気式救助マット | 1 | - | - |
| | 救命索発射銃 | 1 | - | - |
| | 救助用縛帯 | 3 | - | - |
| | 平坦架 | 1 | - | - |
| | カラビナ | 22 | 11 | 24 |
| | 滑車 | 4 | 3 | 3 |
| 重量物排除用器具 | 油圧ジャッキ | 5 | 3 | 3 |
| | 可搬式ウインチ | 3 | 1 | 1 |
| | ワイヤーロープ | 15 | 7 | 6 |
| | マット型空気ジャッキ | 2 | - | - |
| | 大型油圧スプレッダー | 2 | - | - |
| | 救助用支柱(レスキュープロップ) | 1 | - | - |
| | チェーンブロック | 2 | - | - |
| | マンホール救助器具 | 2 | - | - |
| 切断用器具 | エンジンカッター | 3 | - | 1 |
| | ガス溶断機 | 1 | - | - |
| | チェンソー | 4 | 3 | 4 |
| | ガラスカッター | 2 | 5 | 5 |
| | 空気鋸(エアソー) | 2 | - | - |
| | 大型油圧切断機 | 2 | - | - |
| | コンクリート・鉄筋切断用チェンソー(ダイヤモンド) | - | 1 | - |
| | 鉄線カッター | 7 | 5 | 7 |
| 破壊用器具 | 万能斧 | 7 | 9 | 11 |
| | ハンマー | 6 | 6 | 6 |
| | ハンマードリル | 2 | - | - |
| | 削岩機 | 2 | - | - |
| | 携帯用コンクリート破壊器具(ストライカー) | 2 | - | - |
| 測定用器具 | 可燃性ガス測定器 | 2 | 2 | 2 |
| | 有毒ガス測定器 | 6 | 1 | - |
| | 放射線測定器 | 6 | - | - |
| 呼吸保護用器具 | 空気呼吸器 | 7 | 15 | 16 |
| | 送排風機 | 3 | - | - |
| 隊員保護用器具 | 耐電手袋 | 4 | 2 | 2 |
| | 耐電衣 | 4 | 1 | 1 |
| | 耐電ズボン | 4 | 1 | 1 |
| | 耐電長靴 | 4 | 1 | 1 |

| 救助用器具及び資機材種別 | | 救助隊 | 消防隊 | |
|--------------|--------------------|-----|------|------|
| | | | 筑紫野署 | 太宰府署 |
| 隊員保護用器具 | 安全帯 | 7 | - | 2 |
| | 携帯警報機 | 4 | 4 | 4 |
| | 防毒マスク | 5 | 6 | - |
| | 化学防護服（陽圧型含む） | 7 | - | - |
| | 放射線防護服 | 2 | - | - |
| | 肘・膝用プロテクター | 12 | - | - |
| 水難救助用器具 | 救命胴衣 | 4 | 49 | 35 |
| | 救難用アルミボート | 1 | - | - |
| | 救難用ゴムボート | 1 | - | - |
| | 水中投光器 | 7 | 4 | 6 |
| | 救命浮環 | 3 | - | 2 |
| | 浮標 | 1 | - | - |
| | ミニハンマーヘッド | 6 | - | - |
| | 潜水用具（一式） | 6 | - | - |
| 山岳救助用器具 | 山岳救助資器材（一式） | 1 | - | - |
| | バスケット担架 | 1 | - | 1 |
| その他の救助用器具 | 携帯投光器 | 7 | 10 | 8 |
| | 携帯用拡声器 | 2 | 9 | 8 |
| | 投光器一式 | 3 | 4 | 5 |
| | 携帯無線 | 2 | 8 | 10 |
| | 応急処置用セット | 1 | 1 | 2 |
| | 車両移動器具（ゴージャック1組4台） | 2 | - | - |
| | 簡易画像探索機 | 2 | - | - |
| | 熱画像直視装置（フリーア） | 1 | - | - |
| | 落下傘式安全帯 | 1 | - | - |
| | 耐熱服 | 2 | - | - |
| | 発電機 | 2 | - | - |
| | ポータブルCAFS | 1 | - | - |
| | ロックブロック（一式） | 5 | - | - |
| | エッジローラー（ロープ保護具） | 3 | - | - |
| | エッジプロテクター（ロープ保護具） | 2 | - | - |
| | サバイバースリング | 1 | - | - |
| | 工具箱（一式） | 3 | 5 | 4 |
| | 訓練用人形（ダミー） | - | 6 | 4 |

5. 水利現況

(令和元年12月31日現在)

| 水利区分 | | 筑紫野市 | 太宰府市 | 合計 |
|-------|-----------|------|------|-------|
| 消火栓 | 口径150mm以上 | 612 | 194 | 806 |
| | 口径150mm未満 | 522 | 509 | 1,031 |
| 防火水槽 | 容量40トン以上 | 364 | 173 | 537 |
| | 容量40トン未満 | 103 | 97 | 200 |
| プー ル | | 20 | 13 | 33 |
| そ の 他 | | 0 | 1 | 1 |

6. 月別気象状況(太宰府消防署調べ)

(令和元年)

| 区分 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 平均風向 | 東 | 東 | 東 | 東 | 東 | 東南東 | 東南東 | 東 | 東 | 東 | 東 | 東 | |
| 風速 (m/s) | 最高 | 15.1 | 13.3 | 16.0 | 11.9 | 14.9 | 12.0 | 11.6 | 22.0 | 24.9 | 14.1 | 13.7 | 13.3 |
| | 平均 | 1.2 | 1.1 | 1.3 | 1.3 | 1.6 | 1.1 | 1.3 | 1.4 | 1.1 | 0.9 | 1.0 | 1.6 |
| 気温 (°C) | 最高 | 14.9 | 20.4 | 24.0 | 27.4 | 33.9 | 34.0 | 36.8 | 38.5 | 36.3 | 32.3 | 24.3 | 20.1 |
| | 最低 | -0.8 | -0.3 | 2.1 | 4.0 | 7.4 | 15.5 | 20.3 | 17.7 | 14.6 | 9.8 | 4.1 | 1.0 |
| | 平均 | 6.6 | 8.4 | 11.1 | 15.1 | 20.8 | 23.4 | 26.2 | 27.6 | 25.7 | 19.9 | 13.7 | 9.0 |
| 湿度 (%) | 最高 | 98.3 | 98.6 | 98.3 | 98.6 | 98.3 | 98.3 | 98.6 | 98.6 | 98.6 | 98.6 | 98.3 | 98.6 |
| | 最低 | 43.6 | 27.4 | 23.6 | 19.9 | 12.5 | 38.0 | 53.8 | 46.1 | 40.5 | 34.1 | 40.5 | 36.6 |
| | 平均 | 81.0 | 79.4 | 76.0 | 77.2 | 67.8 | 81.1 | 89.1 | 85.8 | 84.8 | 83.6 | 82.0 | 83.6 |
| 雨量 (mm) | 雨量 | 42.0 | 42.5 | 99.5 | 87.0 | 37.5 | 140.0 | 402.0 | 543.0 | 139.0 | 113.5 | 23.5 | 91.0 |
| | 1日最大 | 27.5 | 11.0 | 36.5 | 25.0 | 20.0 | 41.5 | 121.5 | 157.0 | 70.0 | 41.5 | 8.0 | 40.0 |
| | 1時間最大 | 5.5 | 5.0 | 11.5 | 7.5 | 10.0 | 15.0 | 68.5 | 50.0 | 48.0 | 15.0 | 4.0 | 9.0 |

7. 応援協定

大規模な災害が発生した場合の応援体制を確立し、協定市町村相互の消防力を活用して効率的な活動を行い、その被害を最小限度に止めるため、次の応援協定を締結しています。特に広域的なものとして福岡県消防相互応援協定、県境の隣接を対象としての福岡佐賀県境隣接常備消防相互応援協定等があります。

消防応援協定の状況

| 協 定 名 称 | 協 定 市 町 村 ・ 消 防 本 部 名 | 締 結 年 月 日 | 締 結 内 容 |
|---|--|---|--------------------|
| 福岡都市圏市町 消防相互応援協定 | 福岡都市圏17市町7消防本部 | 昭和55年3月1日 平成27年12月15日改 | 火災・救急・救助 その他の災害 |
| 高速自動車道における 消防相互応援協定 | 福岡県内インター所在16消防本部 | 昭和61年10月15日 平成26年9月30日改 | 火災・事故等 |
| 福岡佐賀県境隣接常備 消防相互応援協定 | 春日・大野城・那珂川消防組合 鳥栖・三養基地区消防事務組合 佐賀中部広域連合 | 昭和62年1月1日 平成11年5月1日改 平成25年9月1日改 | 火災・救急・救助 その他の災害 |
| 飯塚地区消防組合、筑紫野 太宰府消防組合消防相互 応援協定 | 飯塚地区消防組合 | 昭和62年11月1日 | 火災・地震等 |
| 常備消防相互応援協定 | 久留米広域市町村圏事務組合 | 平成21年4月1日 | 火災・救急・救助 その他の災害 |
| 常備消防相互応援協定 | 甘木・朝倉広域市町村圏事務組合 | 平成21年4月1日 | 火災・救急・救助 その他の災害 |
| 福岡県消防相互応援協定 | 福岡県内60市町村13消防組合 | 平成元年3月25日 平成23年3月30日改 平成25年3月28日改 令和2年4月1日改定予定 | 大規模災害等 |
| 福岡・佐賀両県境地域に係る 高速自動車道における消 防相互応援協定 | 久留米広域市町村圏事務組合 鳥栖・三養基地区消防事務組合 | 平成3年10月25日 平成21年4月1日改 | 火災・事故等 |

火災統計



1. 火災の現況

令和元年中における当消防本部管内の火災発生件数は44件で、これらの火災による火災損害額は59,436千円となっており、焼損棟数23棟、焼損面積1,990㎡（焼損表面積含む）が焼損しています。また、り災世帯は15世帯、り災人員は40人となっており、死者1人、負傷者3人が発生しています。

(1) 出火件数

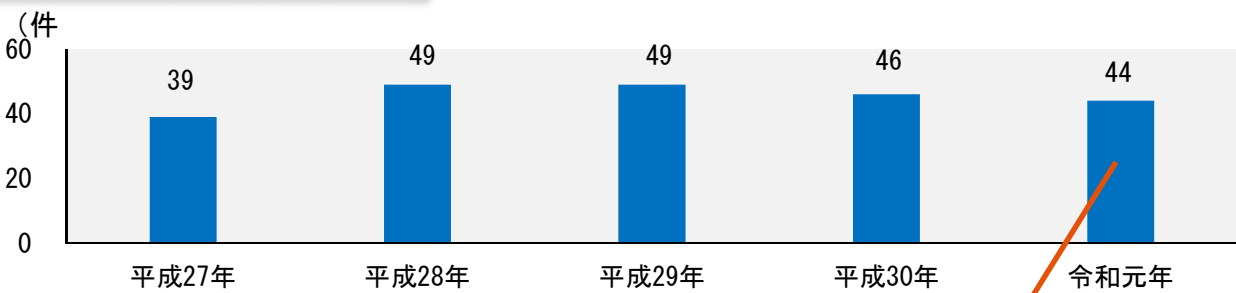
令和元年中の両市の出火件数は、筑紫野市23件、太宰府市21件となっています。火災種別毎の比較では、建物火災21件（全体の約48%）、林野火災0件、車両火災5件（同約11%）、その他の火災18件（同約41%）となっています。

(2) 損害額

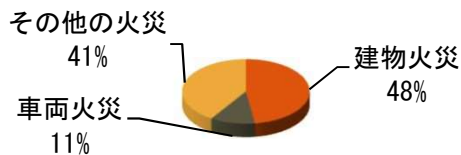
焼損棟数別に分類すると、全焼4棟、部分焼8棟、ぼや11棟となっています。

建物火災の損害額は58,272千円、車両火災の損害額は944千円、その他の火災の損害額は220千円となっています。

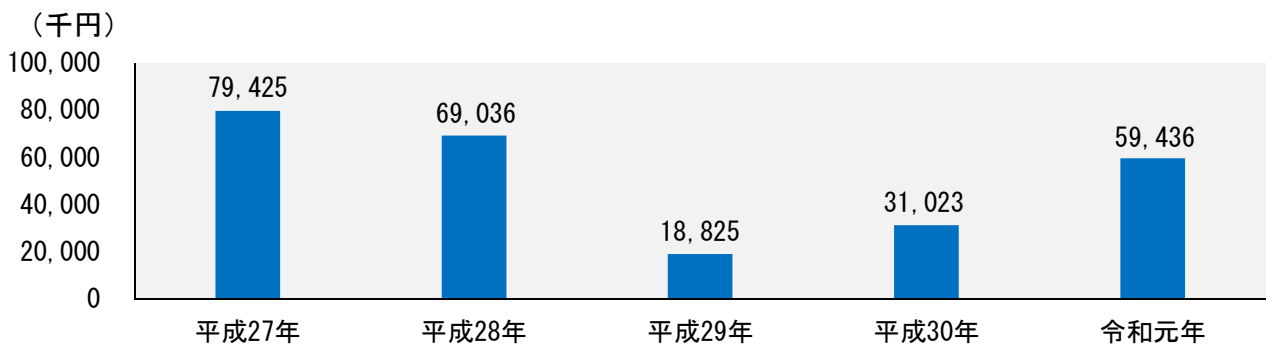
過去5年間の火災発生件数



火災種別比較



過去5年間の損害額



令和元年の火災原因調査体制

目的

火災の原因及び損害等を明らかにすることにより、火災予防施策及び警防対策を図る上で、より迅速かつ厳正な火災調査を目的とし、併せて職員の火災調査の能力向上を図るため、平成26年4月1日に火災調査特務班を発足しました。現在は、火災調査特務班を中心として、火災調査研修会や火災調査の検証を行っています。

原因究明率

| | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 不明件数 | 5件 | 8件 | 6件 | 1件 | 6件 |
| 原因究明率 | 87% | 84% | 88% | 98% | 86% |

2. 過去3年間の火災概要

| 区 分 | | 年 | 平成 29 年 | 平成 30 年 | 令和 元 年 |
|-------------------|-------------|---|---------|---------|--------|
| | | | | | |
| 総 件 数 (件) | | | 49 | 46 | 44 |
| 出 火 率 (件/万人) | | | 2.8 | 2.6 | 2.5 |
| 火 災 種 別 | 建 物 火 災 (件) | | 18 | 24 | 21 |
| | 爆 発 (件) | | - | - | - |
| | 林 野 火 災 (件) | | 3 | - | - |
| | 車 両 火 災 (件) | | 5 | 4 | 5 |
| | その他の火災 (件) | | 23 | 18 | 18 |
| り 災 世 帯 数 (世帯) | | | 21 | 13 | 15 |
| り 災 人 員 (人) | | | 40 | 30 | 40 |
| 焼 損 棟 数 (棟) | | | 20 | 26 | 23 |
| 内 訳 | 全 焼 (棟) | | 2 | 4 | 4 |
| | 半 焼 (棟) | | 2 | 1 | - |
| | 部 分 焼 (棟) | | 5 | 9 | 8 |
| | ぼ や (棟) | | 11 | 12 | 11 |
| 建 物 焼 損 床 面 積 (㎡) | | | 262 | 524 | 1,952 |
| 建 物 焼 損 表 面 積 (㎡) | | | 9 | 29 | 38 |
| 林 野 焼 損 面 積 (a) | | | 9 | - | - |
| 死 者 (人) | | | 2 | - | 1 |
| 負 傷 者 (人) | | | 1 | 5 | 3 |

3. 両市における火災概要

(令和元年)

| 区 分 | | 市 | | |
|----------------------|------------|---------|---------|--------|
| | | 筑 紫 野 市 | 太 宰 府 市 | 合 計 |
| 総 件 数 (件) | | 23 | 21 | 44 |
| 火 災 種 別 | 建物火災 (件) | 13 | 8 | 21 |
| | 林野火災 (件) | - | - | - |
| | 車両火災 (件) | 3 | 2 | 5 |
| | その他の火災 (件) | 7 | 11 | 18 |
| り 災 世 帯 数 (世帯) | | 10 | 5 | 15 |
| り 災 人 員 (人) | | 27 | 13 | 40 |
| 建 物 損 害 額 (千円) | | 20,196 | 2,266 | 22,462 |
| 建 物 収 容 物 損 害 額 (千円) | | 34,397 | 1,413 | 35,810 |
| 林 野 損 害 額 (千円) | | - | - | - |
| 車 両 損 害 額 (千円) | | 312 | 632 | 944 |
| 爆 発 損 害 額 (千円) | | - | - | - |
| そ の 他 損 害 額 (千円) | | 191 | 29 | 220 |
| 損 害 額 合 計 (千円) | | 55,096 | 4,340 | 59,436 |
| 焼 損 棟 数 (棟) | | 14 | 9 | 23 |
| 内 訳 | 全 焼 (棟) | 3 | 1 | 4 |
| | 半 焼 (棟) | - | - | - |
| | 部 分 焼 (棟) | 3 | 5 | 8 |
| | ぼ や (棟) | 8 | 3 | 11 |
| 建 物 焼 損 床 面 積 (㎡) | | 1,927 | 25 | 1,952 |
| 建 物 焼 損 表 面 積 (㎡) | | 1 | 37 | 38 |
| 林 野 焼 失 面 積 (a) | | - | - | - |
| 死 者 (人) | | 1 | - | 1 |
| 負 傷 者 (人) | | 1 | 2 | 3 |

4. 覚知別火災概要

(令和元年)

| 種 別 | 区 分 | 合 計 | 火 災 報 知 電 話 | 警 察 電 話 | 加 入 電 話 | そ の 他 |
|-------------|-----|--------|-------------|---------|---------|-------|
| | | | | | | |
| 出 火 件 数 | | 44 | 27 | - | 4 | 13 |
| 建 物 | | 21 | 15 | - | 1 | 5 |
| 林 野 | | - | - | - | - | - |
| 車 両 | | 5 | 2 | - | 2 | 1 |
| 船 舶 | | - | - | - | - | - |
| 航 空 機 | | - | - | - | - | - |
| そ の 他 | | 18 | 10 | - | 1 | 7 |
| 焼 損 棟 数 | | 23 | 17 | - | 1 | 5 |
| 全 焼 | | 4 | 3 | - | 1 | - |
| 半 焼 | | - | - | - | - | - |
| 部 分 焼 | | 8 | 7 | - | - | 1 |
| ぼ や | | 11 | 7 | - | - | 4 |
| 建物焼損床面積 (㎡) | | 1,952 | 1,932 | - | 20 | |
| 建物焼損表面積 (㎡) | | 38 | 5 | - | - | 33 |
| 林野焼損面積 (a) | | - | - | - | - | - |
| 死 者 | | 1 | 1 | - | - | - |
| 負 傷 者 | | 3 | 1 | - | - | 2 |
| り 災 世 帯 数 | | 15 | 13 | - | - | 2 |
| 全 損 | | 1 | 1 | - | - | - |
| 半 損 | | - | - | - | - | - |
| 小 損 | | 14 | 12 | - | - | 2 |
| り 災 人 員 | | 40 | 35 | - | - | 5 |
| 損 害 額 (千円) | | 59,436 | 55,883 | - | 805 | 2,748 |
| 建 物 | | 58,272 | 55,032 | - | 559 | 2,681 |
| 林 野 | | - | - | - | - | - |
| 車 両 | | 944 | 632 | - | 246 | 66 |
| 船 舶 | | - | - | - | - | - |
| 航 空 機 | | - | - | - | - | - |
| そ の 他 | | 220 | 219 | - | - | 1 |
| 爆 発 | | - | - | - | - | - |

5. 月・日別火災発生件数

(令和元年)

| 月 日 | 合 計 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 不 明 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|
| 合 計 | 44 | 2 | 7 | 3 | 3 | 10 | 2 | - | 3 | 1 | 4 | 4 | 5 | - |
| 1日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 2日 | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - |
| 3日 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 4日 | 3 | - | - | 1 | - | - | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - |
| 5日 | 2 | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 6日 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 7日 | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 8日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 9日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| 10日 | 3 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | - |
| 11日 | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 12日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - |
| 13日 | 2 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 | - |
| 14日 | 3 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - |
| 15日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - |
| 16日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 17日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - |
| 18日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 19日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 20日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - |
| 21日 | 3 | - | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 22日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 23日 | 3 | - | 1 | - | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 24日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - |
| 25日 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - |
| 26日 | 6 | - | - | - | - | 3 | - | - | 1 | - | - | 1 | 1 | - |
| 27日 | 2 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - |
| 28日 | 2 | - | 1 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 29日 | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 30日 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 31日 | 1 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 不 明 | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - |

6. 月・曜日別火災発生概況（1）

（令和元年）

| 区分 月・曜 | 出火件数 | | | | | | | 焼損棟数 | | | | | 焼損面積 | | | 死者負傷者 | |
|-----------|------|----|----|----|----|-----|-----|------|----|----|-----|----|--------------|--------------|-----------|-------|-----|
| | 合計 | 建物 | 林野 | 車両 | 船舶 | 航空機 | その他 | 合計 | 全焼 | 半焼 | 部分焼 | ぼや | 建物床面積 (㎡) | 建物表面積 (㎡) | 林野 (a) | 死者 | 負傷者 |
| 合計 | 44 | 21 | - | 5 | - | - | 18 | 23 | 4 | - | 8 | 11 | 1,952 | 38 | - | 1 | 3 |
| 1月 | 2 | 1 | - | 1 | - | - | - | 1 | - | - | 1 | - | - | 1 | - | - | - |
| 2月 | 7 | 3 | - | 1 | - | - | 3 | 3 | - | - | 1 | 2 | 13 | - | - | - | - |
| 3月 | 3 | 3 | - | - | - | - | - | 3 | 2 | - | - | 1 | 1,805 | - | - | - | - |
| 4月 | 3 | 3 | - | - | - | - | - | 3 | 1 | - | 1 | 1 | 9 | 32 | - | - | 1 |
| 5月 | 10 | 4 | - | 1 | - | - | 5 | 6 | 1 | - | 2 | 3 | 97 | 3 | - | 1 | 1 |
| 6月 | 2 | 1 | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 8月 | 3 | 1 | - | 1 | - | - | 1 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | 1 |
| 9月 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| 10月 | 4 | 1 | - | 1 | - | - | 2 | 1 | - | - | 1 | - | 4 | - | - | - | - |
| 11月 | 4 | 2 | - | - | - | - | 2 | 2 | - | - | 1 | 1 | - | 1 | - | - | - |
| 12月 | 5 | 1 | - | - | - | - | 4 | 1 | - | - | 1 | - | 24 | - | - | - | - |
| 不明 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 合計 | 44 | 21 | - | 5 | - | - | 18 | 23 | 4 | - | 8 | 11 | 1,952 | 38 | - | 1 | 3 |
| 日曜日 | 10 | 5 | - | - | - | - | 5 | 7 | 1 | - | 1 | 5 | 97 | - | - | 1 | 1 |
| 月曜日 | 5 | 1 | - | 2 | - | - | 2 | 1 | 1 | - | - | - | 1,785 | - | - | - | 1 |
| 火曜日 | 8 | 5 | - | - | - | - | 3 | 5 | - | - | 4 | 1 | 24 | 36 | - | - | - |
| 水曜日 | 2 | 1 | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - | 1 | - | 13 | - | - | - | - |
| 木曜日 | 8 | 2 | - | 1 | - | - | 5 | 2 | - | - | 1 | 1 | - | 1 | - | - | - |
| 金曜日 | 7 | 4 | - | 1 | - | - | 2 | 4 | 1 | - | 1 | 2 | 24 | - | - | - | - |
| 土曜日 | 3 | 2 | - | 1 | - | - | - | 2 | 1 | - | - | 1 | 9 | - | - | - | 1 |
| 不明 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - |

6. 月・曜日別火災発生概況（2）

（令和元年）

| 区分 月・曜 | り災世帯数 | | | | り災人員 | 損 害 額（千円） | | | | | | | |
|-----------|-------|----|----|----|------|-----------|--------|----|-----|----|-----|-----|----|
| | 合計 | 全損 | 半損 | 小損 | | 合計 | 建物 | 林野 | 車両 | 船舶 | 航空機 | その他 | 爆発 |
| 合計 | 15 | 1 | - | 14 | 40 | 59,436 | 58,272 | - | 944 | - | - | 220 | - |
| 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 2月 | 3 | - | - | 3 | 9 | 854 | 608 | - | 246 | - | - | - | - |
| 3月 | 1 | - | - | 1 | 4 | 50,406 | 50,406 | - | - | - | - | - | - |
| 4月 | - | - | - | - | - | 3,013 | 3,013 | - | - | - | - | - | - |
| 5月 | 5 | 1 | - | 4 | 13 | 4,341 | 4,170 | - | - | - | - | 171 | - |
| 6月 | 1 | - | - | 1 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 8月 | 1 | - | - | 1 | 3 | 66 | - | - | 66 | - | - | - | - |
| 9月 | 1 | - | - | 1 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10月 | 1 | - | - | 1 | 1 | 648 | 15 | - | 632 | - | - | 1 | - |
| 11月 | 1 | - | - | 1 | 2 | 80 | 60 | - | - | - | - | 20 | - |
| 12月 | 1 | - | - | 1 | 4 | 28 | - | - | - | - | - | 28 | - |
| 不明 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 合計 | 15 | 1 | - | 14 | 40 | 59,436 | 58,272 | - | 944 | - | - | 220 | - |
| 日曜日 | 5 | 1 | - | 4 | 11 | 4,283 | 4,111 | - | - | - | - | 172 | - |
| 月曜日 | - | - | - | - | - | 50,474 | 49,842 | - | 632 | - | - | - | - |
| 火曜日 | 3 | - | - | 3 | 10 | 2,821 | 2,801 | - | - | - | - | 20 | - |
| 水曜日 | 1 | - | - | 1 | 1 | 636 | 608 | - | - | - | - | 28 | - |
| 木曜日 | 2 | - | - | 2 | 8 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 金曜日 | 2 | - | - | 2 | 3 | 642 | 576 | - | 66 | - | - | - | - |
| 土曜日 | 1 | - | - | 1 | 5 | 580 | 334 | - | 246 | - | - | - | - |
| 不明 | 1 | - | - | 1 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - |

7. 出火原因別火災発生概況(1)

(令和元年)

| 種別 原因別 | 出火件数 | | | | | | | 焼損棟数 | | | | | 焼損面積 | | | 死者 | 負傷者 |
|-----------|------|----|----|----|----|-----|-----|------|----|----|-----|----|---------|---------|--------|----|-----|
| | 合計 | 建物 | 林野 | 車両 | 船舶 | 航空機 | その他 | 合計 | 全焼 | 半焼 | 部分焼 | ぼや | 床面積 (㎡) | 表面積 (㎡) | 林野 (a) | | |
| | 合計 | 44 | 21 | - | 5 | - | - | 18 | 23 | 4 | - | 8 | 11 | 1,952 | 38 | | |
| たばこ | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| こんろ | 3 | 3 | - | - | - | - | - | 3 | - | - | 1 | 2 | 4 | - | - | - | - |
| かまど | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 風呂かまど | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 炉 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 焼却炉 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| ストーブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| こたつ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| ボイラー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 煙突・煙道 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 排気管 | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 電気機器 | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 電気装置 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 電灯・電話等の配線 | 4 | 4 | - | - | - | - | - | 4 | - | - | - | 4 | - | 1 | - | - | - |
| 内燃機関 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 配線器具 | 2 | 1 | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| 火あそび | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| マッチ・ライター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| たき火 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 溶接機・切断機 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 灯火 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | 2 | 1 | - | - | 1 | 94 | - | - | 1 | - |
| 衝突の火花 | 2 | - | - | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 取灰 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 火入れ | 5 | 2 | - | - | - | - | 3 | 3 | 1 | - | 1 | 1 | 23 | - | - | - | - |
| 放火 | 8 | 3 | - | - | - | - | 5 | 3 | - | - | 2 | 1 | 13 | 1 | - | - | 1 |
| 放火の疑い | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | 10 | 3 | - | 2 | - | - | 5 | 3 | 1 | - | 1 | 1 | 9 | 32 | - | - | 2 |
| 不明・調査中 | 6 | 4 | - | - | - | - | 2 | 4 | 1 | - | 3 | - | 1,809 | 4 | - | - | - |

7. 出火原因別火災発生概況(2)

(令和元年)

| 原因別 | り災世帯数 | | | | り災人員 | 損 害 額 (千円) | | | | | | | |
|-----------|-------|----|----|----|------|------------|--------|----|-----|----|-----|-----|----|
| | 合計 | 全損 | 半損 | 小損 | | 合計 | 建物 | 林野 | 車両 | 船舶 | 航空機 | その他 | 爆発 |
| 合計 | 15 | 1 | - | 14 | 40 | 59,436 | 58,272 | - | 944 | - | - | 220 | - |
| たばこ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| こんろ | 3 | - | - | 3 | 10 | 22 | 22 | - | - | - | - | - | - |
| かまど | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 風呂かまど | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 炉 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 焼却炉 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| ストーブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| こたつ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| ボイラー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 煙突・煙道 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 排気管 | - | - | - | - | - | 66 | - | - | 66 | - | - | - | - |
| 電気機器 | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 1 | - |
| 電気装置 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 電灯・電話等の配線 | 3 | - | - | 3 | 10 | 10 | 10 | - | - | - | - | - | - |
| 内燃機関 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 配線器具 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 火あそび | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| マッチ・ライター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| たき火 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 溶接機・切断機 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 灯 火 | 3 | 1 | - | 2 | 6 | 4,102 | 4,102 | - | - | - | - | - | - |
| 衝突の火花 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 取 灰 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 火 入 れ | 1 | - | - | 1 | 2 | 731 | 560 | - | - | - | - | 171 | - |
| 放 火 | 2 | - | - | 2 | 4 | 608 | 608 | - | - | - | - | - | - |
| 放火の疑い | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| そ の 他 | 1 | - | - | 1 | 2 | 3,911 | 3,005 | - | 878 | - | - | 28 | - |
| 不明・調査中 | 2 | - | - | 2 | 6 | 49,985 | 49,965 | - | - | - | - | 20 | - |

救急統計



1. 救急業務の現況

令和元年中における当消防本部の救急業務実施状況は、救急出動件数8,004件で、前年と比較すると161件増加しております。また、搬送人員も153人増加し7,300人となっており、搬送件数及び搬送人員共に過去最高を記録しております。

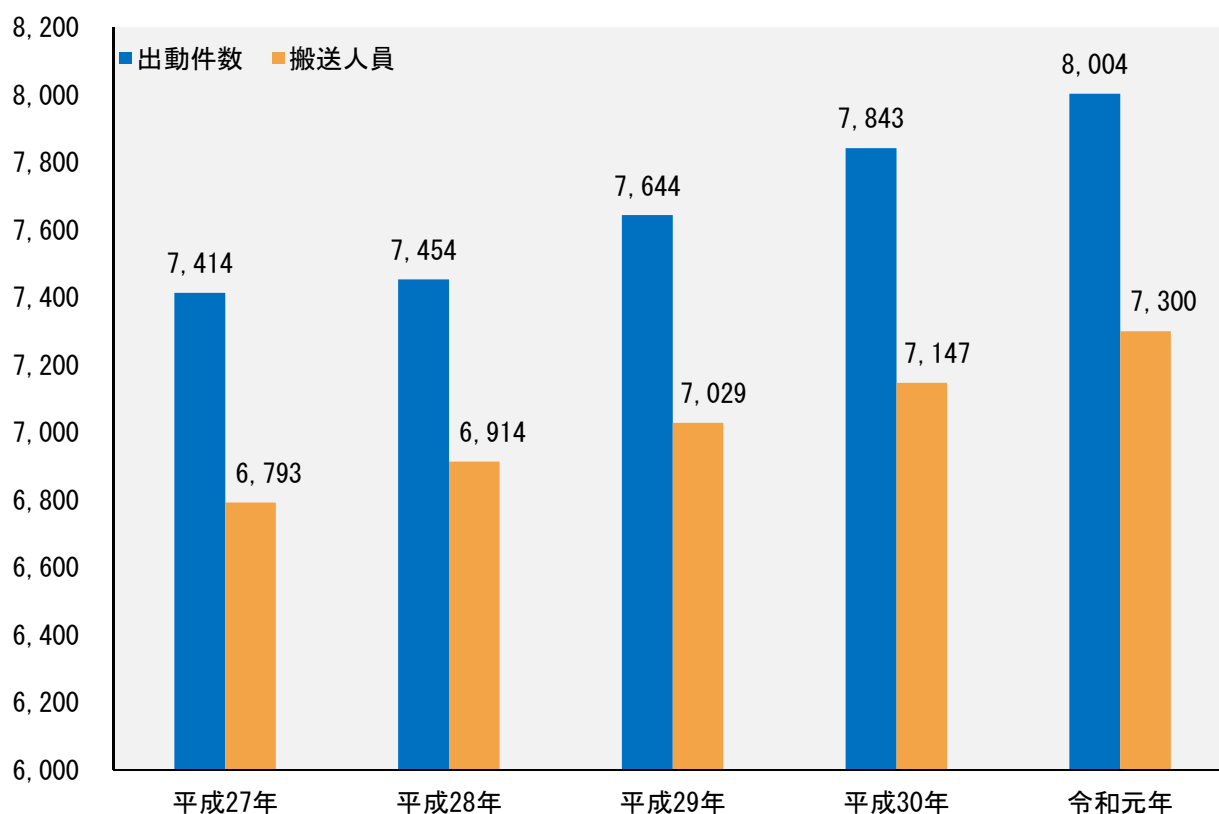
救急種別ごとの救急出動件数は、急病が最も多く5,181件（約64.7%）、次に一般負傷1,280件（約15.9%）、転院搬送734件（約9.1%）、交通事故555件（約6.9%）、運動競技57件（約0.7%）の順となっております。前年と比較し大きな変動としては、急病が189件、一般負傷が46件増加したのに対し、交通事故が44件減少しました。

救急業務においては、平成26年4月に救急救命士の特定行為が拡大され、ショック状態の患者に対する輸液と低血糖状態の傷病者におけるブドウ糖投与が実施できるようになり、当消防本部においても拡大2行為の認定を受けた救急救命士を計画的に育成しています。また、救急現場で迅速な活動を目指すために、救急隊だけでなく、必要に応じて消防隊と同時に出動し、救命率の向上を目指す体制を構築しています。

平成26年5月に救急救命士を指導する立場である「指導救命士」の認定が始まり、当消防本部においても現在5名の指導救命士が活躍しています。この指導救命士は、現場で活動する救急隊員等の教育を行い、市民サービスの向上を目指しております。

今後も指導救命士を計画的に育成・配置し、市民にとってよりよい環境を提供できるように組織として取り組んでいきます。

過去5年間の救急出動件数及び搬送人員



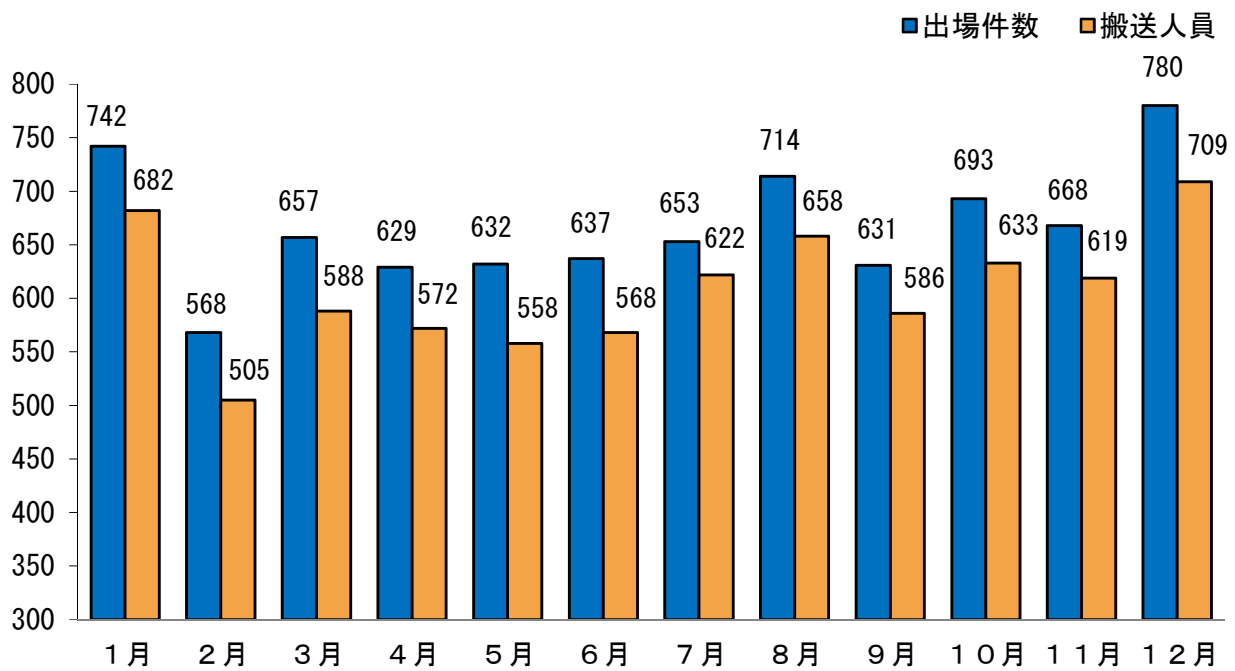
2. 救急概要

(令和元年)

| 区分 | | 事故種別 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | | | | 合計 |
|--------|---|-------|----|------|-----|-----|------|-------|-------|----|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | | | | | | | | | 転院搬送 | 医師等搬送 | 資機材輸送 | その他 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発生地別数 | 出 | 筑紫野市 | 13 | - | - | 302 | 27 | 28 | 754 | 11 | 25 | 2,966 | 481 | - | - | 27 | 4,634 |
| | 場 | 太宰府市 | 8 | - | - | 213 | 22 | 29 | 524 | 14 | 26 | 2,205 | 253 | - | - | 22 | 3,316 |
| | 件 | 管外・高速 | - | - | - | 40 | 1 | - | 2 | - | - | 10 | - | - | - | 1 | 54 |
| | 数 | 計 | 21 | - | - | 555 | 50 | 57 | 1,280 | 25 | 51 | 5,181 | 734 | - | - | 50 | 8,004 |
| 救急活動人員 | 搬 | 筑紫野市 | 1 | - | - | 290 | 26 | 30 | 685 | 6 | 14 | 2,733 | 478 | - | - | - | 4,263 |
| | 送 | 太宰府市 | 1 | - | - | 208 | 21 | 28 | 477 | 11 | 15 | 1,963 | 253 | - | - | - | 2,977 |
| | 人 | 管外・高速 | - | - | - | 45 | 1 | - | 2 | - | - | 12 | - | - | - | - | 60 |
| | 員 | 計 | 2 | - | - | 543 | 48 | 58 | 1,164 | 17 | 29 | 4,708 | 731 | - | - | - | 7,300 |
| 救急活動人員 | 出 | 筑紫野署 | 9 | - | - | 173 | 6 | 11 | 357 | 6 | 17 | 1,428 | 265 | - | - | 16 | 2,288 |
| | 場 | 南出張所 | - | - | - | 99 | 10 | 12 | 206 | - | 6 | 851 | 129 | - | - | 6 | 1,319 |
| | 件 | 太宰府署 | 12 | - | - | 180 | 17 | 16 | 364 | 12 | 12 | 1,503 | 175 | - | - | 22 | 2,313 |
| | 数 | 東出張所 | - | - | - | 103 | 17 | 18 | 353 | 7 | 16 | 1,399 | 165 | - | - | 6 | 2,084 |
| 救急活動人員 | 計 | 21 | - | - | 555 | 50 | 57 | 1,280 | 25 | 51 | 5,181 | 734 | - | - | 50 | 8,004 | |
| 救急活動人員 | 搬 | 筑紫野署 | 1 | - | - | 164 | 6 | 13 | 330 | 3 | 11 | 1,315 | 264 | - | - | - | 2,107 |
| | 送 | 南出張所 | - | - | - | 104 | 10 | 12 | 199 | - | 4 | 808 | 128 | - | - | - | 1,265 |
| | 人 | 太宰府署 | 1 | - | - | 175 | 15 | 15 | 313 | 10 | 4 | 1,317 | 174 | - | - | - | 2,024 |
| | 員 | 東出張所 | - | - | - | 100 | 17 | 18 | 322 | 4 | 10 | 1,268 | 165 | - | - | - | 1,904 |
| 救急活動人員 | 計 | 2 | - | - | 543 | 48 | 58 | 1,164 | 17 | 29 | 4,708 | 731 | - | - | - | 7,300 | |

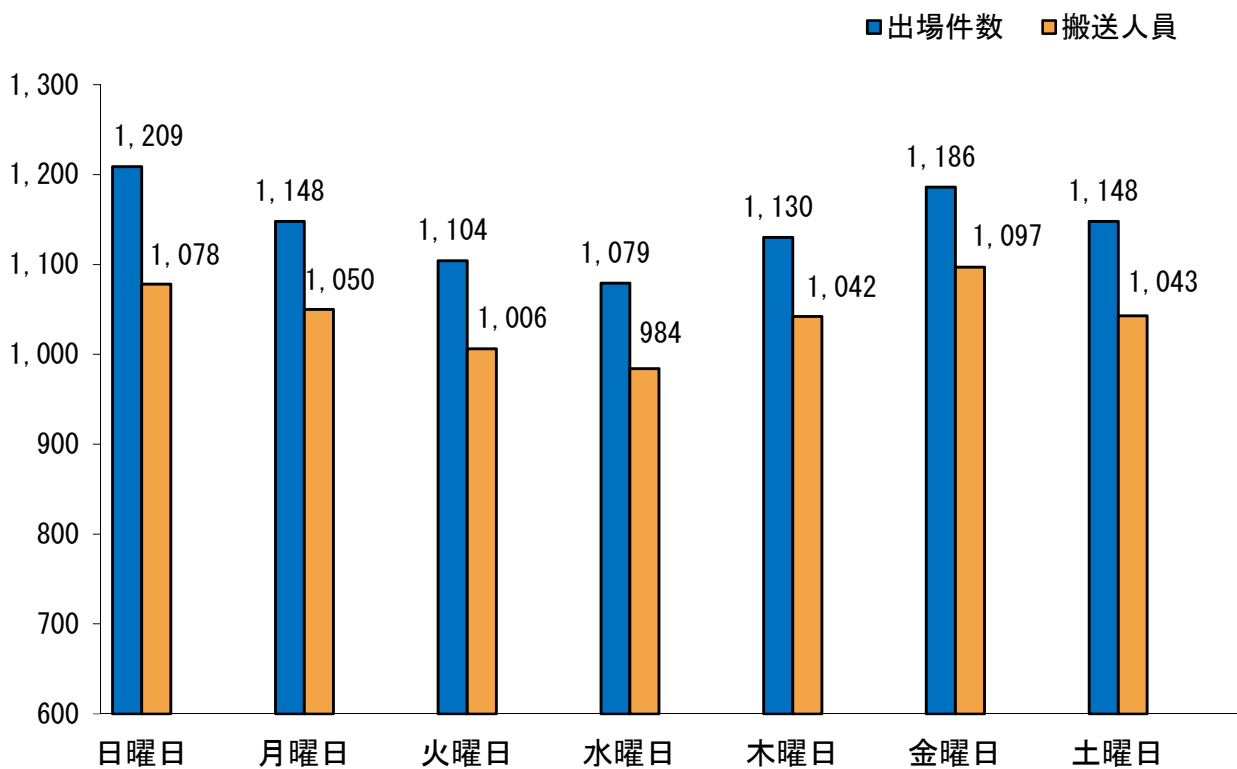
3. 月別救急活動状況

(令和元年)



4. 曜日別救急活動状況

(令和元年)



5. 時間別出動状況

(令和元年)

| 事故種別 時間 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | | | | 合計 |
|------------|----|------|----|-----|------|------|-------|----|------|-------|------|-------|-------|-----|-------|
| | | | | | | | | | | | 転院搬送 | 医師等搬送 | 資機材輸送 | その他 | |
| 計 | 21 | - | - | 555 | 50 | 57 | 1,280 | 25 | 51 | 5,181 | 734 | - | - | 50 | 8,004 |
| 0~2 | 2 | - | - | 11 | 1 | - | 41 | 4 | 5 | 276 | 7 | - | - | 4 | 351 |
| 2~4 | - | - | - | 7 | - | - | 33 | 2 | 3 | 228 | 8 | - | - | 1 | 282 |
| 4~6 | 3 | - | - | 16 | 1 | - | 40 | 3 | - | 229 | 7 | - | - | 1 | 300 |
| 6~8 | - | - | - | 46 | 1 | 1 | 78 | - | 1 | 418 | 5 | - | - | 3 | 553 |
| 8~10 | 3 | - | - | 76 | 7 | 4 | 174 | 1 | 7 | 557 | 55 | - | - | 4 | 888 |
| 10~12 | 1 | - | - | 64 | 12 | 14 | 173 | 1 | 4 | 519 | 200 | - | - | 4 | 992 |
| 12~14 | - | - | - | 52 | 6 | 10 | 150 | 1 | 4 | 511 | 141 | - | - | 4 | 879 |
| 14~16 | 3 | - | - | 64 | 9 | 13 | 145 | 2 | 7 | 509 | 100 | - | - | 4 | 856 |
| 16~18 | 1 | - | - | 87 | 5 | 5 | 150 | - | 6 | 492 | 109 | - | - | 9 | 864 |
| 18~20 | 6 | - | - | 74 | 3 | 5 | 124 | 2 | 5 | 527 | 46 | - | - | 5 | 797 |
| 20~22 | 2 | - | - | 48 | 5 | 5 | 104 | 4 | 6 | 497 | 30 | - | - | 6 | 707 |
| 22~24 | - | - | - | 10 | - | - | 68 | 5 | 3 | 418 | 26 | - | - | 5 | 535 |

6. 時間別搬送人員状況

(令和元年)

| 事故種別 時間 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | 合計 |
|------------|----|------|----|----|------|------|------|----|------|-----|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | |
| 0~2 | - | - | - | 13 | - | - | 34 | 3 | 3 | 248 | 7 | 308 |
| 2~4 | - | - | - | 6 | - | - | 28 | 1 | 2 | 200 | 8 | 245 |
| 4~6 | - | - | - | 14 | 1 | - | 39 | 3 | - | 205 | 7 | 269 |
| 6~8 | - | - | - | 41 | 1 | 1 | 74 | - | 1 | 383 | 5 | 506 |
| 8~10 | - | - | - | 70 | 7 | 4 | 170 | - | 2 | 521 | 55 | 829 |
| 10~12 | - | - | - | 67 | 12 | 15 | 162 | - | 3 | 477 | 200 | 936 |
| 12~14 | - | - | - | 57 | 6 | 10 | 134 | 1 | 2 | 471 | 141 | 822 |
| 14~16 | - | - | - | 70 | 8 | 13 | 137 | 2 | 4 | 459 | 98 | 791 |
| 16~18 | - | - | - | 79 | 6 | 5 | 133 | - | 3 | 451 | 109 | 786 |
| 18~20 | 1 | - | - | 71 | 2 | 5 | 109 | 1 | 3 | 478 | 46 | 716 |
| 20~22 | 1 | - | - | 43 | 5 | 5 | 89 | 2 | 4 | 444 | 30 | 623 |
| 22~24 | - | - | - | 12 | - | - | 55 | 4 | 2 | 371 | 25 | 469 |

7. 事故種別医療機関別搬送人員状況

(令和元年)

| 告示別 | 事故種別 | | 急病 | | 交通 | | 一般負傷 | | その他 | | 計 | |
|----------|------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|
| | | | う | ち | う | ち | う | ち | う | ち | う | ち |
| | 開設者別 | | 管 | 外 | 管 | 外 | 管 | 外 | 管 | 外 | 管 | 外 |
| 救急医療機関 | 国立 | | 38 | 38 | 3 | 3 | 5 | 5 | 34 | 34 | 80 | 80 |
| | 公立 | | 15 | 15 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 20 | 20 |
| | 公的 | | 1,841 | 81 | 192 | 4 | 489 | 10 | 356 | 28 | 2,878 | 123 |
| | 私的 | 病院 | 2,336 | 552 | 268 | 140 | 530 | 136 | 425 | 201 | 3,559 | 1,029 |
| | | 診療所 | 1 | 1 | 11 | 11 | 9 | 9 | - | - | 21 | 21 |
| | 計 | | 4,231 | 687 | 475 | 159 | 1,035 | 162 | 817 | 265 | 6,558 | 1,273 |
| その他の医療機関 | 国立 | | 59 | 59 | 13 | 13 | 13 | 13 | 6 | 6 | 91 | 91 |
| | 公立 | | 20 | - | - | - | - | - | 2 | - | 22 | - |
| | 公的 | | 3 | 3 | - | - | - | - | - | - | 3 | 3 |
| | 私的 | 病院 | 288 | 103 | 16 | 11 | 46 | 13 | 54 | 39 | 404 | 166 |
| | | 診療所 | 107 | 19 | 39 | 3 | 70 | 3 | 6 | 3 | 222 | 28 |
| | 計 | | 477 | 184 | 68 | 27 | 129 | 29 | 68 | 48 | 742 | 288 |
| 合計 | 国立 | | 97 | 97 | 16 | 16 | 18 | 18 | 40 | 40 | 171 | 171 |
| | 公立 | | 35 | 15 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | 2 | 42 | 20 |
| | 公的 | | 1,844 | 84 | 192 | 4 | 489 | 10 | 356 | 28 | 2,881 | 126 |
| | 私的 | 病院 | 2,624 | 655 | 284 | 151 | 576 | 149 | 479 | 240 | 3,963 | 1,195 |
| | | 診療所 | 108 | 20 | 50 | 14 | 79 | 12 | 6 | 3 | 243 | 49 |
| | 計 | | 4,708 | 871 | 543 | 186 | 1,164 | 191 | 885 | 313 | 7,300 | 1,561 |
| その他の場所 | 接骨院等 | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 計 | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 合計 | | 4,708 | 871 | 543 | 186 | 1,164 | 191 | 885 | 313 | 7,300 | 1,561 | |

8. 救急隊員の行った応急処置

(令和元年)

| 区 分 | 合 計 | 急病 | 交通事故 | 一般負傷 | その他 |
|----------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 合計 | 34,212 | 22,284 | 2,554 | 5,180 | 4,194 |
| 止血 | 97 | 25 | 10 | 48 | 14 |
| 固定 | 569 | 70 | 246 | 212 | 41 |
| 人工呼吸 | 3 | 1 | 1 | - | 1 |
| 胸骨圧迫 | - | - | - | - | - |
| 心肺蘇生法 | 135 | 108 | 3 | 14 | 10 |
| 酸素吸入 | 1,236 | 898 | 29 | 54 | 255 |
| 気道確保 | 236 | 189 | 5 | 18 | 24 |
| (うち気管挿管) | 4 | 2 | - | 2 | - |
| 保温 | 58 | 22 | 11 | 14 | 11 |
| 被覆 | 334 | 10 | 79 | 207 | 38 |
| 在宅療法 | 16 | 15 | - | - | 1 |
| 除細動 | 15 | 14 | - | - | 1 |
| 静脈路確保 | 86 | 72 | 8 | 6 | - |
| 薬剤投与 | 23 | 19 | - | 3 | 1 |
| その他応急処置 | 6,964 | 4,548 | 478 | 1,091 | 847 |
| 血圧測定 | 6,904 | 4,435 | 520 | 1,092 | 857 |
| 心音・呼吸音等 | 4,827 | 3,429 | 337 | 518 | 543 |
| 血中酸素飽和度 | 7,140 | 4,592 | 534 | 1,140 | 874 |
| 心電図 | 5,565 | 3,835 | 293 | 761 | 676 |

救 助 統 計



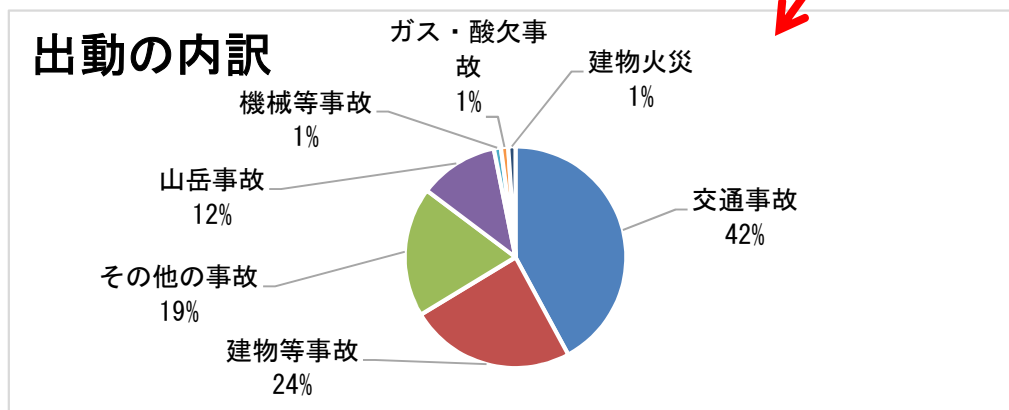
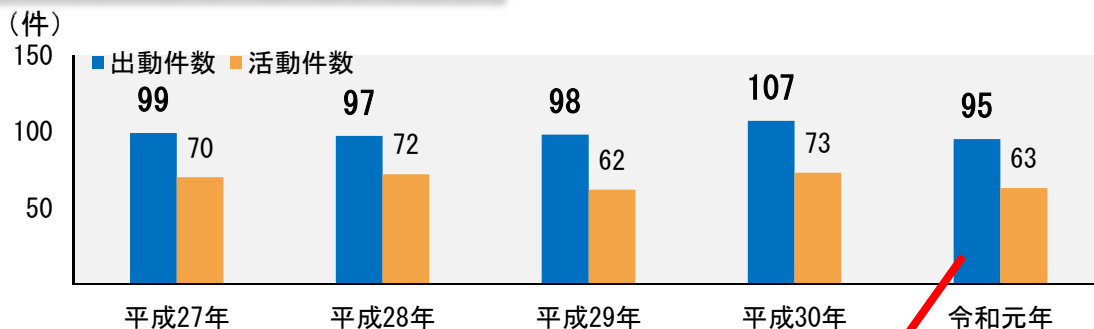
1. 救助業務の現況

令和元年中の救助出動件数は95件で、そのうち活動件数は63件、救助人員は73人で前年と比較すると、出動件数は12件減、活動件数は10件減となっており、救助人員についても27人減となっています。出動件数の主な内訳は、交通事故が40件（全体の約42%、前年比+13件）、山岳救助等を含むその他の事故が29件（全体の約31%、前年比-1件）、建物等事故が23件（全体の約24%、前年比+4件）となっています。当消防本部の管内における事故種別状況でも記しているように、交通事故が前年より13件増えてます。近年は先進安全自動車（ASV）により運転手の安全を支援する技術が実用化されているものの依然として交通事故件数は多く、ハイブリット車や電気自動車等の急速な普及も相まり複雑多様化してます。また、山岳救助件数は11件（全体の約12%）であり、当消防本部は宝満山を管轄しており、登山ブームも相まって多くの登山者が訪れ、今後も増加することが予想されます。

近年、日本各地で様々な火災や自然災害が発生しており、当管内においても大規模な火災や自然災害が発生することが予測され、火災や自然災害に対する救助体制強化が今後の課題と言えます。

そこで、救助隊員の更なる資質・対応力の向上を図るため、各種教育機関への入校や研修をはじめ、専門資格の取得、近隣消防本部との合同訓練を積極的に実施するなど、高度な知識及び救助技術を習得するための教育及び連携等を行っています。

過去5年間の救助出動件数及び活動



令和元年他機関等連携訓練

| | | | |
|-----------------|----|------------|----|
| ○福岡市消防局 | 6回 | ○久留米広域消防本部 | 1回 |
| ○春日・大野城・那珂川消防本部 | 1回 | ○糸島市消防本部 | 1回 |
| ○管内事業所 連携訓練 | 1回 | | |

2. 事故種別救助活動状況

(令和元年)

| 事故種別 | | 火 災 | | 交 通 事 故 | 水 難 事 故 | 自 然 災 害 | 事 機 械 等 による 故 事 | 事 建 物 等 による 故 事 | 事 ガ ス 及 び 酸 欠 故 事 | 爆 発 事 故 | そ の 他 の 事 故 | 合 計 |
|---------------|-----------------------|-----|---------|---------|---------|---------|-----------------|-----------------|-------------------|---------|-------------|-----|
| | | 建 物 | 建 物 以 外 | | | | | | | | | |
| 出 動 件 数 | | 1 | - | 40 | - | - | 1 | 23 | 1 | - | 29 | 95 |
| 活 動 件 数 | | 1 | - | 19 | - | - | 1 | 17 | 1 | - | 24 | 63 |
| 救 助 人 員 | | 1 | - | 28 | - | - | 1 | 17 | 1 | - | 25 | 73 |
| 搬 送 車 両 の 内 訳 | 救 急 自 動 車 | - | - | 27 | - | - | 1 | 16 | - | - | 17 | 61 |
| | ヘ リ コ プ タ ー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 | 2 |
| | 消 防 機 関 の 其 他 の 車 両 等 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 消 防 機 関 以 外 の 車 両 等 | 1 | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 2 |
| | 合 計 | 1 | - | 28 | - | - | 1 | 16 | - | - | 19 | 65 |

3. 事故種別・発生場所別出動状況

(令和元年)

| 事故種別 | | 火 災 | | 交 通 事 故 | 水 難 事 故 | 自 然 災 害 | 事 機 械 等 による 故 事 | 事 建 物 等 による 故 事 | 事 ガ ス 及 び 酸 欠 故 事 | 爆 発 事 故 | そ の 他 の 事 故 | 合 計 |
|-------|-------------|-----|---------|---------|---------|---------|-----------------|-----------------|-------------------|---------|-------------|-----|
| | | 建 物 | 建 物 以 外 | | | | | | | | | |
| 屋 内 | 住 居 | 1 | - | - | - | - | - | 19 | 1 | - | 3 | 24 |
| | そ の 他 の 屋 内 | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 |
| 屋 外 | 道 路 | - | - | 9 | - | - | - | - | - | - | 1 | 10 |
| | そ の 他 の 道 路 | - | - | 21 | - | - | - | - | - | - | - | 21 |
| 屋 外 | 内 水 面 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 3 | 3 |
| | 外 水 面 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 山 岳 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 11 | 11 |
| | そ の 他 の 屋 外 | - | - | 10 | - | - | 1 | 3 | - | - | 11 | 25 |
| 地 下 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| そ の 他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | | 1 | - | 40 | - | - | 1 | 23 | 1 | - | 29 | 95 |

4. 事故種別・発生場所別救助活動状況

(令和元年)

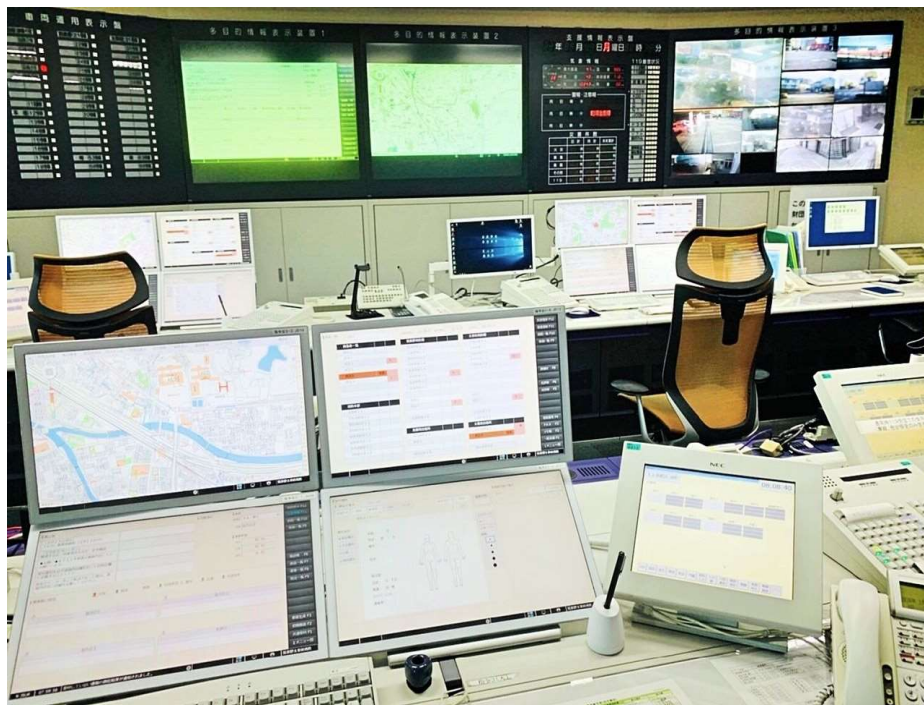
| 事故種別 | | 火災 | | 交通事故 | 水難事故 | 自然災害 | よめる機械等に | よ建る物事に | 酸ガス及び | 爆発事故 | 事その他 | 合計 | | | | | | | |
|------|----------|------|------|------|------|------|---------|--------|-------|------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 建物 | 以外 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 活動件数 | 救助人員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 屋内 | 住居 | 1 | 1 | - | - | - | - | 14 | 14 | 1 | 1 | 2 | 2 | 18 | 18 | | | | |
| | その他の屋内 | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - | - | - | 1 | 1 | | | | |
| 屋外 | 道 高速自動車道 | - | - | 4 | 8 | - | - | - | - | - | - | - | - | 4 | 8 | | | | |
| | 路 その他の道路 | - | - | 12 | 17 | - | - | - | - | - | - | - | - | 12 | 17 | | | | |
| 外 | 内 水面 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 3 | 3 | 3 | 3 | | | | |
| | 外 水面 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | | | |
| 山 | 岳 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 10 | 11 | 10 | 11 | | | | |
| | その他の屋外 | - | - | 3 | 3 | - | - | 1 | 1 | 2 | 2 | - | - | 9 | 9 | 15 | 15 | | |
| 地 | 下 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | | | |
| そ | の | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | | | |
| | 計 | 1 | 1 | - | - | 19 | 28 | - | - | 1 | 1 | 17 | 17 | 1 | 1 | 24 | 25 | 63 | 73 |

5. 事故種別・出動人員・活動人員状況

(令和元年)

| 事故種別 | | 火災 | | 交通事故 | 水難事故 | 自然災害 | よめる機械等に | よ建る物事に | 酸ガス及び | 爆発事故 | 事その他 | 合計 |
|------|--------|------|------|------|------|------|---------|--------|-------|------|------|-------|
| | | 建物 | 以外 | | | | | | | | | |
| | | 活動件数 | 救助人員 | | | | | | | | | |
| 出動人員 | 専任救助隊員 | 3 | - | 138 | - | - | 4 | 62 | 3 | - | 83 | 293 |
| | 兼任救助隊員 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 消防隊員 | 13 | - | 341 | - | - | 10 | 49 | 12 | - | 110 | 535 |
| | 救急隊員 | 3 | - | 178 | - | - | 6 | 68 | 3 | - | 83 | 341 |
| | 消防団員 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 計 | 19 | - | 657 | - | - | 20 | 179 | 18 | - | 276 | 1,169 |
| 活動人員 | 専任救助隊員 | 3 | - | 51 | - | - | 4 | 36 | - | - | 61 | 155 |
| | 兼任救助隊員 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 消防隊員 | 13 | - | 151 | - | - | 10 | 37 | 4 | - | 92 | 307 |
| | 救急隊員 | 3 | - | 90 | - | - | 3 | 49 | 3 | - | 58 | 206 |
| | 消防団員 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 計 | 19 | - | 292 | - | - | 17 | 122 | 7 | - | 211 | 668 |

通信統計



1. 通信業務の現況

消防の通信は、有線通信と無線通信に大別され、有線通信は主に災害覚知から出動まで、無線通信は出動指令確認から現場終了(帰署)までに区分されて活用されています。

通信指令業務は、消防活動の中核的役割を果たすもので、災害通報の受付、災害が発生した場合の迅速かつ的確な現場活動を展開するための情報の収集・伝達体制を確立することが極めて重要でありあらゆる災害に迅速な対応が求められています。

当消防本部では、平成23年3月に太宰府消防署に、最先端の通信システムを備えた高機能消防指令センターを開設し、平成31年2月5日に中間更新を実施。迅速な災害点の把握、的確な出動部隊の選択決定、出動指令及び支援情報の提供等、災害等の通報から現場到着時間の短縮並びに現場活動支援の強化を図り、消防部隊の合理的かつ効果的な運用を行うことができます。また、消防無線は、平成27年度7月から消防救急デジタル無線の運用を開始し、消防救急活動の高度化を図りました。

令和元年中の119番受付総件数は、13,075件を数え、1日平均約35件となっています。

119番通報のうち携帯電話からの通報が6,409件(49.0%)と最も多く、続いてIP電話が2,897件(22.2%)、固定電話が2,571件(19.7%)となっています。

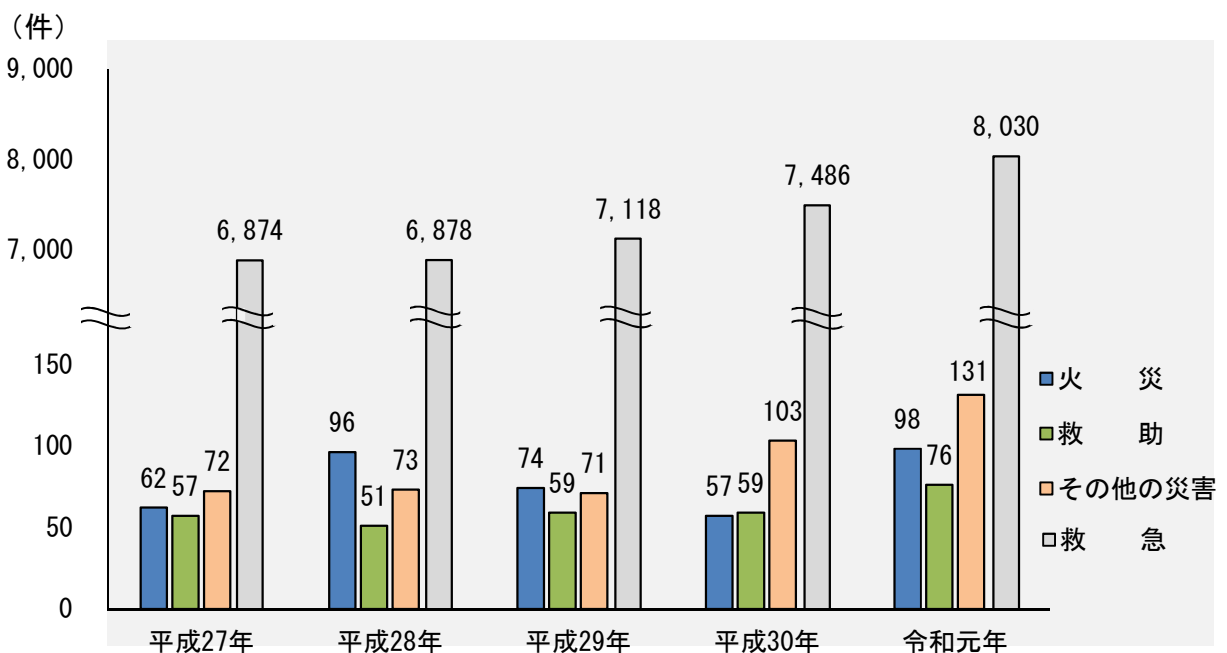
消防団への出動要請は、指令台と結ばれている管内18か所のサイレンを吹鳴して筑紫野市消防団員・太宰府市消防団員の招集を行います。また、ガス、電気会社等の防災関係機関へも専用線等のホットラインにより災害発生を短時間で連絡できるようになっています。

災害発生時における市民への災害発生案内方法としては、災害情報ダイヤル(923-1191)や消防災害情報メール(1,595件登録)による災害配信サービスを含め筑紫野太宰府消防本部ホームページを開設し、消防情報を提供しています。

また、救急医療情報サービスとしては、当消防本部ホームページで、休日や夜間の当番病院を紹介しています。

過去5年間の災害別119番通報受信件数

| 災害種別 | 年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|--------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| 火災 | | 62 | 96 | 74 | 57 | 98 |
| 救急 | | 6,874 | 6,878 | 7,118 | 7,486 | 8,030 |
| 救助 | | 57 | 51 | 59 | 59 | 76 |
| その他の災害 | | 72 | 73 | 71 | 103 | 131 |
| 合計 | | 7,065 | 7,098 | 7,322 | 7,705 | 8,335 |



3. 無線施設等配置状況

(令和元年12月31日現在)

| 種別 | | 所属 | 本部 | 筑紫野署 | 南出張所 | 太宰府署 | 東出張所 | 合計 | |
|--------------------------|----------|-----|----|------|------|------|------|----|----|
| デジタル | 基地局(局数) | | 1 | - | 1 | - | - | 2 | |
| | 固定局(局数) | | - | - | - | - | - | - | |
| | 陸上移動局(台) | 卓上型 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| | | 可搬型 | | - | 1 | - | 1 | - | 2 |
| | | 車載型 | | 4 | 11 | 2 | 6 | 2 | 25 |
| 携帯型 | | | 2 | 8 | 2 | 6 | 2 | 20 | |
| 署活動用(台) (400MHz帯7ノック) | | | 2 | 17 | 4 | 13 | 4 | 40 | |

4. 119番電話受信状況

(令和元年)

| 内容 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|-------|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 火災 | 4 | 11 | 19 | 5 | 15 | 5 | - | 6 | 2 | 14 | 5 | 12 | 98 |
| 救急 | 743 | 576 | 664 | 627 | 631 | 638 | 653 | 714 | 626 | 701 | 677 | 780 | 8,030 |
| 救助 | 6 | 9 | 5 | 4 | 3 | 6 | 4 | 9 | 8 | 10 | 3 | 9 | 76 |
| その他の災害 | 11 | 14 | 5 | 7 | 9 | 6 | 22 | 14 | 16 | 7 | 17 | 3 | 131 |
| いたずら | 1 | 9 | 3 | - | - | 5 | 13 | 10 | 5 | 7 | 6 | 12 | 71 |
| まちがい | 55 | 64 | 69 | 61 | 66 | 50 | 49 | 59 | 58 | 54 | 50 | 58 | 693 |
| 問合せ | 77 | 42 | 45 | 52 | 74 | 60 | 64 | 47 | 58 | 53 | 59 | 76 | 707 |
| 試験 | 49 | 51 | 76 | 40 | 64 | 46 | 38 | 66 | 22 | 25 | 58 | 51 | 586 |
| その他 | 225 | 190 | 263 | 168 | 174 | 245 | 209 | 213 | 215 | 191 | 218 | 179 | 2,490 |
| 転送送信 | 11 | 18 | 7 | 8 | 14 | 19 | 15 | 29 | 20 | 17 | 21 | 14 | 193 |
| 合計 | 1,182 | 984 | 1,156 | 972 | 1,050 | 1,080 | 1,067 | 1,167 | 1,030 | 1,079 | 1,114 | 1,194 | 13,075 |

5. 回線別119番電話受信状況

(令和元年)

| 内容 | 種別 | 火災 | 救急 | 救助 | その他の災害 | いたずら | まちがい | 問合せ | 試験 | その他 | 転送送信 | 合計 |
|----|----|----|-------|----|--------|------|------|-----|-----|-------|------|--------|
| 固 | 定 | 2 | 1,453 | 6 | 24 | 3 | 152 | 101 | 298 | 527 | 5 | 2,571 |
| 携 | 帯 | 65 | 4,063 | 42 | 46 | 68 | 460 | 442 | 134 | 906 | 183 | 6,409 |
| I | P | 9 | 2,159 | 9 | 12 | - | 66 | 151 | 48 | 439 | 4 | 2,897 |
| そ | の | 22 | 355 | 19 | 49 | - | 15 | 13 | 106 | 618 | 1 | 1,198 |
| 合 | 計 | 98 | 8,030 | 76 | 131 | 71 | 693 | 707 | 586 | 2,490 | 193 | 13,075 |

6. 119番電話受信件数の推移

(令和元年)

| 内容 | 年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 | 構成比 |
|--------|---|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 火災 | 災 | 62 | 96 | 74 | 57 | 98 | 0.7% |
| 救急 | 急 | 6,874 | 6,878 | 7,118 | 7,486 | 8,030 | 61.4% |
| 救助 | 助 | 57 | 51 | 59 | 59 | 76 | 0.6% |
| その他の災害 | 害 | 72 | 73 | 71 | 103 | 131 | 1.0% |
| いたずら | ら | 20 | 30 | 11 | 19 | 71 | 0.5% |
| まちがい | い | 424 | 417 | 434 | 506 | 693 | 5.3% |
| 問合せ | せ | 779 | 760 | 651 | 625 | 707 | 5.4% |
| 試験 | 験 | 354 | 333 | 373 | 347 | 586 | 4.5% |
| その他 | 他 | 2,972 | 2,471 | 2,431 | 2,792 | 2,490 | 19.0% |
| 転送送信 | 信 | 326 | 176 | 169 | 161 | 193 | 1.5% |
| 合計 | 計 | 11,940 | 11,285 | 11,391 | 12,155 | 13,075 | |

7. 回線別119番電話受信件数の推移

(令和元年)

| 内容 | 年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 | 構成比 |
|----|---|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 固 | 定 | 2,850 | 2,940 | 2,745 | 2,730 | 2,571 | 19.7% |
| 携 | 帯 | 4,605 | 4,925 | 5,209 | 5,652 | 6,409 | 49.0% |
| I | P | 2,897 | 2,664 | 2,746 | 2,955 | 2,897 | 22.2% |
| そ | の | 1,588 | 756 | 691 | 818 | 1,198 | 9.2% |
| 合 | 計 | 11,940 | 11,285 | 11,391 | 12,155 | 13,075 | |

8. 119番電話月別受信状況

(令和元年)

| 内容 | | 月 | | | | | | | | | | | | 合 計 |
|--------|------|-------|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | |
| 火 災 | 小計 | 4 | 11 | 19 | 5 | 15 | 5 | - | 6 | 2 | 14 | 5 | 12 | 98 |
| | 固定 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | 2 |
| | 携帯 | 3 | 8 | 18 | 2 | 8 | 4 | - | 1 | 1 | 9 | 3 | 8 | 65 |
| | IP電話 | - | - | - | 1 | 3 | - | - | 3 | - | 1 | 1 | - | 9 |
| | その他 | - | 3 | 1 | 2 | 4 | 1 | - | 2 | 1 | 3 | 1 | 4 | 22 |
| 救 急 | 小計 | 743 | 576 | 664 | 627 | 631 | 638 | 653 | 714 | 626 | 701 | 677 | 780 | 8,030 |
| | 固定 | 146 | 103 | 116 | 103 | 115 | 110 | 114 | 130 | 123 | 120 | 118 | 155 | 1,453 |
| | 携帯 | 363 | 277 | 351 | 296 | 308 | 343 | 335 | 350 | 327 | 371 | 351 | 391 | 4,063 |
| | IP電話 | 205 | 173 | 165 | 198 | 179 | 160 | 170 | 195 | 154 | 182 | 179 | 199 | 2,159 |
| | その他 | 29 | 23 | 32 | 30 | 29 | 25 | 34 | 39 | 22 | 28 | 29 | 35 | 355 |
| 救 助 | 小計 | 6 | 9 | 5 | 4 | 3 | 6 | 4 | 9 | 8 | 10 | 3 | 9 | 76 |
| | 固定 | - | 1 | 1 | 1 | - | 1 | - | 1 | - | 1 | - | - | 6 |
| | 携帯 | 1 | 2 | 4 | 3 | 1 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 8 | 42 |
| | IP電話 | 3 | 3 | - | - | 2 | - | - | - | - | 1 | - | - | 9 |
| | その他 | 2 | 3 | - | - | - | 1 | - | 4 | 4 | 4 | - | 1 | 19 |
| その他の災害 | 小計 | 11 | 14 | 5 | 7 | 9 | 6 | 22 | 14 | 16 | 7 | 17 | 3 | 131 |
| | 固定 | 8 | 3 | - | - | 2 | - | 3 | - | 3 | - | 4 | 1 | 24 |
| | 携帯 | 1 | 6 | 1 | 4 | 2 | 4 | 5 | 2 | 6 | 5 | 9 | 1 | 46 |
| | IP電話 | - | - | - | 2 | - | - | 6 | 2 | 1 | - | - | 1 | 12 |
| | その他 | 2 | 5 | 4 | 1 | 5 | 2 | 8 | 10 | 6 | 2 | 4 | - | 49 |
| いたづら | 小計 | 1 | 9 | 3 | - | - | 5 | 13 | 10 | 5 | 7 | 6 | 12 | 71 |
| | 固定 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | 携帯 | 1 | 9 | 3 | - | - | 5 | 13 | 10 | 5 | 6 | 5 | 11 | 68 |
| | IP電話 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| まちがい | 小計 | 55 | 64 | 69 | 61 | 66 | 50 | 49 | 59 | 58 | 54 | 50 | 58 | 693 |
| | 固定 | 14 | 13 | 17 | 21 | 15 | 13 | 5 | 7 | 16 | 12 | 7 | 12 | 152 |
| | 携帯 | 32 | 46 | 41 | 35 | 46 | 31 | 35 | 46 | 34 | 37 | 34 | 43 | 460 |
| | IP電話 | 6 | 4 | 8 | 5 | 3 | 6 | 8 | 6 | 7 | 5 | 7 | 1 | 66 |
| | その他 | 3 | 1 | 3 | - | 2 | - | 1 | - | 1 | - | 2 | 2 | 15 |
| 問合せ | 小計 | 77 | 42 | 45 | 52 | 74 | 60 | 64 | 47 | 58 | 53 | 59 | 76 | 707 |
| | 固定 | 10 | 6 | 4 | 5 | 12 | 8 | 2 | 9 | 9 | 12 | 10 | 14 | 101 |
| | 携帯 | 44 | 28 | 30 | 37 | 46 | 39 | 40 | 29 | 31 | 31 | 36 | 51 | 442 |
| | IP電話 | 23 | 7 | 11 | 9 | 15 | 13 | 18 | 9 | 17 | 9 | 12 | 8 | 151 |
| | その他 | - | 1 | - | 1 | 1 | - | 4 | - | 1 | 1 | 1 | 3 | 13 |
| 試 験 | 小計 | 49 | 51 | 76 | 40 | 64 | 46 | 38 | 66 | 22 | 25 | 58 | 51 | 586 |
| | 固定 | 7 | 31 | 59 | 27 | 37 | 27 | 25 | 18 | 15 | 11 | 23 | 18 | 298 |
| | 携帯 | 19 | 14 | 4 | 9 | 14 | 19 | 4 | 47 | 1 | - | 2 | 1 | 134 |
| | IP電話 | 5 | 3 | 11 | 4 | 11 | - | 7 | - | 3 | 2 | 1 | 1 | 48 |
| | その他 | 18 | 3 | 2 | - | 2 | - | 2 | 1 | 3 | 12 | 32 | 31 | 106 |
| そ の 他 | 小計 | 225 | 190 | 263 | 168 | 174 | 245 | 209 | 213 | 215 | 191 | 218 | 179 | 2,490 |
| | 固定 | 41 | 42 | 41 | 46 | 44 | 44 | 37 | 21 | 47 | 45 | 68 | 51 | 527 |
| | 携帯 | 87 | 67 | 80 | 58 | 57 | 102 | 81 | 94 | 70 | 71 | 66 | 73 | 906 |
| | IP電話 | 38 | 21 | 41 | 17 | 23 | 48 | 26 | 27 | 45 | 45 | 72 | 36 | 439 |
| | その他 | 59 | 60 | 101 | 47 | 50 | 51 | 65 | 71 | 53 | 30 | 12 | 19 | 618 |
| 転送送信 | 小計 | 11 | 18 | 7 | 8 | 14 | 19 | 15 | 29 | 20 | 17 | 21 | 14 | 193 |
| | 固定 | 1 | - | - | - | 1 | - | 1 | 1 | - | 1 | - | - | 5 |
| | 携帯 | 10 | 18 | 7 | 8 | 13 | 18 | 14 | 26 | 20 | 15 | 21 | 13 | 183 |
| | IP電話 | - | - | - | - | - | 1 | - | 1 | - | 1 | - | 1 | 4 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | - | - | - | - | 1 |
| 合 計 | | 1,182 | 984 | 1,156 | 972 | 1,050 | 1,080 | 1,067 | 1,167 | 1,030 | 1,079 | 1,114 | 1,194 | 13,075 |

9. 口頭による心肺蘇生法指導状況

(令和元年)

| 年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|------|-------|-------|-------|------|
| 指導件数 | | 63 | 87 | 113 |

筑紫野太宰府消防組合消防本部

〒818-0084

福岡県筑紫野市針摺西一丁目1番1号

TEL 092-924-5034

FAX 092-924-3397

URL <http://www.chikuta119.jp/>